

東京2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレー 千葉県実施記録誌

TOKYO 2020 OLYMPIC AND PARALYMPIC TORCH RELAY
CHIBA PREFECTURE REPORT

TOKYO 2020
PARALYMPIC TORCH RELAY

Share Your Light

あなたは、きっと、誰かの光だ。



発刊に当たって



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が新型コロナウイルス感染症の影響で1年延期されたことに伴い、大会に先立ち行われる聖火リレーも、当初の計画から1年後のスタートとなりました。

千葉県内では、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない中、残念ではありましたが、オリンピック、パラリンピックとも、聖火ランナーの走行を取り止め、無観客での点火セレモニーの実施となりました。

オリンピック聖火リレーでは、神奈川県から引き継いだ聖火を7月1日から7月3日までの3日間に、県内3会場で237人の聖火ランナーによりつなぎ、茨城県に送り出しました。また、パラリンピック聖火リレーでは、8月18日に、県内全54市町村によってそれぞれが工夫した方法により起こされた火を集めて「千葉県の火」として1つにまとめ、130人の聖火ランナーによりつなぎ、開催都市の東京都へ送り出しました。

それぞれの聖火を無事に引き継ぐことができたのは、聖火ランナーの皆様、各地域で準備や運営に携わった皆様の御理解・御協力によるものであり、心から感謝申し上げます。

聖火リレーは、当初描いていた形での実施とはなりませんでしたが、点火セレモニーでは、トーチに灯された炎に、県内の各地域にゆかりのある聖火ランナーの皆様がそれぞれの思いを込められ、両大会の開会式へとつながっていきました。

今回の聖火リレー、そしてオリンピック・パラリンピックは、これまで経験したことのない困難な道筋を歩んで実現しました。その過程で、私たちは多くの思い、経験、教訓を得ることができました。これをいかに、聖火をつなぐように今後につなげていくかということが重要です。

県としましては、聖火リレーや、東京2020大会を通して積み重ねてきた財産を次世代にしっかりと伝え、本県の持続的な発展につなげられるよう、スポーツと文化の振興や、共生社会の実現を県民の皆様と共に進めていきたいと考えています。

結びに、この記録誌が、千葉県内で実施された東京2020聖火リレーや聖火ランナーの方々の思いなどを後世に伝える貴重な記録・資料として、さまざまな場面で広く活用されますよう祈念しまして、発刊の御挨拶といたします。

千葉県知事

熊谷 俊人

発刊に寄せて



それぞれの思いを胸に聖火がつながれた東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーの感動も新たに、ここに記録誌が発刊されますことに、心よりお喜び申し上げます。

本県では、オリンピック開幕まで3週間余りとなった、2021年7月1日から7月3日までの3日間、山武市、千葉市、松戸市の3カ所で「オリンピック聖火リレー 点火セレモニー」が実施されました。ギリシャから到着した火は、「Hope Lights Our Way(希望の道を、つなごう。)」をコンセプトに、地域の方の熱い応援の中、県内を回る予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、残念ながら会場で聖火ランナーによるトーチキスが行われる形となりました。

また、パラリンピック開幕の直前となる8月18日には、「パラリンピック聖火リレー 千葉県聖火フェスティバル」が実施されました。「Share Your Light(あなたは、きっと、誰かの光だ。)」をコンセプトに、全市町村によりそれぞれ独自の方法で採火された火は、市原スポレクパークに集められ「千葉県の火」となりました。そして、千葉ポートタワー前広場において聖火ランナーによるトーチキスでつながれ、開催都市である東京都へ送り出されました。

新型コロナウイルスの感染拡大による1年間の延期や公道での走行中止を余儀なくされるなど、想定とは異なる形での開催となりましたが、年齢や障害の有無などにかかわらず、様々な分野で御活躍されている聖火ランナーの皆様が思いを込めてつないだ聖火は、希望の光となり、その思いとともに未来へと受け継がれるものと信じております。

県議会といたしましても、県民の皆様が長い準備の段階からつないできた思いを大切に、より一層のスポーツ振興に努めるとともに、障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会の実現に全力で取り組んでまいります。

結びに、聖火リレーの実施に御尽力いただきました、東京2020組織委員会の皆様、市町村の皆様、その他すべての関係者の皆様に感謝の意を表するとともに、本県スポーツの益々の発展と、皆様方の御健勝を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

千葉県議会議長

信岡光博

東京2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレー 千葉県実施記録誌

TOKYO 2020 OLYMPIC AND PARALYMPIC TORCH RELAY
CHIBA PREFECTURE REPORT

第1章 東京2020大会 7

1 東京2020大会概要	8
2 千葉県内のオリンピック競技会場と開催競技	9
3 千葉県内のパラリンピック競技会場と開催競技	10

第2章 東京2020オリンピック聖火リレー 11

1 東京2020オリンピック聖火リレー概要	12
基本情報	12
聖火採火式・引継式・到着式等	14
全国実施概要	16
2 千葉県実施概要(当初計画)	18
実施概要	18
ルート概要図	19
詳細ルート	20
セレモニー実施概要	23
千葉県選考オリンピック聖火ランナー	26
3 千葉県実施概要(実施結果)	27
実施概要	27
点火セレモニー1日目	28
安全・安心なイベント実施に向けた取り組み	37
点火セレモニー2日目	38
点火セレモニー3日目	48

第3章 東京2020パラリンピック聖火リレー 57

1 東京2020パラリンピック聖火リレー概要	58
基本情報	58
全国実施概要	60
2 千葉県実施概要(当初計画)	61
実施概要	61
聖火リレールート	62
セレモニー実施概要	63
千葉県選考パラリンピック聖火ランナー	64
3 千葉県実施概要(実施結果)	65
実施概要	65
採火式	66
聖火ビジット	71
集火式	72
点火棒デザイン	76
点火セレモニー・出立式	77
開催都市(東京都)内の聖火イベント	91

千葉県における聖火リレーの走行中止と無観客での点火セレモニーの実施 92

その他関連事業 93

参考資料 97

※名称や肩書・役職などは、セレモニー等の実施日時点のものを記載

聖火リレー関連用語一覧

オリンピック・パラリンピック聖火リレー共通

名称	内容
スロット	各聖火ランナーに割り当てられた走行場所
区間	聖火ランナーが連続して走行するスロットのまとまり
出発式	各日第1区間の最初の聖火ランナー出発時に、聖火をトーチへ点火するセレモニー
ミニセレブレーション	区間内で行われるセレモニー
セレブレーション	各日の最終到着地において、聖火の到着を祝うセレモニー ※パラリンピック聖火リレーでは、開催都市東京都のみで実施
点火セレモニー	新型コロナウイルス感染症の影響により、公道での聖火リレー実施(聖火ランナーの走行)を取りやめる場合に、代替措置として実施するセレモニー
コレクションポイント	聖火ランナーの集合場所
トーチキス	聖火ランナーが次の聖火ランナーへ聖火を受け渡すこと
聖火ランナー	トーチで聖火をつなぐランナー ※基本的に、オリンピック聖火リレーでは1人で、パラリンピック聖火リレーでは3人で走行し、トーチキスポイントで次の聖火ランナーへ聖火をつなぐ
グループランナー	複数人で走行する聖火ランナー ※聖火ランナーユニフォームを着用して、オリンピック聖火リレーでは1本のトーチを、パラリンピック聖火リレーでは3本のトーチを回し持つ
サポートランナー (地域から聖火リレーを盛り上げる走者)	セレブレーション会場など公道以外の場所で、聖火ランナーの後方を走行するランナー ※聖火ランナーユニフォームは着用せず、トーチは携行しない
セキュリティランナー	聖火ランナーに並走する、聖火および聖火ランナーの安全を確保するランナー

パラリンピック聖火リレー関連

聖火フェスティバル	採火、聖火ビジット、聖火リレー、出立の総称
採火	それぞれの共生社会への思いが込められた火を独自の手法で起こすこと ※複数箇所では採火を実施する場合、「集火」を行い、炎を一つにする
聖火ビジット	学校や病院、パラリンピックゆかりの地などに炎を運び展示するイベント
出立(式)	各道府県から採火した火「東京2020パラリンピック聖火(●●道府県)」を開催都市東京都へ送り出すこと(セレモニー) ※「東京2020パラリンピック聖火(千葉県)」＝「千葉県の火」
集火式	全国47都道府県とイギリスのストーク・マンデビルの火が東京都に集まり一つの炎にするセレモニー(集火式によって一つになった炎が「東京2020パラリンピック聖火」となる) ※千葉県の場合、県内すべての市町村により採火された火(市町村の火)を一つに集め、「千葉県の火」とするセレモニーとして実施

第1章

東京2020大会

Tokyo 2020 Games



TOKYO 2020



TOKYO 2020

PARALYMPIC GAMES



HOST VENUE

1 東京2020大会概要

スケジュール

正式名称：第32回オリンピック競技大会(2020/東京)
開催期間：2021(令和3)年7月23日(金・祝)～8月8日(日・祝)
競技数：33競技

正式名称：東京2020パラリンピック競技大会
開催期間：2021年8月24日(火)～9月5日(日)
競技数：22競技

ビジョン

スポーツには 世界と未来を変える力がある。

1964年の東京大会は日本を大きく変えた。
2020年の東京大会は、「すべての人が自己ベストを目指し(全員が自己ベスト)」、「一人ひとりが互いを認め合い(多様性と調和)」、「そして、未来につなげよう(未来への継承)」を3つの基本コンセプトとし、史上最もイノベティブで、世界にポジティブな改革をもたらす大会とする。

大会モットー

United by Emotion

大会モットーとは大会ビジョンを研ぎ澄ましたメッセージで、東京2020大会が世界と共有したいアイデアやコンセプトの本質をとらえたもの。近年のオリンピック・パラリンピックにおいては、競技会場装飾や都市装飾、デジタルメディアで掲出されるなど、重要な役割を果たしている。

エンブレム

くみいちまつもん
組市松紋

「市松模様」を、日本の伝統色である藍色で、粋な日本らしさを描いた。
形の異なる3種類の四角形を組み合わせ、「多様性と調和」のメッセージを込めた。オリンピックエンブレム、パラリンピックエンブレムとも、同じ45ピースの四角形から構成されている。



マスコット

東京2020
オリンピック
マスコット
ミライトワ
MIRAITOWA



ミライトワという名前は、「未来」と「永遠(とわ)」というふたつの言葉を結びつけて生まれた。名前に込められたのは、素晴らしい未来を永遠にという願い。東京2020大会を通じて、世界の人々の心に、希望に満ちた未来をいつまでも輝かせる。

東京2020
パラリンピック
マスコット
ソメイティ
SOMEITY



ソメイティという名前は、桜を代表する「ソメイヨシノ」と非常に力強いという意味の「so mighty」から生まれた。桜の触角を持ち、驚きの強さを見せるソメイティ。東京2020大会を通じて、桜を愛でる日本の心とパラリンピックアスリートの素晴らしさを印象づける。

2 千葉県内のオリンピック競技会場と開催競技

千葉県内では、幕張メッセ(千葉市)でフェンシング、テコンドー、レスリングの3競技が、釣ヶ崎海岸サーフィンビーチ(一宮町)でオリンピック史上初となるサーフィン競技が行われた。

県内会場の競技日程

●幕張メッセ会場

フェンシング：7月24日(土)～8月 1日(日) Bホール(国際展示場9～11ホール)

テコンドー：7月24日(土)～7月27日(火) Aホール(国際展示場1～8ホール)

レスリング：8月 1日(日)～8月 7日(土) Aホール(国際展示場1～8ホール)

●釣ヶ崎海岸サーフィンビーチ

サーフィン：7月25日(日)～7月27日(火)



県内開催競技の紹介

フェンシング

ピストと呼ばれる長方形の試合場の中で2人が互いに向き合い、剣を用いて攻撃または防御を行う。使用する剣と防具には電気回路が埋め込まれており、攻撃が成功するとランプが点灯する。「フルーレ」「エペ」「サーブル」の3種目がある。



写真:アフロスポーツ

レスリング

直径9mの円形のマット上で、2人の競技者が素手で攻防し、相手の両肩を1秒以上マットにつけるフォールや技を決めたポイントで勝負が決まる。上半身のみで攻防を行う「グレコローマスタイル」と、全身を攻防に使える「フリースタイル」がある。



写真:フォートキジモト

テコンドー

手と足を使って攻撃をすることができ、足を使った攻撃が特徴的な競技。攻撃が有効か無効かは、防具に付けた電子センサーが機械的に判定する。試合はポイント制で、攻撃の種類や当たった部位によってポイントが異なる。



写真:ロイター/アフロ

サーフィン

東京2020オリンピックで初めて正式競技として採用された。制限時間内で同時に複数の選手が対戦し、勝敗を決定する。良い波を見極め、難易度の高いターンやエアリアル(空中に舞い上がる技)を繰り出すことで高得点を獲得することができる。



写真:AP/アフロ

3 千葉県内のパラリンピック競技会場と開催競技

千葉県内では、幕張メッセ(千葉市)でゴールボール、シッティングバレーボール、テコンドー、車いすフェンシングの4競技が行われた。

県内会場の競技日程

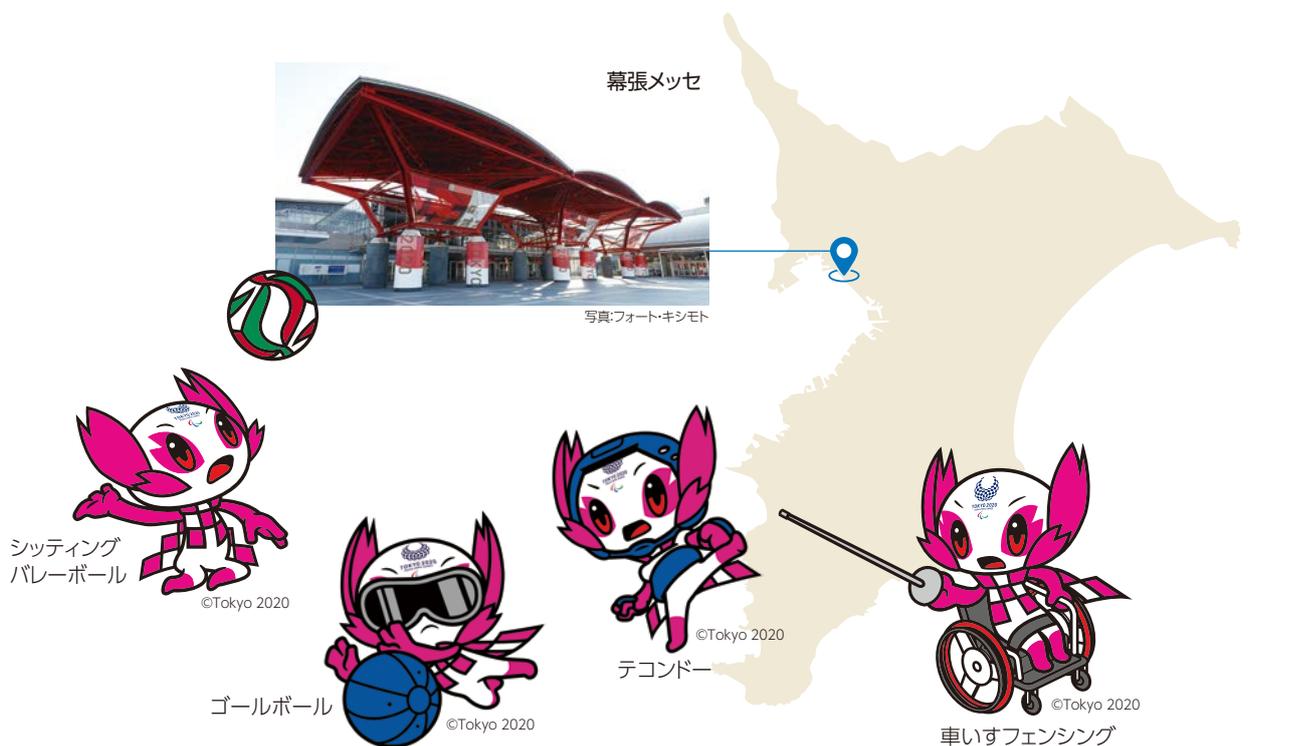
●幕張メッセ会場

ゴールボール：8月25日(水)～9月 3日(金) Cホール(イベントホール)

シッティングバレーボール：8月27日(金)～9月 5日(日) Aホール(国際展示場1～8ホール)

テコンドー：9月 2日(木)～9月 4日(土) Bホール(国際展示場9～11ホール)

車いすフェンシング：8月25日(水)～8月29日(日) Bホール(国際展示場9～11ホール)



県内開催競技の紹介

ゴールボール

1チーム3人の選手がアイシェード(目隠し)を着用して戦う。攻撃はコート内で鈴入りのボールを転がしたり、パウンドさせたりして相手ゴールにボールを投球する。守備は鈴の音や相手の足音を聞き分け、体全体で防御する。



写真:森田直樹/アフロスポーツ

テコンドー

キョルギ(組手、身体障害者選手)とプムセ(型、知的障害者選手)の2種目があり、東京2020パラリンピックではキョルギが採用された。コートや防具はオリンピックのテコンドーと同じで、胴部への攻撃のみが有効となり、頭部への攻撃は禁止されている。



写真:YUTAKA/アフロスポーツ

シッティングバレーボール

床にお尻の一部をつけ、座った状態でプレーする6人制のバレーボール。ボールの大きさや基本的なルールはオリンピックのバレーボールと同じだが、コートはひと回り狭く、ネットも低く設定されている。



写真:長田洋平/アフロスポーツ

車いすフェンシング

ピストと呼ばれる台に車いすを固定して行う。ユニフォームや剣、マスクなどの用具はオリンピックのフェンシングと同じで、オリンピックと同様に「フルーレ」「エペ」「サーブル」の3種目がある。3種目とも障害の種類や程度によって2つのクラスに分かれる。



写真:長瀬友哉/フォートキシモト

第2章

東京2020 オリンピック 聖火リレー

Tokyo 2020 Olympic Torch Relay



1 東京2020オリンピック聖火リレー概要

基本情報

オリンピック 聖火リレーとは

聖火は、平和、平等、融合、結束、友愛、統合、共有といった人類共通の理想を、見る者の心に呼び起こす。オリンピック聖火リレーは、大会の期待を高めるとともに、こういった理想のビジョンを伝える役割を果たし、オリンピックの精神および価値の純真かつ神聖なる形での表現と考えられており、聖火はオリンピック大会のすべてのシンボルの中でも最も神聖なるもの。

東京2020オリンピック聖火リレーで用いられる聖火は、ギリシャのオリンピアで太陽光から採火される。その後、オリンピック聖火はギリシャから日本国内に運ばれ、福島県をスタートし、121日間をかけて、全都道府県を巡る。

コンセプト

Hope Lights Our Way

希望の道を、つなごう。

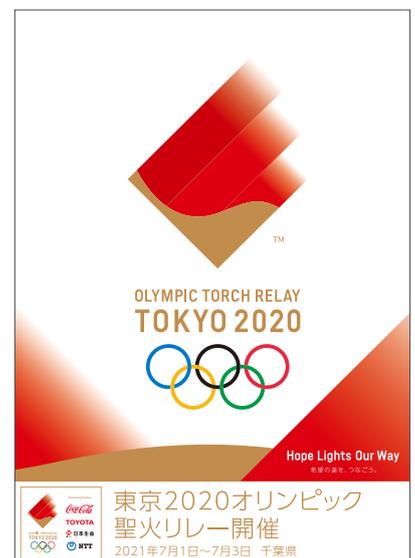
支えあい、認めあい、高めあう心でつなぐ聖火の光が、新しい時代の日の出となり、人々に希望の道を照らし出します。

エンブレム

東京2020オリンピックの大会エンブレムをデザインの起点としている。大会エンブレムを構成する3つの四角形を聖火の炎と見立て、炎のダイナミックな動きを表現している。また、日本らしさを表現するデザインモチーフとして、「拭きぼかし」という浮世絵の技法を用いた。

色彩は日本の伝統色を用いている。エネルギー、情熱的、愛情深い、行動力があるといったイメージのある「朱(しゅ)」に、大地を連想させる「黄土(おうど)」を組み合わせ、日本らしい祝祭感を醸し出す。

聖火ランナーとともに、日本の豊かな大地を駆け抜けていく聖火が、未来へと続く、「希望の道」を照らし出していく。



トーチ

日本人に最もなじみ深い花である桜をモチーフとしている。

● 伝統と現代技術の融合

日本の伝統的なかたち「桜紋」を、新幹線等の製造にも使われている製造技術「アルミ押出成形」を用いて形作っている。継ぎ目のない、ひとつなぎのトーチ。

● 復興への想いと持続可能性への配慮

オリンピック聖火リレートーチの素材の一部には、東日本大震災の復興仮設住宅のアルミ建築廃材を再利用している。人々の生活を見守ってきた仮設住宅が、平和のシンボルとしてオリンピック聖火リレートーチに姿を変え、一歩ずつ復興に向けて進む被災地の姿を世界に伝える。

● 美しく、燃え続ける炎

オリンピック聖火リレートーチは、聖火のかたちもデザインされている。花びらから生み出された5つの炎は、トーチの中央でひとつとなり、より大きな輝きで「希望の道」を照らす。聖火を灯す燃焼部には、聖火を保ち続けるために、火力の強い青い炎と火のない燃焼（触媒燃焼）の2つの燃焼により、聖火の赤い炎を支える仕組みが採用されている。

全 長：710mm
本 体 重 量：1.2kg
(本体約1kg+燃料部200g)
色：桜ゴールド
主 な 素 材：アルミニウム
(仮設住宅由来の再生アルミニウム約30%を含む)



Photo by Tokyo 2020

聖火皿

到着式や復興の火の展示、そして聖火リレーの出発式や各日の最後に行うセレブレーションといった、セレモニアルな場で使用される。トーチと同じ桜の花をモチーフにしたデザインとなっている。

全 高：約1.5m
幅：約0.8m(最大)
重 量：約200kg
燃 料：プロパンガス
主 な 素 材：アルミニウム
(仮設住宅由来の再生アルミニウム約30%を含む)



Photo by Tokyo 2020

ランタン

ギリシャ・オリンピアで採火された聖火を大会開催国に運ぶため、また聖火リレーが行われる市区町村間の車両移動の際などに使用される。聖火の炎は、聖火リレーが行われていない間の移動時、炎が消えないよう、ランタンへ移される。

全 高：約30cm
直 径：約9cm
重 量：約1.8kg
燃 料：灯油
主 な 素 材：真鍮



画像提供:Tokyo 2020

ユニフォーム

一人ひとりの聖火ランナーによって紡がれた1本の希望の道が、聖火によって照らされ、オリンピック本番へ向かっていく様を、胸の中央にあしらったエンブレムを起点に、大会ルックの市松模様を介して、背中のオリンピックシンボルにつなげることによって表現している。斜めがけのデザインは櫻(たすき)がモチーフ。



Photo by Tokyo 2020

聖火採火式・引継式・到着式等

採火式

2020(令和2)年3月12日、古代オリンピック発祥の地であるギリシャ・オリンピアのヘラ神殿跡で行われた。古代の衣装に身を包んだ巫女が、凹面鏡で太陽光を集めて採火し、第1走者のトーチに点火。第2走者として、2004年アテネオリンピック女子マラソンで金メダルを獲得した野口みづき^{のぐち}さんが日本人最初の聖火ランナーとして走行した。



(上)第1走者を務めた射撃のギリシャ代表アンナ・コラカキ選手から聖火を引き継ぐ野口みづきさん

(右)ギリシャで東京2020オリンピックの聖火を掲げて走る野口さん

写真提供:共同通信社

※ギリシャ国内で12日から19日までの8日間、聖火リレーが行われる予定となっていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、13日の途中でリレーは中止となった。

引継式



(右)ギリシャ・オリンピック委員会のスピロス・カプラロス会長から聖火が灯ったトーチを受け取る井本直歩子さん

2020年3月19日、ギリシャで採火された東京2020オリンピックの聖火を(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(東京2020組織委員会)に引き継ぐ式典がギリシャ・アテネのパナシナイコスタジアムで行われた。1996年アトランタオリンピック競泳代表の井本直歩^{いもと なおこ}さんが、聖火を受け取った。



写真提供:共同通信社

到着式

東京2020オリンピックの聖火は特別輸送機で日本に運ばれ、2020年3月20日、宮城県東松島市の航空自衛隊松島基地に到着した。到着式には共にオリンピック3連覇を達成した柔道男子の野村忠宏さんとレスリング女子の吉田沙保里さんが参加した。



(上)東京2020オリンピック聖火を載せ、宮城県東松島市の航空自衛隊松島基地に到着した特別輸送機「TOKYO2020号」



写真提供:東京2020 / 共同通信社

復興の火

「復興の火」の展示は復興オリンピックの趣旨を踏まえ、東京2020オリンピック聖火リレーのコンセプトである「Hope Lights Our Way / 希望の道を、つなごう。」に沿い、東日本大震災から10年目に、東京2020オリンピック聖火リレーの一環として実施された。復興に力を尽くしている被災地の方々に、ギリシャで採火した東京2020オリンピック聖火をリレーに先立ち見ていただけるよう、2020年3月20日から3月25日まで、宮城県、岩手県、福島県の順番で各2日間「復興の火」として展示された。

●「復興の火」展示概要

2020年3月20日(金・祝): 宮城県石巻市「石巻南浜津波復興祈念公園」

3月21日(土) : 宮城県仙台市「仙台駅東口エリア」

3月22日(日) : 岩手県「三陸鉄道・SL銀河車内(宮古駅～釜石駅～花巻駅)」

3月23日(月) : 岩手県大船渡市「おおふなぼーと」

3月24日(火) : 福島県福島市「福島駅東口駅前広場」

3月25日(水) : 福島県いわき市「アクアマリンパーク」



石巻南浜津波復興祈念公園



三陸鉄道・SL銀河車内
(宮古駅～釜石駅～花巻駅)



福島駅東口駅前広場

写真提供:共同通信社

2020年3月24日、国際オリンピック委員会 (IOC) と東京2020組織委員会は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により東京2020大会の延期を発表。これに伴い、3月26日から予定されていた東京2020オリンピック聖火リレーも延期されることとなった。

1 東京2020オリンピック聖火リレー概要

全国実施概要

名称：東京2020オリンピック聖火リレー
日程：2021年3月25日(木)～7月23日(金・祝)
 114日間(移動日を含めて121日間)
 ※東京2020大会の延期に伴い、当初の予定から1年延期となり、右表の日程で実施

場所：47都道府県
主催：東京2020組織委員会
共催：東京2020オリンピック聖火リレー
 各都道府県実行委員会等

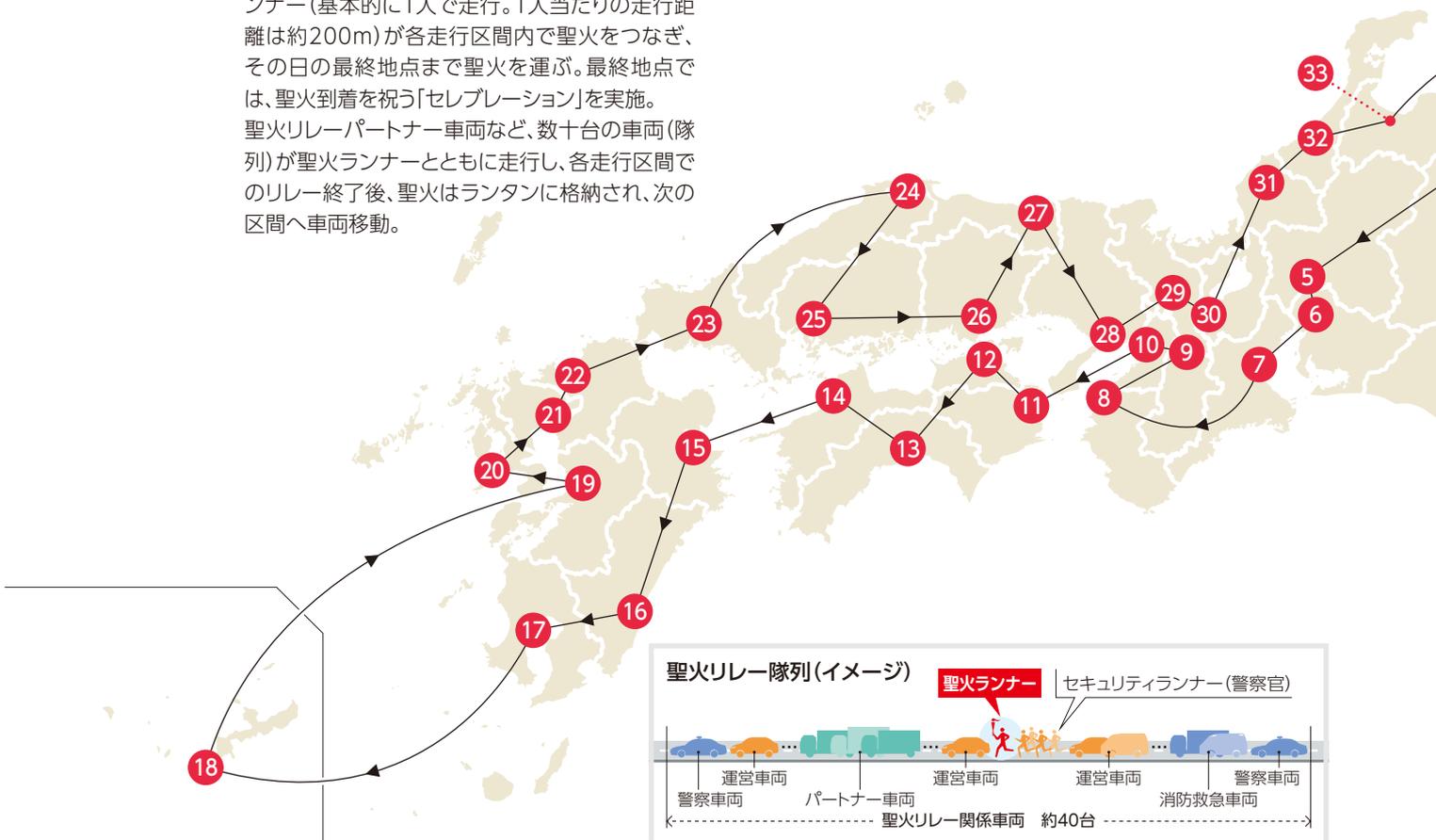
パートナー：

- **プレゼンティングパートナー**
 日本コカ・コーラ株式会社
 トヨタ自動車株式会社
 日本生命保険相互会社
 日本電信電話株式会社 (NTT)
- **サポーティングパートナー**
 パナソニック株式会社
 ENEOS株式会社
 全日本空輸株式会社
 日本郵便株式会社
 日本航空株式会社
- **アソシエーティングパートナー**
 Visa
 日本電気株式会社 (NEC)

ランナー総数：約10,000人
 ※聖火ランナーは、都道府県実行委員会や聖火リレーパートナーなどからの公募または推薦により選定

実施方法等：1日の最初に実施される出発式から始まり、聖火ランナー(基本的に1人で走行。1人当たりの走行距離は約200m)が各走行区間で聖火をつなぎ、その日の最終地点まで聖火を運ぶ。最終地点では、聖火到着を祝う「セレブレーション」を実施。聖火リレーパートナー車両など、数十台の車両(隊列)が聖火ランナーとともに走行し、各走行区間でのリレー終了後、聖火はランタンに格納され、次の区間へ車両移動。

1 START	2021年3月25	25 広島	5/17～18
福島	～27日	26 岡山	19～20
2 栃木	3/28～29	27 鳥取	21～22
3 群馬	30～31	28 兵庫	23～24
4 長野	4/1～2	29 京都	25～26
5 岐阜	3～4	30 滋賀	27～28
6 愛知	5～6	31 福井	29～30
7 三重	7～8	32 石川	31～6/1
8 和歌山	9～10	33 富山	6/2～3
9 奈良	11～12	34 新潟	4～5
10 大阪	13～14	35 山形	6～7
11 徳島	15～16	36 秋田	8～9
12 香川	17～18	37 青森	10～11
13 高知	19～20	38 北海道	13～14
14 愛媛	21～22	39 岩手	16～18
15 大分	23～24	40 宮城	19～21
16 宮崎	25～26	41 静岡	23～25
17 鹿児島	27～28	42 山梨	26～27
18 沖縄	5/1～2	43 神奈川	28～30
19 熊本	5～6	44 千葉	7/1～3
20 長崎	7～8	45 茨城	4～5
21 佐賀	9～10	46 埼玉	6～8
22 福岡	11～12	47 GOAL	2021年7月9
23 山口	13～14	東京	～23日
24 島根	15～16		



※パラリンピック聖火リレーの隊列についても同様



グランドスタート

東京2020オリンピック聖火リレーは、新型コロナウイルス感染症の影響による東京2020大会の延期を受け、2021年3月25日、当初の予定から1年遅れで福島県のサッカー施設「ナショナルトレーニングセンター」ヴィレッジ」をスタートした。第1走者は、東日本大震災があった2011年のFIFA女子ワールドカップで優勝したサッカー日本代表「なでしこジャパン」の当時のメンバーだった丸山桂里奈さんや宮間あやさんたちが務めた。



聖火リレートーチを掲げスタートする「なでしこジャパン」のメンバー

開会式

2021年7月23日、東京2020オリンピック開会式が国立競技場（オリンピックスタジアム）で行われ、47都道府県で1万人以上の聖火ランナーによってつながれた東京2020オリンピック聖火が、聖火台に灯された。

最終聖火ランナーはテニス女子のおおさか選手が務めた。大坂選手は、東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県、宮城県、福島県でスポーツに励む小・中学生の皆さんから聖火を受け取った後、聖火台へと続く階段をゆっくりと上り、笑顔で点火した。



写真提供:共同通信社

2 千葉県実施概要(当初計画)

実施概要

千葉県では、新型コロナウイルス感染症の影響により、県内全区間における聖火ランナーの走行を取りやめ、各日のセレブレーション会場において、無観客の点火セレモニーを実施した。

この実施方法の変更前に計画していた本県におけるオリンピック聖火リレーの概要は次のとおり。

走行区間等：20区間21市町 スロット数：258スロット 走行距離：約51km

※県が主体となって実施するのは18区間21市町(3日目の2区間および4区間は東京2020組織委員会および関係機関の実施区間)

ルート概要：震災からの復興を全体のテーマとして、各日のテーマを設定してルートを選定

全体ルートテーマ：本県の震災からの復興をアピールするルート

1日目 7月1日(木)

デイルートテーマ：県内道路網を活用し本県の基幹産業や豊かな自然をアピールするルート

区間	出発予定地・到着予定地 実施セレモニー	スロット数	区間	出発予定地・到着予定地 実施セレモニー	スロット数
①	海ほたるPA(木更津市) ※海ほたるPA内を走行 出発式:海ほたるPA 1階カッターフェイス	2	④	太東海水浴場(いすみ市) → 釣ヶ崎海岸(一宮町) ※砂浜を走行 ミニセレブレーション:太東海水浴場	14
②	君津大橋手前(君津市) → 青堀駅ロータリー(富津市) ミニセレブレーション: 君津メディカルスポーツセンター(君津市)	17	⑤	匝瑳市立野栄中学校(匝瑳市) → 野栄ふれあい公園(匝瑳市) ミニセレブレーション:野栄ふれあい公園	16
③	岩井海岸(南房総市) → 道の駅富楽里とみやま(南房総市) ミニセレブレーション:道の駅富楽里とみやま	13	⑥	蓮沼交流センター(山武市) → 県立蓮沼海浜公園第2駐車場(山武市) セレブレーション:県立蓮沼海浜公園第2駐車場	18

2日目 7月2日(金)

デイルートテーマ：本県の魅力あふれる歴史・伝統文化や国際都市をアピールするルート

区間	出発予定地・到着予定地 実施セレモニー	スロット数	区間	出発予定地・到着予定地 実施セレモニー	スロット数
①	銚子ポートタワー(銚子市) → 銚子市役所(銚子市) 出発式:銚子ポートタワー ミニセレブレーション:銚子市役所	23	④	航空科学博物館(芝山町) → 三里塚さくらの丘(成田市) ミニセレブレーション:航空科学博物館	11
②	いいおかみなと公園(旭市) → いいおかユートピアセンター(旭市) ミニセレブレーション:いいおかみなと公園	12	⑤	成田市役所(成田市) → 成田山新勝寺大本堂前(成田市) ミニセレブレーション:成田市役所	9
③	入船橋緑地広場[川岸公園](香取市) → 大土蔵付近(香取市) ※舟により小野川を走行 ミニセレブレーション:入船橋緑地広場[川岸公園]	4	⑥	千葉県国際総合水泳場(習志野市) → 幕張メッセ駐車場(千葉市) セレブレーション:幕張メッセ駐車場	28

3日目 7月3日(土)

デイルートテーマ：歴史・伝統文化と先進的まちづくりが融合した活気あふれる都市をアピールするルート

区間	出発予定地・到着予定地 実施セレモニー	スロット数	区間	出発予定地・到着予定地 実施セレモニー	スロット数
①	シンボルロード交流広場(浦安市) → 浦安市総合公園展望デッキ(浦安市) 出発式:シンボルロード交流広場 ミニセレブレーション:浦安市総合公園展望デッキ	24	⑤	鎌ヶ谷市役所(鎌ヶ谷市) → 新鎌ふれあい公園(鎌ヶ谷市) ミニセレブレーション:新鎌ふれあい公園	6
②	NTTコミュニケーションズラグビーグラウンド [アークス浦安パーク](浦安市)	-	⑥	道の駅しょうなん(柏市) → 手賀沼公園(我孫子市) ミニセレブレーション:手賀沼公園	12
③	行田運動広場(船橋市) → 船橋市保健福祉センター前(船橋市) ミニセレブレーション:行田運動広場	14	⑦	県立柏の葉公園(柏市) ※公園内を走行 ミニセレブレーション:県立柏の葉公園	14
④	NTT船橋グラウンド(船橋市)	-	⑧	松戸市小山地区(松戸市) → 松戸中央公園(松戸市) セレブレーション:松戸中央公園	21

※県が実施するすべての区間(3日目の2区間および4区間を除く18区間)において、サポートランナーが走行

ルート概要図



千葉県におけるオリンピック聖火リレールートとセレモニー会場の選定

千葉県では、聖火リレールートを選定するに当たり、2018年7月に「千葉県聖火リレールート検討委員会」を設置。東京2020組織委員会から示された「多くの人々が見に行くことができる」「安全・確実に聖火リレーが実施できる」「復興に向けて努力している」などの基本的な考え方を踏まえ、競技会場がある千葉県に示された3日間の中で、より多くの方が参加でき、県内を幅広く巡って千葉らしさを効果的に発信できるルート案を選定することとした。

検討では、千葉県内の多様な地域特性や市町村の意見等を踏まえ、県内を7つの地域(湾岸地域、東葛地域、印旛地域、香取・海匝地域、千葉東部地域、南房総地域、かずさ・臨海地域)に分け、7つの地域すべてを巡ることを前提とした。また、千葉県独自に全体のルートテーマや各日のルートテーマを設定。県民アンケート調査を実施するなど広く意見募集も行い検討した結果、3日間で21市町を巡るルート案を選定した。その

ルート案をもとに東京2020組織委員会において検討の上で決定され、2019年6月、千葉県内の聖火リレールートが発表された。

また、各日の出発式とミニセレブレーションの会場は、東京2020組織委員会から示された「観客が観覧しやすい場所」「観客と出演者の安全が確保できる場所」などの基本要件を踏まえ、公共施設や公園等を選定。セレブレーション会場については、基本要件に加えて示された「収容規模、会場面積、会場へのアクセスのしやすさ」などを考慮し、県立沼浜公園、幕張メッセ、松戸中央公園の3会場を選定した。

なお、より多くの市町村が参画し、各地域が一体となって聖火リレーを実施できるよう、2019年2月に設置した「千葉県オリンピック聖火リレー準備委員会」において、沿道での盛り上げや各セレモニーでの演出等について検討を重ねた結果、千葉県の聖火リレーは、聖火が通過しない市町村を含めた県内全54市町村の参画を得て実施する予定となった。

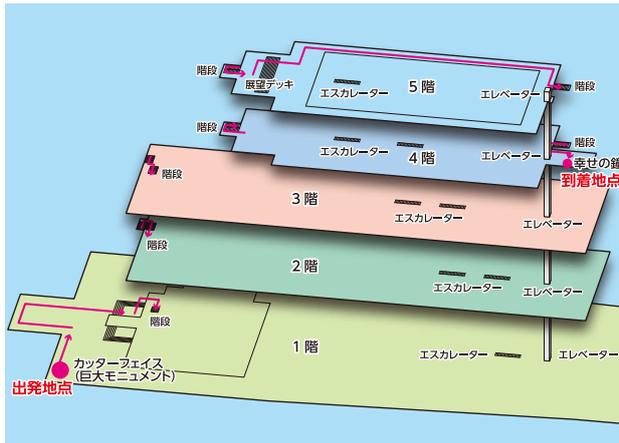
詳細ルート

1日目 7月1日(木)

●1日目の特徴

内房地域、南房総地域、外房地域を、道路網を活用し一気に巡るルート。本県の海の玄関口である海ほたるでスタートし、本県経済の発展の礎となった京葉工業地域、海と緑に囲まれた南房総を通った後、オリンピック史上初のサーフィン競技が行われる釣ヶ崎海岸の砂浜を走行。その後、東日本大震災で津波被害を受けた沿岸部を北上し、県立蓮沼海浜公園でセレブレーションを実施。

1区間 海ほたるPA(海ほたるPA内を走行)



2区間 君津大橋手前～青堀駅ロータリー



3区間 岩井海岸～道の駅富楽里とみやま



4区間

太東海水浴場～
釣ヶ崎海岸
(砂浜を走行)



5区間 匝瑳市立野栄中学校～野栄ふれあい公園



6区間 蓮沼交流センター～県立蓮沼海浜公園第2駐車場



2日目 7月2日(金)

● 2日目の特徴

日本一の漁獲量を誇る銚子漁港からスタートし、東日本大震災で大きな津波被害のあった旭市飯岡地区を走行。江戸時代の面影を残す香取市の小野川では、ランナーが舟に乗って聖火リレーを実施。その後、日本の空の玄関口である成田空港、国内外から多くの参拝客が訪れる成田山新勝寺を通り、競技会場である幕張メッセでセレブレーションを実施。

1区間 銚子ポートタワー～銚子市役所



2区間 いいおかみなと公園～いいおかユートピアセンター



**3区間 入船橋緑地広場(川岸公園)～大土蔵付近
(舟により小野川を走行)**



4区間 航空科学博物館～三里塚さくらの丘



5区間 成田市役所～成田山新勝寺大本堂前



6区間 千葉県国際総合水泳場～幕張メッセ駐車場



2 千葉県実施概要(当初計画)

3日目 7月3日(土)

●3日目の特徴

高層住宅や商業・アミューズメント施設など、都市機能が集積し、現在も新たな住宅開発が進められるなど、県内最大の人口集積を誇り、活気あふれる東葛飾・葛南地域を走行。同地域では、貴重な水辺となっている手賀沼公園、国際学術都市づくりが進む柏の葉を通り、松戸中央公園でセレブレーションを実施。

1区間 シンボルロード交流広場～浦安市総合公園展望デッキ



3区間 行田運動広場～船橋市保健福祉センター前



5区間 鎌ヶ谷市役所～新鎌ふれあい公園



6区間 道の駅しょうなん～手賀沼公園



7区間 県立柏の葉公園(公園内を走行)



8区間 松戸市小山地区～松戸中央公園



※2区間および4区間は、東京2020組織委員会および関係機関の実施区間

セレモニー実施概要

1日目 7月1日(木)

区間(市町村) 実施セレモニー 会場(地点)	セレモニーの実施イメージ			沿道等での盛り上げ
	プログラム	参画市町村	サポートランナー	
1区間 (木更津市) 出発式 海ほたるPA 1階カッター フェイス(出発地点)	<<セレモニー>> ●木更津市立畑沢中学校の生徒によるオープニング演奏 ●千葉交響楽団による演奏およびセレモニーのBGM演奏	木更津市	<<第1走者に追走>> 木更津市の中学1年生以下の児童・生徒およびナイジェリア関係者	【沿道】 ●木更津総合高校の生徒による吹奏楽演奏 ●木更津ばやしの演奏 ●木更津市内小学生による木更津伝統の「やっさいもっさい踊り」の披露
2区間 (君津市・富津市) ミニセレブレーション 君津メディカル スポーツセンター (第6スロット)	【事前プログラム】 ●翔凜高校チアダンス部による演技 ●県立君津高校ダンス部による演技 <<セレモニー>> ●きみつ少年少女合唱団による合唱 【事後プログラム】 ●県立君津商業高校および県立天羽高校の吹奏楽部による合同演奏	君津市 富津市 袖ヶ浦市	<<第5走者に追走>> 君津市、富津市、袖ヶ浦市の小・中学生	【セレモニー会場】 ●関係3市の観光協会等によるブース出展 ●県立君津高校および県立袖ヶ浦高校の書道部による演技 ●君津市内の幼稚園・保育園による七夕飾りの会場装飾 【到着地点】 ●富津市立富津中学校吹奏楽部の演奏による最終ランナー出迎え 【沿道】 ●オリジナルうちわや横断幕等を持った子どもたちによる応援 ●県立君津高校および県立君津青葉高校の生徒が育てた花による沿道装飾 ●県立袖ヶ浦高校吹奏楽部による演奏 ●富津市立大佐和中学校吹奏楽部や富津市立天羽中学校吹奏楽部による演奏
3区間 (南房総市) ミニセレブレーション 道の駅 富楽里とみやま (到着地点)	【事前プログラム】 ●鋸南町スポーツ少年団「勝山会」による空手演武 ●館山市立豊房小学校の児童によるソーラン節 <<セレモニー>> ●南房総市立千倉中学校ブラスバンド部による演奏	南房総市 館山市 鴨川市 鋸南町	<<最終走者に追走>> スポーツ等に熱心に取り組んでいる安房地域の小・中学生	【沿道】 ●オリジナルうちわや横断幕等を持った子どもたちによる応援
4区間 (いすみ市・一宮町) ミニセレブレーション 太東海水浴場 (出発地点)	【事前プログラム】 ●フラダンス等の伝統芸能の披露 <<セレモニー>> ●地元の団体による和太鼓の演奏	いすみ市 一宮町 茂原市 勝浦市 睦沢町 長生村 白子町 長柄町 長南町 大多喜町 御宿町	<<第1走者に追走>> 夷隅地域の小・中学生 <<最終走者に追走>> 長生地域の小・中学生	【到着地点】 ●地元小学生の東浪見甚句(じんく)の演舞による最終ランナー出迎え 【沿道】 ●オリジナルうちわや横断幕等を持った子どもたちによる応援 ●走行を終えた聖火ランナーへの特別支援学校の生徒等による手作りのひまわりロゼットメダルのプレゼント
5区間 (匝瑳市) ミニセレブレーション 野栄ふれあい公園 (到着地点)	【事後プログラム】 ●匝瑳市内のダンス同好会「ピア・ダンス研究会」等の地元有志による東京五輪音頭の披露	匝瑳市	<<第15走者に追走>> さまざまな分野で活躍している匝瑳市の小・中学生等	【出発地点】 ●ランナー出発時の子どもたちや太鼓演奏(のさか太鼓)による送り出し 【到着地点】 ●市ご当地キャラクターのショー ●匝瑳市立八日市場第二中学校吹奏楽部による演奏 【沿道】 ●子ども神輿、お囃子等
6区間 (山武市) セレブレーション 県立蓮沼海浜公園 第2駐車場 (到着地点)	<<セレモニー>> ●山武地域の小学生やダンス講師による「パプリカ」の歌唱・ダンス	山武市 東金市 大網白里市 九十九里町	<<最終走者に追走>> スポーツの力で地域を盛り上げている山武市、東金市、大網白里市、九十九里町の小学生	【出発地点】 ●山武市のホストタウン相手国であるスリランカの伝統舞踊「キャンディアンダンス」の披露 ●市民団体による和太鼓演奏 【到着地点】 ●関係4市町および県によるブース出展 ●山武市によるフォトモザイクアート展示 ●ランナー走行路を特別支援学校の子どもたちが育てた花で装飾 【沿道】 ●オリジナルうちわや横断幕等による応援

2 千葉県実施概要(当初計画)

2日目 7月2日(金)

区間(市町村) 実施セレモニー 会場地(地点)	セレモニーの実施イメージ			沿道等での盛り上げ
	プログラム	参画市町村	サポートランナー	
1区間 (銚子市) 出発式 銚子ポートタワー (出発地点) <hr/> ミニセレブレーション 銚子市役所 (到着地点)	≪セレモニー≫ ● 銚子はね太鼓保存会による銚子はね太鼓演舞 【事後プログラム】 ● 銚子はね太鼓演舞	銚子市		【沿道】 ● 大漁旗を掲げた漁船がランナー通過に合わせて霧笛を鳴らす ● 応援メッセージ入りのうちわを持った銚子市内の小・中学生による応援
	≪セレモニー≫ ● ひびき連合会による銚子はね込み太鼓演舞 【事後プログラム】 ● 銚子はね込み太鼓演舞		≪最終走者に追走≫ 銚子市の小・中学生	
2区間 (旭市) ミニセレブレーション いいおかみなと公園 (出発地点)	【事前プログラム】 ● 旭市立中央小学校音楽部による演奏 ≪セレモニー≫ ● あさひ青少年少女合唱団による合唱	旭市	≪第1走者に追走≫ 旭市の小学生	【到着地点】 ● 東日本大震災慰霊碑前における旭市立飯岡中学校吹奏楽部の演奏による最終ランナー出迎え 【沿道】 ● 旭市お囃子連(日の出会、大和会)による応援
3区間 (香取市) ミニセレブレーション 入船橋緑地広場 (出発地点)	【事前プログラム】 ● B&G香取市小見川海洋クラブによるカヌー漕行 ≪セレモニー≫ ● おらんだ楽隊による演奏	香取市 神崎町 多古町 東庄町	地域の小学生が乗った舟がランナーの舟を追走	【沿道】 ● 複数の舟の団によるリレー実施 先導のおらんだ楽隊による演奏のほか、ランナーの後に続く佐原囃子の演奏による盛り上げ ● トーチキスポイントでランナー、市町の代表者、子どもたちのフォトセッション ● 地域の小・中学生による応援
4区間 (芝山町・成田市) ミニセレブレーション 航空科学博物館 (出発地点)	≪セレモニー≫ ● サポートランナーへのインタビュー	芝山町 横芝光町	≪第1走者に追走≫ 芝山町・横芝光町の小学生	【到着地点】 ● 成田国際空港(株)、日本航空(株)、全日本空輸(株)の代表者と客室乗務員によるランナー出迎えとフォトセッション ● 成田市の小学生による応援 【沿道】 ● 芝山町の小・中学生による応援
5区間 (成田市) ミニセレブレーション 成田市役所 (出発地点)	≪セレモニー≫ ● 成田高校ダンスドリル部「ピガーズ」によるチアダンス	成田市 佐倉市 八街市 印西市 白井市 富里市 酒々井町 栄町	≪第1走者に追走≫ 成田市、佐倉市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町の小・中学生	【出発地点】 ● 自治体のマスコットキャラクターによるグリーンティング 【到着地点】 ● 地元の子どもたちによる最終ランナー出迎え 【沿道】 ● 成田市作成の装飾物(横断幕、のぼり等)による応援 ● メッセージ、イラストを描いたうちわや手ぬぐいを持った地元の子どもたちによる応援
6区間 (習志野市・千葉市) セレブレーション 幕張メッセ駐車場 (到着地点)	≪セレモニー≫ ● チーバくんキャラバン隊、関係6市のマスコットキャラクターによるステージイベント ● 千葉交響楽団による演奏(ランナー到着時)	習志野市 千葉市 市川市 市原市 八千代市 四街道市	≪最終走者に追走≫ 習志野市、千葉市、市川市、市原市、八千代市、四街道市の小・中学生	【出発地点】 ● 習志野市立第七中学校の生徒による吹奏楽演奏 【到着地点】 ● 関係6市および県によるブース出展 ● 関係6市マスコットキャラクターのグリーンティング ● ランナー走行路を特別支援学校の子どもたちが育てた花で装飾 【沿道】 ● うちわ、手ぬぐい、横断幕、のぼり等によるランナーへの応援

3日目 7月3日(土)

区間(市町村) 実施セレモニー 会場(地点)	セレモニーの実施イメージ			沿道等での盛り上げ
	プログラム	参画市町村	サポートランナー	
1区間(浦安市) 出発式 シンボルロード 交流広場 (出発地点)	<<セレモニー>> ●浦安市内で活動するよさこいチーム「輝貌(きぼう) TEAM-YOSAKOI」、「明海よさこい連」による演舞	浦安市		【出発地点】 ●出発式会場付近でホストタウン紹介のブース設置
	ミニセレブレーション 浦安市総合公園 展望デッキ (到着地点)	<<セレモニー>> ●明海大学の学生による演奏		
3区間(船橋市) ミニセレブレーション 行田運動広場 (出発地点)	【事前プログラム】 ●船橋篤職組合による梯子乗りと木遣りの歌 ●船橋市立行田中学校管弦楽部による演奏 <<セレモニー>> ●船橋市立行田中学校管弦楽部による演奏	船橋市	<<第1走者に追走>> 出発地点周辺の小学校に通う児童	【沿道】 ●オリジナルうちわや横断幕による応援
5区間(鎌ケ谷市) ミニセレブレーション 新鎌ふれあい公園 (到着地点)	<<セレモニー>> ●市民団体「USÄGI」による和太鼓演奏	鎌ケ谷市	<<最終走者に追走>> 鎌ケ谷市の中学1年生以下の児童・生徒	【出発地点】 ●出発前にセレモニーを実施(鎌ケ谷市消防音楽隊「鎌ケ谷ファイアーフレンズ」による演奏) 【沿道】 ●小・中学生などが作成したオリジナルうちわや横断幕等による応援
6区間 (柏市・我孫子市) ミニセレブレーション 手賀沼公園 (到着地点)	【事前プログラム】 ●中央学院高校チアリーディング部による演技 ●サポートランナーへのインタビュー <<セレモニー>> ●我孫子市立布佐中学校吹奏楽部による演奏 【事後プログラム】 ●我孫子市立白山中学校吹奏楽部による演奏 ●市民団体によるよさこい演舞	柏市 我孫子市	<<最終走者に追走>> 我孫子市の小・中学生	【出発地点】 ●柏市主催ステージイベントでランナー出発に合わせ花火による号砲 【到着地点】 ●我孫子市主催ステージイベント 【沿道】 ●我孫子市内の小・中学校、高校の児童・生徒による吹奏楽演奏 ●我孫子市民による和太鼓演奏 ●オリジナルうちわや横断幕による応援
7区間(柏市) ミニセレブレーション 県立柏の葉公園 (出発地点)	【事前プログラム】 ●柏市立柏高校吹奏楽部による演奏オープニングパレード <<セレモニー>> ●野田市の小学生によるよさこい演舞 ●柏市立柏高校吹奏楽部によるセレモニーのBGM演奏 【事後プログラム】 ●柏市立柏高校吹奏楽部の演奏による最終ランナー出迎え	柏市 野田市 流山市	<<第1走者に追走>> 柏市の小学生 <<最終走者に追走>> 野田市・流山市の小・中学生	【沿道】 ●公園内で柏市によるステージイベント・ブース展開を実施 ●柏市内の小・中学校の吹奏楽部による演奏 ●オリジナルうちわや横断幕を持った子どもたちによる応援
8区間(松戸市) セレブレーション 松戸中央公園 (到着地点)	<<セレモニー>> ●市民合同合唱チームによる松戸市民の歌の合唱を手話を用いて披露 ●松戸商工会議所女性会・小金原9丁目太鼓・聖徳大学による東京五輪音頭-2020-の踊りおよび和太鼓披露	松戸市	<<最終走者に追走>> 最終ランナーが卒業した松戸市立第五中学校の生徒や卒業生	【到着地点】 ●江戸時代に水戸街道の要所であった松戸宿の提灯による会場装飾 【沿道】 ●松戸市消防音楽隊による演奏 ●オリジナルうちわや横断幕を持った松戸市内の小・中学生による応援

千葉県選考オリンピック聖火ランナー

ランナー総数

74人
(単独ランナー64人、グループランナー1組・10人)

ランナー選考の考え方

東京2020組織委員会から示された聖火ランナー選定の基本的な考え方を前提としつつ、地域のバランスに配慮するとともに、千葉らしさをアピールできる人を中心に選考

ランナー選考方法

公募または独自選考により選考

公募

募集期間：2019年7月1日(月)～8月31日(土)

公募人数：33人

応募方法：千葉県ホームページまたは郵送

応募件数：5,779件(応募倍率:約175倍)

選考方法：書類審査・面接による選考

独自選考

県内市町村の意見を踏まえ選考

聖火ランナーの基本応募要件

- 2008年4月1日以前に生まれた方。ただし、2020年3月1日(当初予定していた聖火リレー開始月の初日)時点で、18歳未満の方は保護者の同意が必要。
- 千葉県にゆかりがある方(現時点または過去に居住していたことがある方、現時点で所属している職場や学校がある方、家族や親戚が居住している方、過去に活動したことがある方など)とする。
- 国籍・性別は問わない。
- 自らの意思で火を安全に運ぶことができる方。ただし、介添えスタッフ(介添者)のサポートは必要に応じて可能。
- 政治的・宗教的メッセージを伝えることを目的とする方は、聖火ランナーになることはできない。
- 公職選挙法に規定する公職にある方(国会議員、地方公共団体の議員・首長)、公職の候補者や候補者になろうとする方、政党や政治団体の党首およびこれに準ずる方は、聖火ランナーになることはできない。
- 宗教家が、宗教上の実績で評価されて聖火ランナーになることはできない。

東京2020組織委員会が示す聖火ランナー選定の基本的な考え方

対象:すべての人々

- 国籍、性別、年齢、障害の有無等のバランスに配慮しながら、幅広い分野から選定し、開かれたリレーとする。
- 地域で活動している人を中心に選定。

復興・不屈の精神(支えあう心)

- 日々の生活の中でも、家族、仲間、同僚などお互い支えあって、あきらめずにどんな困難にも立ち向かう人

違いを認めあう包容力(認めあう心)

- さまざまな人々との違いを認めあいながら新たなものに取り組んでいる人

祝祭による一体感(高めあう心)

- ランナーとして走ることで、地域の一体感を高めあうことができる人

千葉県の聖火ランナー選考に当たっての視点

- 県内の幅広い地域からランナーを選考することとし、地域のバランスにも配慮。
- 東京2020組織委員会が示す聖火ランナー選定の基本的な考え方を前提として、千葉らしさ(千葉県における聖火リレーのルートテーマ)をアピールできる人を中心に選考。

3 千葉県実施概要（実施結果）

実施概要

千葉県では、新型コロナウイルス感染症の影響により、県内全区間における聖火ランナーの走行を取りやめ、各日のセレブレーション会場において点火セレモニーを実施した。その概要は次のとおり。

実施日時・会場 (セレブレーション会場)

- 2021年7月1日(木) 15:00～17:50
県立蓮沼海浜公園第2駐車場(山武市)
- 2021年7月2日(金) 15:00～18:00
幕張メッセ駐車場(千葉市)
- 2021年7月3日(土) 15:00～18:05
松戸中央公園(松戸市)



※各会場には囲いを設け、会場外から見えないようにするなどの感染症対策を講じた上で、無観客で実施

出席者・入場者

(1) 聖火ランナー

- 聖火ランナー(3日間合計で237人が参加、うち県選考ランナーは71人)

(2) 主催者等

- 東京2020組織委員会
- 千葉県
- 会場市(山武市・千葉市・松戸市)
- スポンサー各社

(3) その他関係者

- 聖火ランナーの家族・友人等(ランナー1人につき最大3人まで)
- 関係市町村の職員等(各市町村最大3人まで)
- メディア関係者

セレモニーの 実施内容

聖火ランナーが、ステージ上でトーチに灯した聖火をトーチキスにより聖火皿までつないでいくセレモニーを実施

内容

- 司会登場・あいさつ／登壇者紹介
- 聖火ランナーによるトーチキス演出
- 最終聖火ランナーによる聖火皿への点火
- 最終聖火ランナーインタビュー
- 開催県代表あいさつ
- 会場市代表あいさつ
- フォトセッション

登壇者

千葉県、千葉県議会、会場市、会場市市議会の代表者

※聖火ランナーによるトーチキスは、感染症対策として、各日のセレモニーに参加したランナーを3グループに分けて、各ランナーが走行を予定していた区間ごとに実施

ライブ配信

点火セレモニーは次の媒体でライブ配信を実施

- 千葉県ホームページ
- NHKライブストリーミング

点火セレモニー1日目

実施概要

日 時：2021年7月1日(木) 15:00～17:50
 会 場：県立蓮沼海浜公園第2駐車場(山武市)
 聖火ランナー：70人が参加(うち県選考ランナーは25人)

グループ	各ランナーが走行を予定していた区間	ランナー数
第1グループ	1区間 木更津市	27
	2区間 君津市・富津市	
	3区間 南房総市	
第2グループ	4区間 いすみ市・一宮町	27
	5区間 匝瑳市	
第3グループ	6区間 山武市	16
計		70

登壇者：千葉県副知事 滝川 伸輔
 千葉県議会議員 實川 隆
 千葉県議会議員 小野崎 正喜
 山武市長 松下 浩明
 山武市議会議員 能勢 秋吉

内容：司会者登場・あいさつ／登壇者紹介
 聖火ランナーによるトーチキス・フォトセッション
 最終聖火ランナーによる聖火皿への点火
 最終聖火ランナーインタビュー
 滝川副知事あいさつ
 實川県議会議員あいさつ
 松下山武市長あいさつ
 フォトセッション

会場レイアウト



点火セレモニー

初日(1日目)は、70人の聖火ランナーが参加。明け方から降っていた激しい雨も上がり、家族や友人が見守る中、ランナーの皆さんは、ステージ上でトーチキスを行い、思い思いのパフォーマンスを披露して、神奈川県から引き継いだ聖火をつないでいった。



千葉県最初の聖火ランナーを務めたのは、1996年アトランタオリンピック(陸上女子10000m)に出場した千葉真子さん(左)。滝川副知事(右)から聖火を受けた。

第1グループ



千葉真子さん



篠田清隆さん



第1グループ1区間のフォトセッション



田仲永和さん



八川昭仁さん



石井更幸さん(左)



藤井清雅さん



石井敏広さん



板垣璃子さん



北爪智美さん



飯沼喜市郎さん



ちばまさこ 千葉真子さん

1996年アトランタオリンピック
陸上女子10000m代表
ちばアクアラインマラソン2020
PR大使

聖火はものすごく力強い炎で、まさに希望の炎だと感激しました。みんなと協力してつなげられたことが聖火リレーやオリンピックの真髓だと思います。素晴らしい体験でした。

会場の様子



セレモニー会場となった
県立蓮沼海浜公園第2
駐車場

会場中央に設置されたス
テージと、ステージ上のラン
ナーを見守る家族や友人



県立富里特別支援学校、県
立大網白里特別支援学校
の児童・生徒が育てた花

会場でトーチキスのオリエ
ンテーションを受けるラン
ナーの皆さん



中川雄一さん



白野幸司さん



吉崎陽子さん



鈴木大絆さん



高松勇也さん



米口勲さん



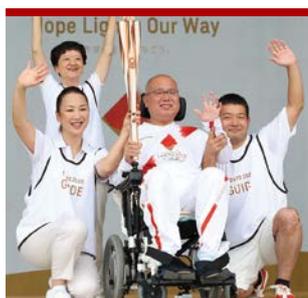
第1グループ2区間の
フォトセッション



鈴木草太さん



第1グループ3区間の
フォトセッション



久根崎克美さん(中央)



田村悦智子さん



元バレーボール選手の田村悦智子さん(左)は、1976年モントリオールオリンピックの金メダリスト。難病ALS(筋萎縮性側索硬化症)と闘う久根崎克美さん(右)から笑顔で聖火を受け取った。



岩本健嗣さん



福原巧太さん



宮寄勢太郎さん



齊藤富士夫さん



石井裕樹さん



篠塚日出夫さん



篠宮尊さん



三浦直登さん



ステージ上でさまざまなポーズを披露するランナー



第2グループ



増田明美さん



阿出川輝雄さん(右)



岩瀬裕子さん



石野真美さん

3 千葉県実施概要(実施結果)



ますだ あけみ
増田明美さん
いすみ市出身、いすみ大使
1984年ロサンゼルスオリンピック
女子マラソン代表

いろいろな葛藤がある中で燃え続ける炎は、いつもより強い感じがしました。コロナ禍でつながりが取れなかった私たちが、セレモニーで故郷の方々といっぱい話げできたことがとても良かったと思います。

あ で が わ て る お
阿出川輝雄さん
日本サーフィン界パイオニアの一人
(一社)日本パラサーフィン協会
代表理事

聖火ランナーとして小さい子に夢を与えたかったです。天気良かったら海辺を走ってみたかったですね。オリンピックのサーフィンは、普通のサーフィンに比べて技術的に難しいと思います。サーフィンが実施競技に採用されて初めてのオリンピックなので、日本でぜひ成功してもらいたいです。



トーチキスをする増田さん(右)と阿出川さん(中央)



古川健さん



野口雅一さん



田嶋優希奈さん



大矢信治さん



長島昊大さん



神崎清美さん



古山政美さん



軽部太氣さん



第2グループ4区間のフォトセッション



栗山陽介さん



小川由夏さん



ステージ上でトーチ
キスをするランナー



藤原裕さん



里見吉英さん



飯沼一喜さん



津嶋美乃里さん



山崎浩司さん



平山聡さん



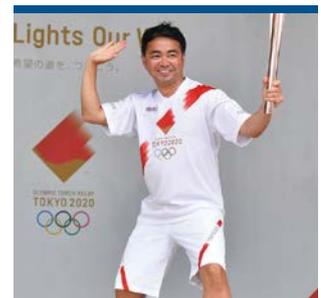
藤井みずきさん



中村富美代さん



宮本裕樹さん



浦田一哉さん



佐藤夕佳さん



瀧田礼子さん



第2グループ5区間のフォトセッション

3 千葉県実施概要(実施結果)



松下山武市長(右)から聖火を受ける錦織さん(左)



錦織孟徳さん



Kobayashi Shinsukeさん



江口真樹さん



手塚久さん



鶴岡寛之さん



工藤慎作さん



高梨彩香さん



萩原賢さん



川嶋義夫さん



小栗須隆裕さん

コレクションポイント(ランナー集合場所)の様子

会場：山武市蓮沼交流センター

ランナー受付



会場正面入口



会場内に飾られたパネル



新型コロナウイルス感染症対策として消毒等の対応を行うスタッフ



出発前のオリエンテーション



加藤芳則さん



伊能隆男さん



木村知樹さん



宮野入聡さん



田村隆文さん



溝口幸雄さん



第3グループ
6区間の
フォトセッション



片岡英夫さん



出発するランナーを拍手で見送るスタッフ



バスに乗ってセレモニー会場へ移動するランナー



セレモニーを終えて戻って来た後、取材に応えるランナー



取材の順番を待つランナーと
スタッフ



記念撮影をするランナー

最終聖火ランナーによる聖火皿への点火



聖火皿に聖火を灯す1日目の最終ランナーの片岡英夫さん



記念撮影を行う片岡さん(左から3人目)と登壇者(左から)能勢山武市議会議長、松下山武市長、實川県議会議員、滝川副知事、小野崎県議会議員

皆さんのおかげで、大変な役を責任を持って果たせたと思います。東日本大震災、2019年の房総半島の台風でここ山武市や近隣市町村は大変な被害を受けました。聖火ランナーとして被災地の皆さんに夢と希望を伝えられたのでは、と思っています。

聖火ランナー代表インタビュー



かた おか ひで お
片岡英夫さん

1日目最終聖火ランナー

道の駅オライはすめま観光大使、世界遺産検定マイスター

Q. 大役を終えた感想は？

朝から雨ということで、すごく心配していましたが、皆さんのおかげで雨もやんで、大役を果たすことができました。大変楽しい思い出ができました。

Q. ランナーに応募した理由は？

山武市民ですが、東日本大震災、2019年の房総半島の台風などの被災地に、希望の光を届けたいと思いました。

Q. 普段はどのような活動を？

私は世界遺産の研究をしています。山武市はスリランカのホストタウンだったので、スリランカの紹介を市内の小・中学校等で行ってきました。聖火リレーに参加するという経験はなかなかありませんので、今後はこの良い経験を次世代に伝えていきたいと思っています。

安全・安心なイベント実施に向けた取り組み

千葉県では、千葉県警察や各消防機関と連携して治安対策、交通対策、熱中症対策等を講じたほか、「東京2020オリンピック聖火リレーにおける新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に沿って新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、点火セレモニーを実施した。



すべてのセレモニー会場において、入口では身分証明書の確認、手荷物検査、金属探知機検査を実施

● 感染症対策

各会場には囲いを設け、無観客で実施



ランナー、関係者、記者、スタッフなど全員を検温



会場内の複数箇所で、感染症対策の徹底や接触確認アプリ「COCO」の登録の呼び掛けを実施

出入口などさまざまな場所に消毒液を設置



● 消防・救急対応

会場外には消防車や救急車が待機



熱中症予防のためにミネラルウォーターを配布



傷病人が出たときに備えて設けた救護室



会場内で待機する消防隊員

● 治安対策



会場内を見回る警察官



警察犬も投入され会場内外の安全を確認



会場内に配置されるセキュリティランナー

入口では金属探知機検査を実施

● バリアフリー対応



セレモニーでは手話通訳者を配置



車いすが通りやすいように各所にスロープなどを設置



通常の男女別トイレに加えて、多機能トイレを設置

※パラリンピック聖火リレーについても、「東京2020パラリンピック聖火リレーにおける新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に沿って同様の対策を講じた上で、各種セレモニーを実施した。

点火セレモニー2日目

実施概要

日 時：2021年7月2日(金) 15:00～18:00
 会 場：幕張メッセ駐車場(千葉市)
 聖火ランナー：85人が参加(うち県選考ランナーは35人)

グループ	各ランナーが走行を予定していた区間	ランナー数
第1グループ	1区間 銚子市	41
	2区間 旭市	
第2グループ	3区間 香取市	23
	4区間 芝山町・成田市	
	5区間 成田市	
第3グループ	6区間 習志野市・千葉市	21
計		85

登壇者：千葉県知事 熊谷 俊人
 千葉県議会議員 山中 操
 千葉県議会議員 河野 俊紀
 千葉市長 神谷 俊一
 千葉市議会議員 川村 博章

内容：司会者登場・あいさつ／登壇者紹介
 聖火ランナーによるトーチキス・フォトセッション
 最終聖火ランナーによる聖火皿への点火
 最終聖火ランナーインタビュー
 熊谷知事あいさつ
 山中県議会議員あいさつ
 神谷千葉市長あいさつ
 フォトセッション

会場レイアウト



点火セレモニー

2日目は、85人の聖火ランナーが参加。小雨が降る中ではあったが、ステージ上では、ランナーの皆さんが雨を感じさせない笑顔と熱い思いでトーチキスやパフォーマンスを繰り広げた。

2日目の最初のランナーはパラリンピアン荒井のリ子さん(左)。1996年から3大会連続でパラリンピックに出場し、陸上競技で金銀銅メダルを獲得。熊谷知事(右)から聖火を受け、「金メダルを取れるように頑張してほしい」とオリンピック・パラリンピックに出場する選手へエールを送った。



第1グループ



荒井のリ子さん



田村孝行さん



仲内康雄さん



菅谷歩さん



矢代基裕さん



半谷志穂さん



田代愛奈さん



園佳緒莉さん

会場の様子



セレモニー会場となった幕張メッセ駐車場



各種受付



ステージを見守るランナーの家族や友人



県立東金特別支援学校・県立長生特別支援学校の児童・生徒が育てた花

ランナーと家族の絆



荒井のリ子さんのご家族

母親の美代子さん(右)と姉の三知乃さん(左)が荒井のリ子さんのパフォーマンスを見守っていた。美代子さんは「1996年のアトランタと2000年のシドニーは応援に行った。そのころを思い出し、胸がいっぱいになった。娘の努力が認められて誇らしい」と話した。

3 千葉県実施概要(実施結果)



田中賢一さん



向後舞音さん



相葉理実さん



長嶋俊亮さん



石川宗俊さん



吉田黎香さん



小松原孝文さん



小倉真菜美さん



神正太郎さん



加賀屋弘美さん



高橋正光さん



中村美和さん



第1グループ1区間の
フォトセッション



辻義一さん





戸井穰さん



ステージ上でトーチキスに続き、さまざまなポーズを決めるランナー



藤井均さん



玉田学さん



もっちゃんさん



近藤綺音さん



吉田陽平さん



島田晋作さん



外山梨江さん



岡林明美さん

セレモニーの舞台裏



コレクションポイントから移動し、会場に到着したランナー



セレモニーの概要説明を聞くランナーの皆さん



スタッフがトーチキスの方法を説明



テントの中で写真撮影に応じる
里崎智也さん(左)と高橋由伸さん(右)



ステージ脇の待機用テントへ移動するランナー

3 千葉県実施概要(実施結果)



田尾裕典さん



菊地文夫さん



第1グループ2区間のフォトセッション



【グループプランナー】旭市立飯岡中学校の卒業生と在校生のトーチキス



大木沙織さん



渡辺和夏子さん



石井大和さん



石田愛璃さん



伊藤和希さん



伊藤百々寧さん



おおき さおり
大木沙織さん
 グループプランナー
 「旭市立飯岡中学校の
 卒業生と在校生」
 代表者

公道でのリレーは中止になってしまったけれど、いろいろな人の協力のおかげで、今回のセレモニーができたんだと思って、すごくうれしかったです。私自身は、コロナ禍で先が見えない状況の中、マイナスに考えることも多かったです。でも、このコロナ禍の状況があったからこそ、私たちがやっている「iii project (トリプルアイプロジェクト)」という震災復興活動団体でも、やるべき活動が見えてきました。これからも常に前を見て活動していきたいと思います。



永井七海さん



瀧川凌誠さん



渡邊俊輔さん

第2グループ



高橋邦彦さん



清野涼々花さん



一緒にジャンプをして、ポーズを決めるランナー



坂本文夫さん



毛内颯輝さん



吉岡秀明さん



木川武蔵さん(右)



小松雅美さん



阿部美香さん



諸岡正徳さん



今井康次さん



第2グループ3区間のフォトセッション



マツチーさん



第2グループ4区間のフォトセッション



福満直子さん

3 千葉県実施概要(実施結果)

コレクションポイント(ランナー集合場所)の様子

会場：千葉県国際総合水泳場(習志野市)



会場外観



受付



オリエンテーションを受けるランナーの皆さん



ランナーへの取材は密を避けるため2部屋に分けて実施



中村卓見さん



岩澤恵史さん



里見紗李奈さん



仲田篤孝さん



齊藤太郎さん



板倉裕幸さん



東京2020大会のメダルケースをデザインした吉田真也さん。「歴史ある聖火を次につなぐことができ良かったです。八千代市からものづくりの文化をつないでいきたいです」



2015年から千葉市で介護の仕事をしているベトナム出身のグエンティ・マイさん。「雨でしたが、みんなの前でトーチキスができてうれしかったです」

千葉県出身の里見紗李奈選手が東京2020パラリンピックで金メダル



八街市出身でパラバドミントン選手の里見紗李奈さんも聖火ランナーとして参加。里見選手は東京2020パラリンピックに出場し、シングルス(WH1)とダブルス(WH1-2)で2冠を達成した。



第2グループ5区間のフォトセッション



たなかともみ
田中智美さん
 成田市出身
 2016年
 リオデジャネイロオリンピック
 女子マラソン代表

オリンピックをいっぱい感じることができました。私も小さい頃からオリンピックを見て夢を抱いたので、今回の大会も世界中の子どもたちが夢を抱ける大会になってほしいです。



津覇浩一さん



久保田剛さん



米本拓哉さん



田中智美さん

第3グループ



松本暁子さん



中基洋さん



吉田真也さん



榎本正さん



高見克司さん



佐久間英利さん



弘海龍矢さん



Lassau Blandineさん



岩瀬大輔さん



井上祐介さん

3 千葉県実施概要(実施結果)



ステージ上でトーチキスをするランナー



山岡靖典さん



荻野勲さん



柳澤孝旨さん



山本秀子さん



御園政光さん(左)



森みみさん



グエン・ティ・マイさん



樋口強さん



Kawashima Kenjiさん



高橋由伸さん



第3グループ6区間のフォトセッション



小林美由紀さん



里崎智也さん

最終聖火ランナーによる聖火皿への点火



聖火皿へ聖火を灯す2日目の最終ランナーの
里崎智也さん



記念撮影を行う里崎さん(左から2人目)と登壇者
(左から)川村千葉市議会議長、神谷千葉市長、山中県議会議長、熊谷知事、河野県議会議員

すべての人の思いが詰まった聖火を最終ランナーとして、点火させていただいて、本当に感無量です。大役を遂げさせていただいて感謝の気持ちでいっぱいです。

聖火ランナー代表インタビュー

さと ぎき とも や
里崎智也さん

2日目最終聖火ランナー

元プロ野球選手(千葉ロッテマリーンズ)、2008年北京オリンピック出場(野球)

Q. 点火セレモニーに参加した感想は?

ランナー、大会関係者の皆さん、自治体の皆さん、サポートしてくれている皆さんと一緒に「この聖火をつなげていこう」とする思いが強くて、そしてあたたかいということも、現場で改めて感じることができました。

Q. 千葉への思い入れもあったのでは?

千葉ロッテマリーンズに入団したとき、まず一軍の本拠地である千葉で活躍することを願って、あの歓声の中でプレーしたいという思いで頑

張ってきました。そうして千葉のスタジアムでプレーすることもでき、日本一にもなりました。その先にはワールドベースボールクラシック優勝という世界一もついてきました。僕は成人になってから、ほぼ千葉で生活してプレーし、仕事をさせてもらいました。千葉で育ててもらったという思いもあります。その恩返しじゃないですけども、最終ランナーの大役を仰せつかったことは本当に光栄です。



Q. 千葉県の皆さんに一言。

僕の笑顔を見てもらって、千葉の皆さんに元気が出てくれればいいですし、みんな苦しい状況ではありませんが、「楽しむ」ことを伝えるのが僕の一番の使命だとも思っているので、うまく伝えられたら幸いです。

点火セレモニー3日目

実施概要

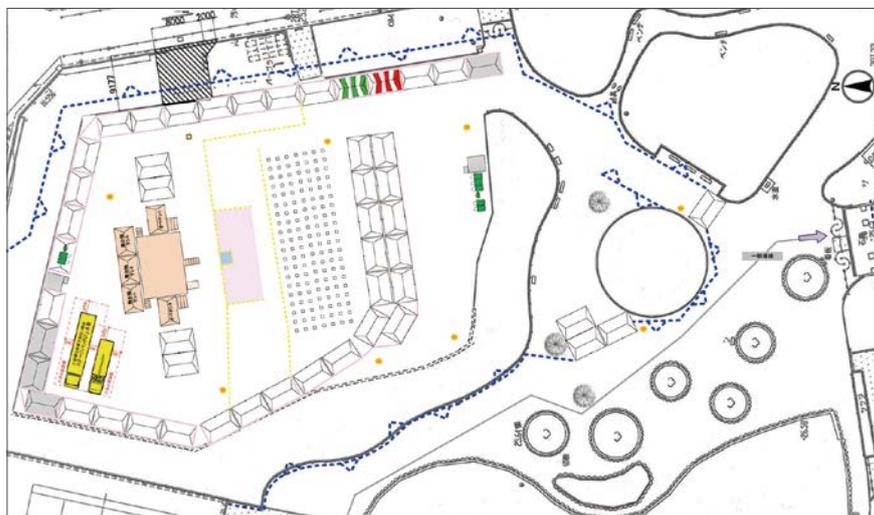
日 時：2021年7月3日(土)15:00～18:05
 会 場：松戸中央公園(松戸市)
 聖火ランナー：82人が参加(うち県選考ランナーは11人)

グループ	各ランナーが走行を予定していた区間	ランナー数
第1グループ	1区間 浦安市	28
	2区間 浦安市	
	4区間 船橋市	
第2グループ	3区間 船橋市	26
	5区間 鎌ケ谷市	
	6区間 柏市・我孫子市	
第3グループ	7区間 柏市	28
	8区間 松戸市	
計		82

登壇者：千葉県知事 熊谷 俊人
 千葉県副知事 滝川 伸輔
 千葉県議会議員 河上 茂
 千葉県議会議員 松戸 隆政
 松戸市長 本郷谷 健次
 松戸市議会議長 木村 みね子

内容：司会者登場・あいさつ／登壇者紹介
 聖火ランナーによるトーチキス・フォトセッション
 最終聖火ランナーによる聖火皿への点火
 最終聖火ランナーインタビュー
 熊谷知事あいさつ
 河上県議会議員あいさつ
 本郷谷松戸市長あいさつ
 フォトセッション

会場レイアウト



点火セレモニー

最終日(3日目)は、82人の聖火ランナーが参加。青空が広がる中、緑あふれる会場で、ランナーの皆さんは、それぞれの思いを込めて、笑顔いっぱいにとーチキスのパフォーマンスを披露した。

3日間合計で237人のランナーによってつながれた聖火は、茨城県へと引き継がれた。



最終日の最初のランナーは、車いすバスケットボール男子日本代表ヘッドコーチの京谷和幸さん(左)。選手時代は2000年から4大会連続でパラリンピックに出場。滝川副知事(右)から聖火を受けた。

第1グループ



京谷和幸さん



佐藤治さん



西澤綾里さん



丹波優太さん



Kanai Akio さん



三好智映さん



小橋凌さん



片山雄一さん



浅見直輝さん



光本正さん



福井剣太さん



加藤美由紀さん

ランナーと家族の絆



京谷和幸さんのご家族

陽子夫人(中央)は「大変、名誉なこと」と夫をたたえ、長女の葉菜さん(左)は「現役時代の父を見たことがある。とても格好よかった」と目を輝かせた。長男の泰我さん(右)も「家にいる父とは違う一面を見た」と話した。

3 千葉県実施概要(実施結果)



平野富広さん



広瀬伸一さん



櫻井昭宏さん



石原雅紀さん



川原秀仁さん



小林澄子さん



第1グループ1区間のフォトセッション



【グループランナー】NTTコミュニケーションズ シャイニングアークス(東京ベイ浦安)のトーチキス



石井魁さん



金正奎さん



齊藤剣さん



中島進護さん



前田土芽さん



松尾将太郎さん



安田卓平さん



山口達也さん



境麻千子さん



石渡琢朗さん

第2グループ



鶴見修治さん



柳瀬朝子さん



西川千春さん



志村幸子さん



第1グループ2・4区間のフォトセッション



第2グループ3区間のフォトセッション

会場の様子



セレモニー会場となった松戸中央公園



各種受付



県立市原特別支援学校・県立夷隅特別支援学校の児童・生徒が育てた花



会場到着後、オリエンテーションを受けるランナーの皆さん

ステージ上で行うポーズを確認し合うランナー



ステージ脇の待機用テントで、前のグループのトーチキスの様子を見守るランナー



3 千葉県実施概要(実施結果)



五十嵐雅哉さん



川崎弘一さん



ステージ上でトーチキスをするランナー



山田孝行さん



水本圭一さん



石井孝さん



林清人さん



桑田憲吾さん



山本時夫さん

コレクションポイント(ランナー集合場所)の様子

会場：松戸市役所 議会棟

取材の流れを聞くランナーの皆さん



松戸市役所議会棟の入口



取材に応えるランナー



受付

つる みしゅうじ
鶴見修治さん

1960年ローマ、1964年東京
オリンピックの体操男子団体
金メダリスト



聖火ランナーは初めての経験で、体操の演技をしているときより緊張しました。未来へと進む子どもたちには、健康に留意して、そして目標、希望をかなえてほしいです。



成澤ツルノさん



小川久哉さん



谷岡真人さん



本村穰治さん



阿部晶さん



大波淳宏さん



都築則彦さん



藤崎季子さん



岡田秀一さん



甲斐義輝さん



並木清美さん



本橋佑哉さん



本澤美桜さん



第2グループ5区間のフォトセッション



齋藤向太さん



第2グループ6区間のフォトセッション

3 千葉県実施概要(実施結果)



よしだ かずこ
吉田和子さん(旧姓:沢松)
 1975年テニスのウィンブルドン選手権で女子ダブルス優勝(公財)吉田記念テニス研修センター評議員会会長

コロナ禍の中、とにかく大会が無事開催でき、無事終わることを願っています。日本の選手はもちろん、世界中から来られる選手の皆さんが全力を出せるようにと願って聖火をつなぎました。

第3グループ



吉田和子さん



今崎孝則さん



中島有紀子さん



田中優菜さん



ニフユス・ヨセウスさん



椎名遥玖さん



土佐祐子さん



松田里奈さん



白石桃香さん



上久保明美さん



萩原秀夫さん



坂本渚咲さん



第3グループ7区間のフォトセッション



田中拓進さん



吉橋康平さん



第3グループ8区間のフォトセッション



市田悠菜さん



牛尾充志さん



秋山哲男さん



村田功さん



岩井ますみさん



池田涼子さん



村山誠一さん



小林敏也さん



団長さん



小豆畑照清さん



地引佑介さん



山下彩夏さん



伊藤俊太さん



ハッサン・ナワールさん

最終聖火ランナーによる聖火皿への点火



聖火皿に聖火を灯す千葉県の最終ランナーのハッサン・ナワールさん



記念撮影を行うハッサン・ナワールさん(左から3人目)と登壇者(左から)河上県議会議員、松戸県議会議員、熊谷知事、木村松戸市議会議長、本郷谷松戸市長

このような貴重な体験をさせていただき、一生の思い出になりました。ありがとうございます。一人ひとりの思いが繋がった聖火リレーなので、最後までつなげてほしいです。

聖火ランナー代表インタビュー



ハッサン・ナワールさん

3日目最終聖火ランナー
 高校2年生(聖火リレー実施日時点)
 全日本中学校陸上競技選手権大会200m1位(2017-2019)、100m1位(2019)

Q. 千葉県最後のランナーでしたね。

緊張しましたが、とても光栄なことを経験させていただいて、一生の思い出になりました。聖火リレーはオリンピックの大事なイベントなので、一人ひとりの思いが繋がって、オリンピックに出る選手たちに届いたらなと思いました。

Q. 陸上をされているそうですね。今後の目標は？

最終的な目標は日本代表としてオリンピックの舞台で表彰台に立つ

ことです。

Q. どんなときに楽しさを感じますか？

競い合った後にライバルと笑い合って「お疲れさま」って言えた時には、やりがいを感じます。

Q. 聖火ランナーとしてオリンピックに関わった感想は？

貴重な体験をさせていただきました。次のオリンピックでは自分が選手として出場していけたらと思います。

第3章

東京2020 パラリンピック 聖火リレー

Tokyo 2020 Paralympic Torch Relay



1 東京2020パラリンピック聖火リレー概要

基本情報

パラリンピック 聖火リレーとは

「パラリンピック聖火はみんなのものであり、パラリンピックを応援するすべての人の熱意が集まることで聖火を生み出す」という国際パラリンピック委員会(IPC)の理念に基づいて開催される。聖火リレーで用いられるパラリンピック聖火は、イギリスのストーク・マンデビルと開催国内各地の複数箇所にて採火される炎から生み出される。炎は、人々がパラリンピックを応援する熱意の表れとされ、実際の炎に限らず、SNS等を活用したデジタルの炎も認められている。こうして各地で採火された炎は開催都市で一つに集火され、パラリンピック聖火として、リレーの形で開催都市を巡る。

コンセプト

Share Your Light

あなたは、きっと、誰かの光だ。

「新たな出会いから生まれる光を集めて、みんなが調和し、活かしあう社会を照らし出そう。」という思いを端的に表しており、また、パラリンピック聖火リレーを通じて、多様な、そして社会の中で誰かの希望や支えとなっている光(人)が集まり、出会うことで、共生社会を照らす力としようという想いを表現しています。

エンブレム

東京2020パラリンピック大会エンブレムをデザインの起点としている。大会エンブレムを構成する3つの四角形を聖火の炎と見立て、炎のダイナミックな動きを表現している。また、日本らしさを表現するデザインモチーフとして「拭きぼかし」という浮世絵の技法を用いた。

色彩は日本の伝統色を用いている。多様な個性の輝きを表現する「黄金(こがね)」に、「黄土(おうど)」を組み合わせ、人々に日本らしい祝祭感と東京2020パラリンピックへの期待感を印象づける。



トーチ

日本人に最もなじみ深い花である桜をモチーフとしている。

● 伝統と現代技術の融合

日本の伝統的なかたち「桜紋」を、新幹線等の製造にも使われている製造技術「アルミ押出成形」を用いて形作っている。継ぎ目のない、ひとつなぎのトーチ。

● 復興への想いと持続可能性への配慮

パラリンピック聖火リレートーチの素材の一部には、東日本大震災の復興仮設住宅のアルミ建築廃材を再利用している。人々の生活を見守ってきた仮設住宅が、人と人の新たな出会いが生まれるパラリンピック聖火リレーのトーチに姿を変え、一歩ずつ復興に向けて進む被災地の姿を世界に伝える。

● 美しく、燃え続ける炎

パラリンピック聖火リレートーチは、炎もデザインされている。1枚1枚の花びらから生み出された炎は、トーチの中央でひとつとなり、より大きな輝きを生み出す。燃焼部には、聖火を保ち続けるために火力の強い青い炎と火のない燃焼(触媒燃焼)の2つの燃焼により炎を維持する仕組みが採用されている。

● すべての人のための聖火リレートーチ

重さや握りの形状にも配慮し、年齢や性別を問わず、誰にとっても扱いやすいトーチになっている。

- 全 長：710mm
本 体 重 量：1.2kg
(本体約1kg+燃料部200g)
色：桜ピンク
主 な 素 材：アルミニウム
(仮設住宅由来の再生アルミニウム約30%を含む)



写真提供:共同通信社

聖火皿

各道府県の出立式や、開催都市(東京都)内聖火リレーの各日の最後に行うセレブレーションといった、セレモニアルな場で使用される。トーチと同じ桜の花をモチーフにしたデザインとなっている。

- 全 高：約1.5m
幅：約0.8m(最大)
重 量：約200kg
燃 料：プロパンガス
主 な 素 材：アルミニウム
(仮設住宅由来の再生アルミニウム約30%を含む)



写真提供:共同通信社

ランタン

聖火リレーが行われる市区町村間の車両移動や聖火フェスティバルの際などに使用される。聖火の炎は、聖火リレーが行われていない間の移動時、炎が消えないよう、ランタンへ移される。

- 全 高：約30cm
直 径：約9cm
重 量：約1.8kg
燃 料：灯油
主 な 素 材：真鍮



ユニフォーム

大会ルックであり、途切れることなくつながっていくことから縁起の良い柄とされる市松模様により、日本全国から集められる聖火がつながっていく様や、「3人1組のランナー」で集結していく想いや熱意を表現した。また、市松模様をパラリンピック聖火リレーエンブレム(聖火)から発せられる「光」にたとえ、グラフィカルに表現した。



Photo by Tokyo 2020

全国実施概要

<p>名 称：東京2020パラリンピック聖火リレー</p> <p>日 程：2021(令和3)年8月12日(木)～24日(火)の13日間 ※オリンピックの熱気と興奮をつなぐべく、オリンピック終了後、パラリンピック開会式までの移行期間に開催 ※東京2020大会の延期に伴い、当初の予定から1年延期となり、上記日程で実施</p> <p>場 所：47都道府県</p> <p>主 催：東京2020組織委員会</p> <p>共 催：各都道府県 (東京2020パラリンピック聖火リレー各都道府県実行委員会含む)</p>	<p>パートナー：●プレゼンティングパートナー 株式会社LIXIL</p> <p>●サポーティングパートナー ENEOS株式会社 全日本空輸株式会社 日本航空株式会社</p> <p>●アソシエーティングパートナー ヤフー株式会社</p> <p>ランナー総数：約1,000人 ※聖火ランナーは、都道府県や聖火リレーパートナーなどからの公募または推薦により選定</p>
---	---

パラリンピック 聖火リレーの流れ

8月12～20日 聖火フェスティバル

採火、聖火ビジット(任意)、聖火リレー(競技開催4都県)、出立を実施。それぞれの共生社会への思いが込められた火を独自の手法で採火し、開催都市東京都へ送り出す

12～16日 43道府県 (競技開催4都県は除く)

43道府県による
採火・聖火ビジット・出立



19日(現地時間) イギリス

ロンドン郊外の「パラリンピック発祥の地」ストック・マンデビルで採火



ストック・マンデビル



写真提供:共同通信社

17～20日 競技開催4都県



17日 静岡県

18日 千葉県

19日 埼玉県

20日 東京都

東京都へ出立

4都県がそれぞれ採火した火を用いて聖火リレーを実施
3県は東京都に各県の火を送り出す

20日・夜 集火式

全国47都道府県とストック・マンデビルの火が東京都に集まり、一つの炎にするセレモニー
一つになった炎が「東京2020パラリンピック聖火」となる

21～24日 開催都市(東京都)内聖火リレー

「東京2020パラリンピック聖火」により、開催都市の東京都内で聖火リレーを実施

24日・夜 パラリンピック開会式で聖火台に点火

2 千葉県実施概要(当初計画)

実施概要

千葉県では、新型コロナウイルス感染症の影響により、公道での聖火リレー実施(聖火ランナーの走行)を取りやめ、出立式会場において、無観客での点火セレモニーおよび出立式を実施した。また集火式についても無観客で実施した。
この実施方法の変更前に計画していた本県における聖火フェスティバルの概要は次のとおり。

日 程：2021年8月18日(水)
概 要：千葉県聖火フェスティバルは、採火、集火式、聖火リレー、出立式等によって構成される。

イベント	概要
各市町村における採火	「東京2020パラリンピック聖火」の元となる「市町村の火」を、県内すべての市町村により採火
集火式	「市町村の火」を、県の中心部に位置する市原スポレクパーク(市原市)で一つに集め、「千葉県の火」とする集火式を実施 ※千葉県の火…東京2020パラリンピック聖火(千葉県)
聖火リレー・出立式	「千葉県の火」によって、競技会場のある千葉市内(5区間)で聖火リレーを実施した後、千葉ポートタワー前広場(千葉市)において、開催都市である東京都に「千葉県の火」を送り出す出立式を実施
聖火ビジット(任意)	市町村庁舎や障害者施設などへの「市町村の火」や「千葉県の火」の訪問イベント

●特徴

千葉県聖火フェスティバルでは、県内全54市町村により、それぞれ独自の方法で「市町村の火」が採火される。

「市町村の火」は、県の中心部に位置し、スポーツの国際大会において海外の選手団等がキャンプ地にするなど、国内外で高い評価を得ている市原スポレクパークで行う集火式で一つとなり、「千葉県の火」が誕生する。

その後、「千葉県の火」をつなぐ聖火リレーが、競技会場のある千葉市内5区間で行われ、男女共同参画や福祉に関する複合施設である千葉市ハーモニープラザやパラスポーツの大会を数多く開催している千葉ポートアリーナ等を通る。最終区間の到着地点である千葉ポートタワー前広場で出立式を実施し、「千葉県の火」を開催都市東京都に送り出す。

聖火リレーやセレモニー等に児童・生徒や障害のある方などさまざまな方々に参加していただくことで、多様性や共生社会について考えるきっかけとしていく。

採 火：54市町村 各採火場所

聖火リレー：千葉市内5区間

出立式会場：千葉ポートタワー前広場(千葉市)

集火式会場：市原スポレクパーク(市原市)



聖火リレールート

走行区間等：千葉市内全5区間 スロット数：41スロット 走行距離：約8km

区間	出発予定地・到着予定地 実施セレモニー	スロット数
1	青葉の森公園芸術文化ホール → 千葉寺駅南口付近 出発式:青葉の森公園芸術文化ホール玄関前	6
2	千葉市蘇我スポーツ公園駐車場 → 花の駅そが付近	12
3	千葉県庁 → 千葉神社 ミニセレブレーション:千葉県庁前ロータリー	5
4	旧東大生産技術研究所千葉実験所前交差点 → 敬愛学園前交差点	6
5	千葉ポートアリーナ → 千葉ポートパーク 出立式:千葉ポートタワー前広場	12

1区間 青葉の森公園芸術文化ホール～千葉寺駅南口付近



2区間 千葉市蘇我スポーツ公園駐車場～花の駅そが付近



3区間 千葉県庁～千葉神社



4区間 旧東大生産技術研究所千葉実験所前交差点～敬愛学園前交差点



5区間 千葉ポートアリーナ～千葉ポートパーク



セレモニー実施概要

実施セレモニー 会場地(地点)	実施 市町村	プログラム	サポートランナー
集火式 市原スポレクパーク	市原市	≪セレモニー≫ ●千葉県警察音楽隊、カラーガード隊による演奏、演技 ●東海大学付属市原望洋高校吹奏楽部による演奏	
聖火リレー	出発式 青葉の森公園 芸術文化ホール (1区間 出発地点)	≪セレモニー≫ ●千葉交響楽団による演奏	≪第1走者に追走≫ ●千葉市立特別支援学校の生徒
	ミニセレブレーション 千葉県庁前ロータリー (3区間 出発地点)		≪第1走者に追走≫ ●県内農福連携施設関係者
出立式 千葉ポートタワー前広場 (5区間 到着地点)	千葉市	≪セレモニー≫ ●(一社)日本バトン協会関東支部による演技 ●チーバくんキャラバン隊による演出 ≪セレモニー(ブース展開)≫ ●県PRブース ●千葉市100周年PRブース ●学生団体おりがみによるフォトメッセージブース ●スポンサー((株)LIXIL)によるフォトスポットブース	≪最終走者に追走≫ ●千葉県特例子会社連絡会 構成会社社員

千葉県聖火フェスティバルにおける聖火リレールートとセレモニー会場の選定

千葉県では、聖火リレールートを選定するに当たり、パラリンピック聖火リレーのコンセプトである「Share Your Light -あなたは、きっと、誰かの光だ。-」に込められた「多様な光(人)が集まり、出会うことで共生社会を照らす力としよう」の想いを踏まえ、さまざまな方々がより多く参加できるルート案等を検討することとした。

東京2020組織委員会から、東京2020パラリンピックの競技会場がある千葉県に示された聖火フェスティバルの開催日程は1日間であり、その限られた時間の中で、採火、集火、聖火リレー、出立式からなる聖火フェスティバルを実施する必要があった。このため千葉県では、2019年7月に設置した「千葉県パラリンピック聖火リレー準備委員会」において実施方法や実施場所等の選定方針を定め、各市町村の意向等も踏まえて検討を進めた。

その結果、採火については全市町村がそれぞれ独自の方法で「市町村の火」を作り、それらの火を県央部に位置する市原市で一つに集めて「千葉県の火」とし、その「千葉県の火」をつなぐ聖火リレーは、競技会

場がある千葉市内で実施することとした。なお、千葉市内のルート選定に当たっては、東京2020組織委員会から示された基本的な考え方「ボードレスに人と人との新たな出会いを生み出せる場所」「共生社会の実現に資する場所・パラリンピック聖火リレーならではの場所」を前提に、聖火リレーが実施される千葉市の意向を踏まえ、男女共同参画や福祉に関する複合施設である千葉市ハーモニープラザや、パラスポーツの大会を数多く開催している千葉ポートアリーナ等を通するルート案を選定した。そのルート案をもとに東京2020組織委員会において検討の上で決定され、2021年5月、千葉県内の聖火リレールートが発表された。

また、出立式会場については、オリンピック聖火リレーと同様に「観客が観覧しやすい場所」「観客と出演者の安全が確保できる場所」などの基本要件を踏まえ、千葉市と協議して「千葉ポートタワー前広場」に決定した。

千葉県選考パラリンピック聖火ランナー

本県を走行するパラリンピック聖火ランナー

ランナー総数

57人
(通常枠ランナー39人、団体枠ランナー2組・18人)
※通常枠ランナー：はじめて出会う3人が1組のチームになって走行
※団体枠ランナー：最大9人のグループで走行

ランナー選考の考え方

東京2020組織委員会から示された聖火ランナー選定の基本的な考え方を前提としつつ、地域のバランスに配慮しながら選考

ランナー選考方法

通常枠ランナー

すべて公募により選考

募集期間：2019年12月16日(月)～2020年2月15日(土)

公募人数：29人

※公募時の千葉県選考可能人数は29人だったが、2021年5月、東京2020組織委員会より10人追加されたことから、最終的には、上記募集期間に応募いただいた方から計39人の通常枠ランナーを選考

応募方法：千葉県ホームページまたは郵送

応募件数：1,181件(応募倍率：約40倍)

選考方法：書類審査・面接による選考

団体枠ランナー

東京2020組織委員会の基本的な考え方に基づき、県が独自に選考

聖火ランナーの基本応募要件

- 2008年4月1日以前に生まれた方。ただし、2020年8月1日(当初予定していた聖火リレー開始月の初日)時点で、18歳未満の方は保護者の同意が必要。
- 千葉県にゆかりがある方(現時点または過去に居住していたことがある方、現時点で所属している職場や学校がある方、家族や親戚が居住している方、過去に活動したことがある方など)とする。
- 国籍・性別は問わない。
- 障害の有無は問わない。
- 自らの意思で火を安全に運ぶことができる方。ただし、介添えスタッフ(介添者)のサポートは必要に応じて可能。
- 政治的・宗教的メッセージを伝えることを目的とする方は、聖火ランナーになることはできない。
- 公職選挙法に規定する公職にある方(国会議員、地方公共団体の議員・首長)、公職の候補者や候補者になるうとする方、政党や政治団体の党首およびこれに準ずる方は、聖火ランナーになることはできない。
- 宗教家が、宗教上の実績で評価されて聖火ランナーになることはできない。

東京2020組織委員会が示す聖火ランナー選定の基本的な考え方

幅広い分野から選定

国籍、性別、年齢、障害の有無等のバランスに配慮しながら、幅広い分野から選定し、各々を組み合わせることにより多様性に富んだりレーとする。

誰かの希望や支えとなる存在

- 誰かに希望を与えている人
- 誰かの支えになっている人
- 社会基盤、生活基盤の構築に貢献した人

共生社会を体現する存在

- 障害を持ちながらも世の中に向け積極的に発信を行っている人
- 年齢や国籍に関わらず各分野で活躍する人
- 共生社会の実現を目指して活動している人

千葉県の聖火ランナー選考に当たっての視点

- 県内の幅広い地域からランナーを選考することとし、地域のバランスにも配慮。

開催都市内聖火リレー走行代表者(県代表開催都市ランナー)

- 各都道府県の代表者1人が東京都で実施する開催都市内聖火リレーで走行
- 千葉県では、車いすマラソンのパラリンピアンであり、(一社)日本パラ陸上競技連盟副理事長や、千葉県教育委員を務めている花岡伸和さんを選考

3 千葉県実施概要（実施結果）

実施概要

千葉県では、新型コロナウイルス感染症の影響により、聖火ランナーの走行を取りやめ、各会場において点火セレモニーをはじめとする千葉県聖火フェスティバルを実施した。その概要は次のとおり。

各市町村における採火（市町村実施）

概要 要：東京2020パラリンピック聖火の元となる「市町村の火」を県内すべての市町村によって採火
期間 間：2021年6月30日（水）から8月18日（水）まで
会場 場：各市町村採火場所

聖火ビジット（市町村実施）

概要 要：「市町村の火」の展示：袖ヶ浦市、匝瑳市、九十九里町
「千葉県の火」の展示：東金市、匝瑳市
期間 間：2021年8月18日（水）出立式終了まで
会場 場：各市町実施会場

※各市町村が主催した採火、聖火ビジットでは、参加者の縮小や無観客で行うなどの感染症対策を実施

集火式

概要 要：各市町村が採火した「市町村の火」を一つに集め、「千葉県の火」とするセレモニー
期間 間：2021年8月18日（水）11:48～12:42
会場 場：市原スポレクパーク（市原市）
出席者・入場者：●各市町村・地域の代表者
●県、県議会、市原市、市原市議会代表者

※会場には囲いを設け、会場外から見えないようにするなどの感染症対策を講じた上で、無観客で実施

点火セレモニー・出立式

概要 要：聖火ランナーが、ステージ上でトーチに灯した「千葉県の火」をトーチキスにより聖火皿までつないでいく点火セレモニーと、県代表開催都市ランナーの出立宣言により「千葉県の火」を開催都市（東京都）に送り出す出立式を実施

期間 間：2021年8月18日（水）14:30～17:35
会場 場：千葉ポートタワー前広場（千葉市）

出席者・入場者：(1)聖火ランナー

- 聖火ランナー（130人が参加、うち県選考ランナーは53人）
- 県代表開催都市ランナー

(2)主催者等

- 東京2020組織委員会
- 県、県議会、千葉市、千葉市議会代表者
- スポンサー

(3)その他関係者

- 聖火ランナー家族・友人等（ランナー1人につき最大2人まで）
- 地域から聖火リレーを盛り上げる参加者（サポートランナー）
- メディア関係者

ライブ配信：点火セレモニー・出立式は次の媒体でライブ配信を実施

- 千葉県ホームページ
- NHKライブストリーミング

※聖火ランナーによるトーチキスは、感染症対策として、ランナーを3グループに分け、各ランナーが走行を予定していた区間ごとに実施

※会場には囲いを設け、会場外から見えないようにするなどの感染症対策を講じた上で、無観客で実施

採火式

各市町村における採火

「東京2020パラリンピック聖火」の元となる「市町村の火」が県内すべての市町村により採火された。採火は、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、特別支援学校や障害者施設での採火、地域の伝統行事等での採火など、それぞれ独自の方法で実施。

なお、市町村によっては、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた内容を変更して行われた。

実施概要

市町村名	採火場所	採火方法
千葉市	特別史跡 加曽利貝塚	日本を代表する縄文時代の遺跡である「特別史跡 加曽利貝塚」において、地元子どもたちが弓切り式で火を起こし、「千葉県の火」を採火
銚子市	あおぞら三崎	障害者支援事業所「あおぞら三崎」の職員と地元ボーイスカウト銚子第3団が協力して火を起こし、市長が掲げるランタンに「銚子市共生の火」を採火
市川市	市川市役所	事前に地元子どもたちが、弓きり式やマイギリ式等で着火して種火を起こし、これを基に採火を行う予定であったが、市川市スポーツ推進委員により、キリモミ式で種火を起こし、これを基に「市川市の火」を採火
船橋市	船橋市役所	事前に市立船橋特別支援学校において、特別支援学校の生徒と市内の小学生が、マイギリ式で着火して種火を起こし、これを基に「船橋市の火」を採火
館山市	市立豊房小学校	地元の小学生が太陽光から着火して「館山市の火」を採火
木更津市	木更津市役所 駅前庁舎	千葉県のオリンピック・パラリンピック教育推進校の清見台小学校オリパラ推進隊の児童が起こした火を種火とし、これを基に「木更津市の火」を採火
松戸市	松戸中央公園	事前に松戸市少年少女発明クラブの子どもたちが古式のひもぎり式で種火を起こし、これを基に「松戸市の火」として採火
野田市	野田市役所	事前に県立野田特別支援学校および福祉施設においてマイギリ式で種火を起こし、これを基に「野田市の火」を採火
茂原市	茂原市役所 市民広場	市の発展を支えた天然ガスを地元ガス事業者の協力のもと会場に用意し、太陽光をレンズで集光して起こした種火と合わせて「茂原市の火」を作成し、市民団体「パラスポーツ茂原」の代表者が採火
成田市	成田山新勝寺大本堂前	成田山新勝寺において、市内在住のパラスリットが燈明の火を用いて採火をする予定だったが、市職員により「成田市の火」を採火
佐倉市	佐倉市役所(玄関前)	事前に市内小学校の子どもたちが、マイギリ式で着火して種火を起こし、これを基に「佐倉市の火」を採火
東金市	県立東金特別支援学校	県立東金特別支援学校の生徒が火おこし器を使い、「東金市の火」を採火
旭市	旭スポーツの森公園	千葉県のオリンピック・パラリンピック教育推進校である市立第二中学校の生徒がマイギリ式で火を起こし、市長が掲げるランタンに集め「旭市の火」を採火
習志野市	習志野市総合福祉センター花の実園	2020年7月に習志野市へ降り注いだ「習志野隕石」に着想を得て、障害福祉サービス事業所「花の実園」において、「習志野市から宇宙の火を灯す」をコンセプトとし、隕石や灯台をモチーフに独自で作製した採火台に火を灯し、「習志野市の火」として採火
柏市	柏市役所(入口前)	2年連続で中止となった地域の夏の風物詩である「手賀沼花火大会」の思いを受け継いだ花火を、イギリス車いすテニス選手団の事前合宿地である(公財)吉田記念テニス研修センターで行い、その火を種火として「柏市の火」を採火
勝浦市	県立夷隅特別支援学校	県立夷隅特別支援学校で種火を起こして「夷隅地域の火」を作成し、これを基に採火

●市町村による採火の様子



千葉市



銚子市



市川市



船橋市



館山市



木更津市



松戸市



野田市



茂原市



成田市



東金市



旭市



習志野市



柏市



夷隅地域(勝浦市・いすみ市・大多喜町・御宿町)

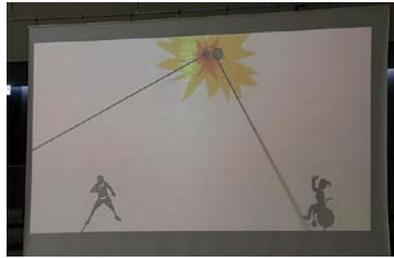
3 千葉県実施概要(実施結果)

市町村名	採火場所	採火方法
市原市	祇園原貝塚(国分寺中央公園)	市内の国分寺台東小学校、国分寺台西小学校の児童がユミギリ式で起こした火を令和2年度に市内で縄文貝塚の史跡として初めて指定された祇園原貝塚(国分寺中央公園)に集め、「市原市の火」として採火
流山市	キッコーマン アリーナ(流山市民総合体育館)	市民による影絵を上映し、劇中で演出により「流山市の火」を採火
八千代市	八千代市市民会館平和祈念碑前	八千代新川歴史まつり実行委員会により毎年開催されている祭りをモチーフに、開催場所の付近にある村上沖塚遺跡と関連付け、鍛冶炉から「八千代市の火」を採火
我孫子市	手賀沼公園	手賀沼公園にあるモニュメント「平和の灯」から、パラアスリートが「我孫子市の火」を採火
鴨川市	市立西条小学校	千葉県のオリンピック・パラリンピック教育推進校の西条小学校において、児童がマイギリ式および火花式で着火して種火を起こし、市長が掲げるランタンに集め「鴨川市の火」を採火
鎌ケ谷市	鎌ケ谷市生涯学習推進センター	マイギリ式を用いて種火を起こし、「鎌ケ谷市の火」を採火
君津市	君津市役所	事前に市内の小・中学生がマイギリ式で種火を起こし、これを基に「君津市の火」を採火
富津市	富津市役所	市内の火力発電所の協力により、発電所で使用されている燃料(LNG:液化天然ガス)を用いて「富津市の火」を作成し、市長が採火
浦安市	東野地区複合福祉施設「東野パティオ」	市内のパラアスリートがマイギリ式で火を起こし、「浦安市の火」を採火
四街道市	四街道総合公園	市のレガシーであるガス灯通りのガス灯から採火を行う予定であったが、市選出のオリンピック聖火リレーサポートランナーがマイギリ式で種火を起こして、パラアスリートに火をつなぎ、「四街道市の火」を採火
袖ケ浦市	袖ケ浦市総合運動場	市内小学生にパラリンピックへの思いを絵に表してもらい、それらを集めて作成したパネルを背景に、小学生と中学生の代表者9人がマイギリ式により「袖ケ浦市の火」を採火
八街市	八街市スポーツプラザ	各参加団体の代表者が持ち寄ったライトを独自で作製した採火台に置き、1本のローソクに火を灯し「やちまたの火」として採火
印西市	印西市役所	事前に県立印旛特別支援学校の生徒の代表が、学習で作った竹炭により採った種火と、市内の障害者就労支援施設「いんば学舎・オンロク倶楽部」において、ピザ窯から採った種火を基に「印西市の火」を採火
白井市	白井市総合公園	パラリンピックへの想いをもちたさまざまな年代の市民がマイギリ式を用いて種火を起こし、「白井市の火」を採火
富里市	富里社会体育館2階アリーナ	コンセプトでもある「Share Your Light—あなたは、きっと、誰かの光だ。—」に向け、市内小・中学生と障害者支援施設としてスポーツや文化活動に積極的に取り組む富里福葉苑の代表者が集合し、グループで力を合わせてマイギリ式で火を起こし、市長が持つランタンに火を移し「富里未来の火」を採火
南房総市	南房総市富山多目的運動場	地元の少年野球チーム「岩井イーグルス」の子どもたちが協力し、太陽光およびマイギリ式等で「南房総市の火」を採火
匝瑳市	匝瑳市役所(正面玄関前)	事前に開催される地域伝統行事会場において、祭事式典で着火された火から種火を採り、これを基に「匝瑳市の火」を採火
香取市	香取市役所(駐車場)	地元の障害者が、マイギリ式で着火し、「香取市の火」を採火
山武市	山武市成東文化会館のぎくプラザ	市内の子どもたちがマイギリ式で起こした火を一つに集めて採火する予定だったが、市職員によりマイギリ式で「山武市の火」を採火
いすみ市	県立夷隅特別支援学校	県立夷隅特別支援学校で種火を起こして「夷隅地域の火」を作成し、これを基に採火

●市町村による採火の様子



市原市



流山市



八千代市



我孫子市



鴨川市



君津市



富津市



浦安市



四街道市



袖ヶ浦市



印西市



白井市



富里市



南房総市



匝瑳市



香取市



山武市

3 千葉県実施概要(実施結果)

市町村名	採火場所	採火方法
大網白里市	大網白里市役所	事前に地元の特別支援学校の生徒がマイギリ式で種火を起こし、これを基に「大網白里市の火」を採火
酒々井町	酒々井町役場	「酒々井おもてなしカレッジ」の子どもたちがマイギリ式で「酒々井町の火」を起こす予定だったが、町長、副町長、教育長によりパラリンピックへの想いが込められたキャンドルから「酒々井町の火」を採火
栄町	栄町役場(正面玄関前)	町のイメージキャラクター「龍夢(ドラム)」が1300年前の龍角寺の屋根瓦を焼いた窯と言われている「龍角寺五斗蒔瓦窯(リュウカクジゴトマキガヨウ)」から持ち帰って来た火を「栄町の火」として町長が掲げるランタンに採火
神崎町	神崎町役場	町内の児童が火起こしを行う予定だったが、町職員によりマイギリ式で「神崎町の火」を採火
多古町	多古町民体育館前	町内小学校の児童がスポーツ推進員とともに火おこし器で「多古町の火」を採火
東庄町	東庄町公民館	事前に開催する「ポッチャ体験会」において小学生が種火を起こし、これを基に「東庄町の火」を採火
九十九里町	九十九里町中央公民館	町内の硝子工芸事業者の炉から採火した「絶えることのない、永遠の火」を種火とし、これを基に「九十九里町の火」を採火
芝山町	芝山町福祉センター 「やすらぎの里」	福祉作業所に通う利用者が、マイギリ式で火を起こし、「芝山町の火」を採火
横芝光町	横芝光町役場	社会福祉法人横芝光町社会福祉協議会会長と町職員により「横芝光町の火」を採火
一宮町	一宮町役場	事前に種火を起こし、長生特別支援学校の生徒の思いを込めて作成した「長生特支の火」を基に「一宮町の火」を採火
睦沢町	睦沢町役場	共生社会の実現や多文化共生への願いを込めて、「睦沢町の火」を採火
長生村	就労支援事業所 「一松工房」	村内の障害者就労支援事業所において、就労施設で作業時に使用している火により「長生村の火」を採火
白子町	白子町役場(庁舎内)	事前に町の柔道教室の子どもたちがマイギリ式で着火して種火を起こし、これを基に「白子町の火」を採火
長柄町	長柄町役場	地元の子どもたちが太陽光で種火を起こし、これを基に採火を行う予定であったが、長柄町マスコットキャラクターにより「長柄町の火」を採火
長南町	長南町役場	「火おこし体験」において弓切り方式で着火した火から種火を採り、これを基に「長南町の火」を採火
大多喜町	県立夷隅特別支援学校	県立夷隅特別支援学校で種火を起こして「夷隅地域の火」を作成し、これを基に採火
御宿町	県立夷隅特別支援学校	県立夷隅特別支援学校で種火を起こして「夷隅地域の火」を作成し、これを基に採火
鋸南町	鋸南町役場	事前に開催される灯籠流しの会場において、みささぎ島に灯す火から種火を採り、これを基に採火を行う予定だったが、町職員がマイギリ式で種火を起こし、これを基に「鋸南町の火」を採火

●市町村による採火の様子



酒々井町



栄町



多古町



東庄町



九十九里町



芝山町



一宮町



白子町



長南町

聖火ビジット (「市町村の火」ビジット・「千葉県の火」ビジット)

各市町村がそれぞれの思いを込めて独自に採火した「市町村の火」や集火式を経て誕生した「千葉県の火」を、採火した施設や各市町村の施設等に展示。

「市町村の火」ビジット

市町村名	展示場所
袖ヶ浦市	袖ヶ浦市総合運動場
匝瑳市	匝瑳市役所正面玄関前
九十九里町	九十九里町中央公民館

「千葉県の火」ビジット

市町村名	展示場所
東金市	県立東金特別支援学校
匝瑳市	匝瑳市役所正面玄関前



九十九里町の展示



匝瑳市の展示



「千葉県の火」と県立東金特別支援学校の生徒

集火式

各市町村がそれぞれの思いを込めて採火した「市町村の火」を、県の中心部に位置する市原スポレクパーク(市原市)で一つに集め、「千葉県の火」とした。各市町村からはパラアスリート、障害者施設の関係者や市町村長等が代表となり、会場まで火を運び、登壇した。集火は、会場市の市原市が最初に集火台に点火した後、地域ごとに集火台に点火し、最後に点火セレモニー・出立式の会場市である千葉市が点火して、「千葉県の火」が誕生した。

実施概要

日 時：2021年8月18日(水) 11:48～12:42

会 場：市原スポレクパーク(市原市)

登壇者：千葉県知事 熊谷 俊人
 市原市長 小出 譲治
 千葉県議会議員 信田 光保
 千葉県議会議員 伊豆倉 雄太
 千葉県議会議員 鈴木 和宏
 千葉県議会議員 菊岡 たづ子

内 容：小出市原市長あいさつ

集火

- ①市原市
- ②葛南地域(船橋市、習志野市、八千代市、浦安市)
- ③東葛飾地域(野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市)
- ④印旛地域 (第1グループ 成田市、佐倉市、四街道市、八街市
 第2グループ 印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町
 ※印旛地域は2グループに分けて実施)
- ⑤香取地域(香取市、神崎町、多古町、東庄町)
- ⑥海匝地域(銚子市、旭市、匝瑳市)
- ⑦山武地域(東金市、山武市、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町)
- ⑧長生地域(茂原市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町)
- ⑨夷隅地域(勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町)
- ⑩安房地域(館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町)
- ⑪君津地域(木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市)
- ⑫市川市、松戸市
- ⑬千葉市

熊谷知事あいさつ

信田県議会議員あいさつ

会場レイアウト



● 集火式に参加した各地域の代表者(敬称略)



①市原市

市原市 小出 謙治(市原市長)



②葛南地域

船橋市 蛭沢 文子(パラアスリート)
 習志野市 久松 弘幸(障害福祉サービス事業所「花の実園」利用者)
 八千代市 新谷 雄一(パラアスリート)
 浦安市 橋 龍平(車いすテニスジュニアアスリート)



③東葛飾地域

野田市 花立 徹(野田市企画調整課)
 柏市 黒須 美浩(柏市スポーツ課長)
 流山市 岸田 美知子(ボランティア団体「おはなしくれよん」代表)
 我孫子市 上村 温(パラアスリート)
 鎌ヶ谷市 小池 誠(鎌ヶ谷市生涯学習推進課)



④印旛地域(第1グループ)

成田市 出山 耕一(成田市スポーツ振興課長)
 佐倉市 鈴木 研悟(佐倉市地域創生課長)
 四街道市 府川 雅司(四街道市教育長)
 八街市 長谷川 正幸(八街市地域自立支援協議会会長)



④印旛地域(第2グループ)

印西市 板倉 正直(印西市長)
 白井市 笠井 喜久雄(白井市長)
 富里市 飯田 之義(富里市生涯学習課長)
 酒々井町 小坂 泰久(酒々井町長)
 栄町 藤村 勉(栄町体育協会会長)

点火棒と集火台

採火式や集火式でランタン等に火を移すために使う「点火棒」は、県立市川工業高校の生徒がデザインしたもの。集火台は点火棒のデザインに合わせてつくられた。



3 千葉県実施概要(実施結果)



⑤香取地域

香取市 宇井 成一(香取市長)
 神崎町 椿 等(神崎町長)
 多古町 山本 京子(パラアスリート)
 東庄町 岩田 利雄(東庄町長)



⑥海匠地域

銚子市 田中 博久(障害者支援事業所「あおぞら三崎」顧問)
 旭市 米本 弥一郎(旭市長)
 匝瑳市 太田 安規(匝瑳市長)



⑦山武地域

東金市 鹿間 陸郎(東金市長)
 山武市 松下 浩明(山武市長)
 大網白里市 金坂 昌典(大網白里市長)
 九十九里町 鈴木 浩光(九十九里町副町長)
 芝山町 竹之内 健介(芝山町総務課)
 横芝光町 佐藤 晴彦(横芝光町長)



⑧長生地域

茂原市 井上 英樹(パラスポーツ茂原幹事長)
 一宮町 中村 照夫(一宮町障害者福祉社会会長)
 睦沢町 田中 憲一(睦沢町長)
 長生村 小高 陽一(長生村長)
 白子町 藤井 大輔(白子町少年柔道教室指導者)
 長柄町 清田 勝利(長柄町長)
 長南町 平野 貞夫(長南町長)



⑨夷隅地域

勝浦市・いすみ市・大多喜町・御宿町
 關 隆行(県立夷隅特別支援学校校長)



⑩安房地域

館山市 宮澤 知幸(館山市スポーツ課長)
 鴨川市 長谷川 孝夫(鴨川市長)
 南房総市 加藤 勉(南房総市生涯学習課長)
 鋸南町 安田 隆博(鋸南町地域振興課長)



⑪君津地域

木更津市 渡辺 芳邦(木更津市長)
 君津市 堤 里桜(君津市立周西南中学校)
 富津市 高橋 恭市(富津市長)
 袖ヶ浦市 粕谷 智浩(袖ヶ浦市長)



⑫市川市・松戸市

市川市 清水 輝和(市川市スポーツ協会会長)
 松戸市 伊藤 暢祐(日本大学松戸学学部)



⑬千葉市

千葉市 鈴木 達也(千葉市副市長(右)と「千葉県の火」の誕生を祝う登壇者
 (左から)伊豆倉県議会議員、鈴木県議会議員、熊谷知事、信田県議会議員、菊岡県議会議員)

会場の様子



集火式ステージ



ステージから見た会場



関係者用テント



車いす用のリフトを設置



「市町村の火」を管理する担当者



登壇者への事前説明

点火棒デザイン



デザイン考案者
 県立市川工業高校インテリア科
 いしかわ なお
 石川楠桜さん

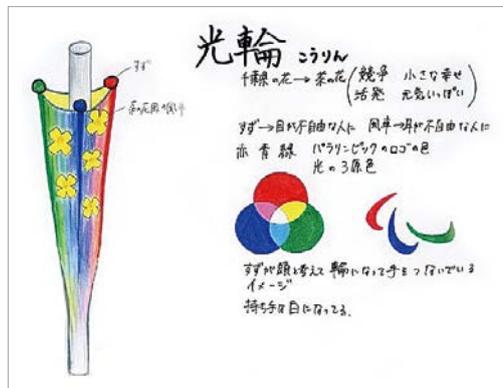
鮮やかな光の3原色に包まれ、 そよぐ「菜の花」と 響く鈴の音

(左から)金子教諭、上條ひなたさん、石川さん、望月真綾さん



インテリアデザイン部 金子裕行教諭
 「生徒たちはパラリンピックとは何かを調べてから、デザインを進めました。日頃から生徒たちには、何かをデザインするときは、まず調べることが大事であると伝えていきます。石川さんのデザイン案はコンセプトがしっかりしていました。今回の経験を社会に出てからも活かしてほしいです。」

石川さんのデザイン画



千葉県の聖火フェスティバルで使用される点火棒は、県立市川工業高校インテリア科の生徒6人によるデザイン案の中から、石川楠桜さん=当時2年生=の「光輪」が採用された。

石川さんはパラリンピック聖火リレーのコンセプト「あなたは、きっと、誰かの光だ。」から「光」に着目。「光の3原色」は赤、青、緑でパラリンピックのシンボルマーク、スリーアギトスと同じ色だったことから、点火棒の3辺の色を赤、青、緑にした。

デザインは共生社会を意識し、3人が手をつないで輪になっているところをイメージした。また、側面に付けた県の花である「菜の花」をモチーフとした風車が回るなど、目で楽しめる工夫をする一方、視覚障害者のことを考え、手をつないだ3人の頭に見立てた鈴から音が鳴るようにした。

このデザインやアイデアが、千葉県が選考していたパラリンピックの聖火ランナー候補者や千葉リハビリテーションセンター(愛育園・更生園)の利用者、千葉県子ども病院に入院している子どもたちへのアンケートでトップの支持を受けた。

石川さんは、このアイデアを具体的な形にするため、「光の3原色」をつなぐ中間色の色合いや鈴をきれいに響かせる工夫、風車がよく回る取り付け方など何度も専門家と話し合いを行った。

聖火フェスティバル当日はコロナ禍で参加できなかったが、「テレビで集火式を見て、私がデザインした点火棒が使われているのを見て感激しました。風車がうまく回るか心配したけれど、大丈夫だったと聞いてうれしかった」と話した。

さらに、「今回、パラリンピックについて調べることで、それまで障害のある方は大変だという思いだけでしたが、それ以上に一生懸命努力されていることが分かりました。将来は建築士になり、バリアフリーなど身の回りの空間を改善していくことで人の役に立ちたいです」と認識を新たに現在の思いを語った。

点火セレモニー・出立式

実施概要

日 時：2021年8月18日(水) 14:30～17:35

会 場：千葉ポートタワー前広場(千葉市)

聖火ランナー：130人が参加(うち県選考ランナーは53人)

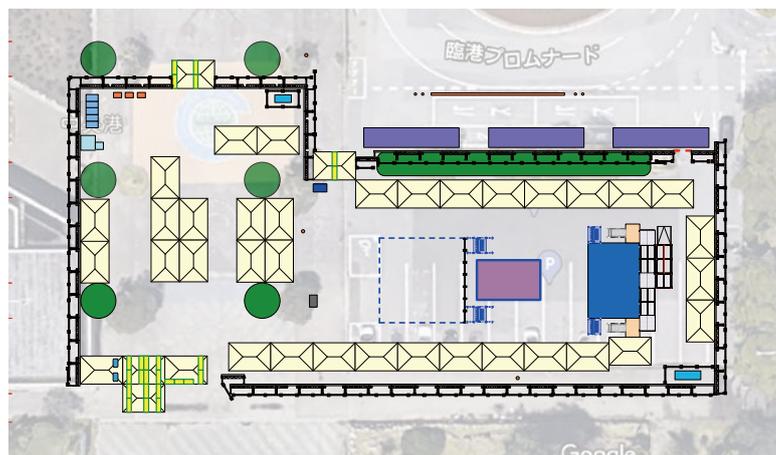
グループ	各ランナーが走行を予定していた区間	ランナー数
第1グループ	1区間	16
	2区間	34
第2グループ	3区間	19
	4区間	16
第3グループ	5区間	45
計		130

登壇者：千葉県知事 熊谷 俊人 千葉県議会議員 網中 肇
 千葉県副知事 滝川 伸輔 千葉市長 神谷 俊一
 千葉県議会議長 信田 光保 千葉市議会議長 川村 博章
 千葉県議会議員 本間 進 開催都市ランナー 花岡 伸和
 千葉県議会議員 佐野 彰

点火セレモニー：司会者登場・あいさつ／登壇者紹介
 内容 サポートランナーによるトーチへの点火
 聖火ランナーによるトーチキス・フォトセッション
 最終聖火ランナーによる聖火皿への点火
 最終聖火ランナーインタビュー
 フォトセッション

出立式：開催都市ランナーのトーチへの点火
 内容 開催都市ランナーによる出立宣言
 開催都市ランナーインタビュー
 熊谷知事あいさつ
 信田県議会議長あいさつ
 神谷千葉市長あいさつ
 フォトセッション

会場レイアウト



点火セレモニー

130人の聖火ランナーが登場し、この日はじめて出会った3人が1組となり、トーチに灯した「千葉県の火」を聖火皿までつないだ。チームとなった聖火ランナーはトーチキスでそろったポーズを決めるなど、協力しながら笑顔でパフォーマンスを披露した。また、千葉県独自の取り組みとして、サポートランナーが各グループ最初のランナーのトーチに点火した。

第1グループ



サポートランナー(右)から「千葉県の火」を受ける1区間最初のランナー(左)

1区間



山下一史さん
松丸夏海さん
Takaさん



尾形玲子さん
中野裕介さん
須賀瑛里加さん



生駒三男さん
Barbero Corradoさん
金子大樹さん



表光代さん
徳倉亞依さん



北田凌大さん
久保浩一郎さん
藤崎由美さん



第1グループ1区間のフォトセッション



荻野晃一さん
小林愛子さん



第1グループ1区間のフォトセッション



山田育生さん
金子淳一郎さん



第1グループ2区間のフォトセッション



小西貴美子さん
長木晴都さん



1区間のサポートランナーとして走行予定だった
千葉市立特別支援学校の皆さん



やましたかずふみ
山下一史さん

1区間最初の聖火ランナー
千葉交響楽団の音楽監督
「おらがまちのオーケストラ」をスローガンに定期公演実施のほか県内学校での音楽鑑賞教室等を開催

少し緊張しましたが、火をつないでいくという象徴的な作業は、やってみるととても意義深いものだと思います。

僕は千葉交響楽団で音楽監督をやっています。音楽で何ができるだろうかと考えたとき、さまざまな障害がある方々と音楽を通してつながることができる、これこそが音楽の大きな役割だと感じています。聖火ランナーの大役を経験して、その思いを非常に強く、そして新たにしました。

3 千葉県実施概要(実施結果)

2区間



榊原俊輝さん
碓野一彦さん
ヒデくんさん



佐藤詠さん
青木和子さん
森山加奈子さん



平川弘隆さん
廣林恭子さん
ヒーローさん



澤瀬哲雄さん
山田裕也さん
長佑多朗さん



第1グループ2区間のフォトセッション



塩家吹雪さん
宮崎まゆ子さん
北本理子さん



第1グループ2区間のフォトセッション



柴田幸子さん
中野志保さん
なおちゃんさん



高田晃一さん
澤田健太さん
築久憲さん



立石アルファ裕一さん
丸山淳さん
Jさん



土肥美木子さん
山本多絵子さん
鈴木大子さん



ドテちゃんさん
鍛冶島彩さん(アップアップガールズ(2))
けんちゃんさん

会場の様子



千葉市のランドマーク「千葉ポートタワー」は高さ125m



会場に到着したランナー



ステージを見守るランナーの家族や友人



ステージ上でさまざまなポーズを披露するランナー

3 千葉県実施概要(実施結果)

第2グループ



サポートランナー(右)から「千葉県の火」を受ける3区間最初のランナー(左)

3区間



櫻井大斗さん
松村大樹さん
小林聖翼さん



三好里奈さん
富田健一さん
Voong Bensonさん



第2グループ3区間のフォトセッション



羽村太雅さん
ゲルン・エカテリーナさん



3区間を走行予定だったサポートランナーの農福連携施設の皆さん



【グループランナー】LIXIL 復興チーム
相田定喜さん、赤津立一さん、石上暁彦さん、喜多大悟さん
佐藤公彦さん、柴達士さん、田中直也さん、西尾寿方さん



千葉ポートタワーを背景に写真に納まるランナー



三富詩花さん
比嘉幸恵さん
真田千夏さん



第2グループ3区間のフォトセッション

コレクションポイント(ランナー集合場所)の様子

会場：千葉ポートアリーナ(千葉市)



フロア全体を活用



点火セレモニーでチームとなったランナー



取材に備え打合せをするランナー



取材を受けるランナーと寄り添う盲導犬



説明を受けるランナーの皆さん



ポーズを決めるランナー

3 千葉県実施概要(実施結果)

4区間



前田健司さん
山本達夫さん



第2グループ4区間のフォトセッション



緑川和浩さん
市川綱己さん
越智孝一さん



米澤諒さん
安部弘規さん
金子真也さん



范萱玟さん
上崎俊哉さん
新井真由美さん



吉岡秀明さん
岸川由佳さん
井手芳美さん



第2グループ4区間のフォトセッション



渡邊紫帆さん
城殿恵さん

第3グループ



サポートランナー(右)から「千葉県の火」を受ける5区間最初のランナー(左)

5区間



【グループランナー】千葉ホークス
池田紘平さん、植木隆人さん、神田元春さん、杉山浩さん
添田智恵さん、田中恒一さん、村上慶太さん、山口健二さん



トーチキスの様子



5区間を走行予定だったサポートランナーの
千葉県特例子会社連絡会の皆さん



第3グループ5区間のフォトセッション

聖火ランナー代表インタビュー



千葉ホークス

5区間グループランナー

千葉市に拠点を置き、日本選手権優勝などの実績を誇る車いすバスケットボールチーム

やま ぐち けん じ

山口健二さん(前列右)

「千葉ホークス」キャプテン

Q.セレモニーに参加するに当たって、皆さんでどんな話をしましたか?

とにかく盛り上げて、パラリンピックをみんなに楽しんでもらえるようにしよう、ということは決めていました。

Q.どんなメッセージを伝えたいですか?

障害者スポーツをあまり知らない方や、実際に見たことのない方に、選手たちの可能性や障害に対する理解などが、ポジティブな意味で伝わればいいなと思っています。

すぎ やま ひろし

杉山浩さん(前列中央)

元千葉ホークス選手、1996年アトランタパラリンピック出場

Q.大役を終えていかがですか?

僕自身は日本代表の経験もあって、今まではいろいろな方に応援してもらった立場でしたが、今回は一県民として、元選手として一生懸命応援したいという気持ちが非常に強かったです。

Q.3人でトーチをつないだ感想は?

まさにパラリンピックが「つなぐ」ものですね。健全者、障害者に関係なく、みんなで一緒にスポーツするという目標を感じました。

た なか つね かず

田中恒一さん(前列左)

「千葉ホークス」代表

Q.車いすバスケットボールの魅力は?

スピード感や車いすバスケット独自の動きもそうですが、車いす同士の接触を見てスタンディング(立位)のバスケットボールと比べると、その激しさがもっともと分かります。

Q.千葉ホークスの魅力は?

千葉ホークスは、パラリンピックで必ず1~3人の選手が日本代表に入るチームです。今日ここにいる選手の中にも次のパリ大会を目指せる選手がいます。千葉県には「千葉ホークス」というチームがあることを知っていただきつつ、一緒に車いすバスケットボールを応援していただけたらと思います。



浅野恵美さん
木村勇介さん
攝待卓さん



天野恵子さん
木原青さん
高田樹さん



入江恵理子さん
菅野未和子さん
村田垂矢香さん



村島靖基さん
村田浩幸さん



栗原貴光さん
結城隆さん
飯島空輝さん



小松晋一さん
加納慎太郎さん
大石晃大さん



第3グループ5区間のフォトセッション



3 千葉県実施概要(実施結果)



第3グループ5区間のフォトセッション



處裕子さん
田中宏知さん



野崎雅貴さん
廣政緩子さん
澤畑菜々子さん



國分琢磨さん
相楽徹さん
小川観南さん



日色昭浩さん
近咲子さん
町中尚子さん



第3グループ5区間のフォトセッション

点火皿への 点火



聖火皿に「千葉県の火」を灯す千葉県最終ランナー「学生団体おりがみと特別支援学校の生徒・卒業生の交流団体」の皆さん



【グループランナー】

学生団体おりがみと特別支援学校の生徒・卒業生の交流団体
都築政憲さん、島貫朱生さん、高山尚也さん
山本優羽さん、栗田葵さん、鈴木来聖さん
高橋羽音さん、中山美穂さん、宮負朋基さん

聖火ランナー代表インタビュー



つづき まさ のり 都築政憲さん

5区間最終聖火ランナー(グループランナー)

「学生団体おりがみと特別支援学校の生徒・卒業生の交流団体」
代表者

Q. 点火セレモニーを終えた感想は？

特別支援学校の子供たちと大学生が一つの場所で一つの炎を灯す、という体験を通してすごく感銘を受けました。このような瞬間をつくることを目指してきたので、ここまで来られて良かったなと思いました。

学生団体おりがみでは、大学生と特別支援学校の中学生、高校生がパラリンピックをきっかけに友達になろうという活動「パラコネクトプロジェクト」に取り組んでいます。みんなで生きる、みんなが生きるという活動方針を掲げ、交流して仲を深めたり、みんなが活躍できるイベントを行っています。

この活動はパラリンピックとリンクする部分があり、最後にみんなで点火する機会をいただけてすごく良かったです。チームワークは最高でした。楽しかったです。

3 千葉県実施概要(実施結果)

出立式

点火セレモニーで聖火皿までつながれた「千葉県の火」は、熊谷知事から県代表開催都市ランナーの花岡伸和さんが持つトーチに灯された。花岡さんはトーチを掲げ、力強く出立宣言を行い、開催都市である東京都に「千葉県の火」を送り出した。



「この大切な火を開催地の東京に届けます」と宣言した後、「千葉県の火」を灯したランタンを持つ花岡さん(中央)と登壇者(左から)佐野県議会議員、川村千葉市議会議員、本間県議会議員、網中県議会議員、信田県議会議員、熊谷知事、神谷千葉市長



熊谷知事から花岡さんに託された「千葉県の火」



胸に手を当てて、大会の無事を祈る花岡さん

県代表開催都市ランナーインタビュー

はな おか のぶ かず

花岡伸和さん

(一社)日本パラ陸上競技連盟副理事長、千葉県教育委員

2004年アテネパラリンピック、

2012年ロンドンパラリンピックの車いすマラソン代表

Q. 県代表開催都市ランナーに選ばれた感想は?

競技を引退しアスリートでなくなっても大会に関わらせていただけることに喜びを感じました。

Q. 都内の点火セレモニーで印象に残ったことは?

全国で灯された火が、それぞれの想いを持った多くの人々の手でつながれたことは、我々は世界をもっとより良い場所にできるという証しになると感じました。

Q. 東京2020パラリンピックの感想は?

主役の一人である「観客」がいなかったことは完成された大会では無かったと思います。それでも自分の国でパラリンピックが開催されたこと、立ち会えたことはパラリンピアンとして最も幸せな時間でした。しかし、レガシーは何もしなければ遺りませんので、大会は閉幕しても東京2020パラリンピックは続いている、次世代に受け継いでこそそのオリパラであると考えています。

Q. ご自身の多様な活動を通して、伝えたいメッセージとは?

オリパラ教育は子ども達に「世界はカラフルな違いによってできている」ことを伝える最高のチャンスでした。大会後も継続し、違っているからこそ人間は役割を持ち他者と協力して生きていくことでここまで繁栄してきた、違いを認め合い役割を認め合うことは人間として生きていくために最も大切なことだと伝えていきたいです。

開催都市（東京都）内の聖火イベント

2021年8月20日、開催都市の東京都で集火式が行われ、千葉県をはじめ国内各地やイギリスのストック・マンデビルで採火された火が一つとなり、「東京2020パラリンピック聖火」が誕生した。8月21日から24日にかけて、東京都内で聖火リレー（点火セレモニー）が実施された。



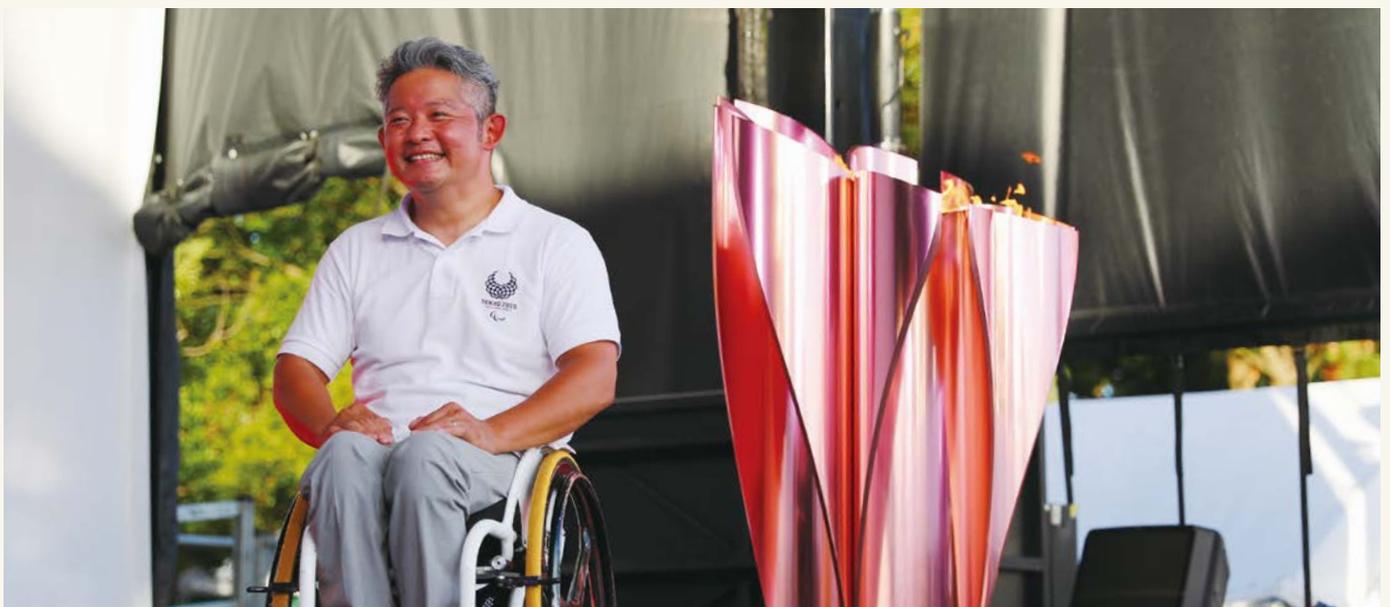
迎賓館赤坂離宮（東京都港区）で行われた集火式



東京都内の点火セレモニーで聖火をつなぐ花岡さん(左)



8月24日、東京2020パラリンピックの開会式で聖火台に灯され、燃え上がる聖火



千葉県における聖火リレーの走行中止と無観客での点火セレモニーの実施

東京2020大会と聖火リレーの1年延期

2018年7月に東京2020組織委員会からオリンピック聖火リレーの各都道府県での実施日が発表されて以降、千葉県では、県内走行ルートを選定や聖火ランナー選考、イベント実施、警備体制など、実施に向けてのさまざまな検討や調整を進めてきた。

聖火リレー実施に向けた準備が全国で進む中、2019年12月、中国湖北省武漢市で、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染者が初めて確認され、その後、感染は世界中に拡大し、2020年3月には世界保健機関(WHO)が「パンデミック」との認識を示す状況となった。

そのような状況の中、オリンピックの聖火リレーは、2020年3月12日、古代オリンピック発祥の地であるギリシャをスタート。ギリシャから日本に聖火が到着したが、到着直後の3月24日、安倍晋三首相とIOCのトーマス・バハ会長が電話会談を行い、「大会を概ね1年程度延期、遅くとも2021年夏までに開催する」ことが合意され、東京2020大会は、史上初の開催延期となることが決定した。また同日、東京2020組織委員会からオリンピック聖火リレーを中止することも発表され、3月30日には、東京2020組織委員会から各都道府県に、オリンピック聖火リレーを1年延期することが通知された。

点火セレモニーの実施

大会や聖火リレーの感染症対策について検討が進められる中、聖火リレーの実施に当たっては、東京2020組織委員会が各都道府県共通の感染症対策を示し、各都道府県は、その方針を踏まえて感染症対策をとりながら聖火リレーを実施することとされた。その感染症対策については、2021年2月25日に「聖火リレーにおける新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」として発表された。

また、都道府県に緊急事態宣言や不要不急の外出自粛要請が発出されている場合などは、必要に応じて公道での聖火リレーを見合わせ、セレブレーション会場で無観客での点火セレモニーのみを実施する場合があるとの考えが示された。

新型コロナウイルスの感染拡大の不安も残る中、オリンピック聖火リレーは、3月25日に福島県をスタート。東京2020組織委員会および各都道府県では、聖火ラン

ナーや運営スタッフの体調管理を徹底した上で、マスク着用、大声の抑制、3密回避などの基本的対策を行うとともに、沿道での観覧制限や公道での走行中止(点火セレモニー等の代替措置の実施)など、新型コロナウイルスの感染状況に応じた対応をとりながら、聖火リレーを実施していった。

首都圏では、4月23日、東京都に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が発出され、埼玉県、千葉県、神奈川県についても、同法に基づくまん延防止等重点措置の適用区域となるなど、新型コロナウイルス感染症の影響が続いた。

聖火リレー実施間近に公道での走行中止を余儀なくされる自治体もある中、千葉県では、実施方法の見直しを含め、どのような対応がとれるか検討を進めた。オリンピック聖火リレーの実施まで1カ月あまりとなった5月27日、熊谷俊人知事は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中では、沿道での観覧者の密集は避けられず、県内全域に人流を発生させ、感染拡大につながる懸念があることから、7月1日から3日まで行うオリンピック聖火リレーは、県内全区間で走行を取りやめることを判断し、代替措置として各日のセレブレーション会場で無観客の点火セレモニーを実施するという県としての考え方を公表した。

これは、千葉県では、感染拡大につながるような形での聖火リレーの実施はしないというメッセージを県民に発信し、その信頼を得ることが東京2020大会開催に向けて重要と考えたためであった。直前で走行を中止した場合は、代替措置としてどのような形の点火セレモニーがふさわしいか、検討を行う時間が確保できないということもあった。限られた時間の中、関係機関が協力して工夫を凝らしながら最善を尽くし、県民の心に刻まれるセレモニーの実施につなげた。

8月5日には、8月18日のパラリンピック聖火リレー「千葉県聖火フェスティバル」についても、公道での走行中止、出立式会場における無観客での点火セレモニー実施とすることを公表した。

こうして千葉県内のオリンピックとパラリンピックの聖火リレーは、いずれも走行を中止し、聖火ランナーが点火セレモニーでトーチキスにて聖火をつなぐこととなった。そして、千葉県での聖火リレーにおいて新型コロナウイルスの感染者を出すことなく、安全・安心に聖火リレーを実施し、聖火を送り出すことができた。

その他関連事業

- 声援を届けよう～私たちの東京2020大会 in CHIBA～ 94
- 感動を再び! 「ARIGATO TOKYO 2020」フェスティバル 95
- 聖火リレートーチの巡回展示 96

千葉県では、当初予定していた県内各地域での聖火リレーやセレブレーション等のセレモニーが中止となったため、セレモニーで予定していた合唱やダンスなどの演出、聖火リレーの沿道を飾る予定だった横断幕、地域の子どもたちの応援メッセージなどを紹介・発表する場として次の取り組みを実施した。

声援を届けよう～私たちの東京2020大会 in CHIBA～

参加できなかった子どもたちや学生、地域の皆さんの東京2020大会への熱い思いが東京2020大会へ伝わるよう「声援を届けよう～私たちの東京2020大会 in CHIBA～」を千葉県ホームページに立ち上げ、セレモニーへ出演を予定していた団体のパフォーマンス映像や沿道を飾る予定であった応援メッセージが添えられた横断幕などの写真を掲載した。

出演を予定していた団体のパフォーマンス映像

■ ホームページで映像を公開した団体等は次のとおり(順不同)

市民合同合唱チーム(松戸市)、あさひ少年少女合唱団、きみつ少年少女合唱団、柏市立柏高校、船橋市立行田中学校、Halau Na Lehua O Laulea(いすみ市)、松戸市消防音楽隊、富津市立大佐和中学校、のさか太鼓(匝瑳市)、和太鼓USÄGI(鎌ヶ谷市)、スポーツ少年団勝山会(鋸南町)、和太鼓凧(いすみ市)、県立君津商業高校・県立天羽高校、松戸商工会議所女性会・小金原9丁目太鼓・聖徳大学、富津市立富津中学校、B&G香取市小見川海洋クラブ、光英VERITAS中学校・高校(松戸市)、Baton Team T's Y(市川市)、昭学院中学校・高校(市川市)、千葉交響楽団(千葉市)



千葉県ホームページ

沿道を飾る予定であった手作りの応援横断幕など

■ ホームページで画像を公開した学校等は次のとおり(順不同)

【横断幕(君津市内の小・中学校)】外箕輪小学校、坂田小学校、周西小学校、周南小学校、貞元小学校、小糸小学校、小櫃小学校、上総小学校、清和小学校、大和田小学校、南子安小学校、八重原小学校、北子安小学校、周西南中学校、上総小櫃中学校、周西中学校、君津中学校、周東中学校、周南中学校、八重原中学校、県立君津高校
【寄せ書きの応援メッセージ(富津市内の小・中学校)】大佐和中学校、吉野小学校、佐貫小学校、飯野小学校、大貫小学校、天羽中学校、天羽小学校、環小学校、富津中学校、青堀小学校、富津小学校
【メッセージボード】外房16市町村の小学校合同制作
【モザイクアート】山武市民の皆さんの合同制作
【沿道装飾用プランター】県立君津高校・県立君津青葉高校合同制作
【ロゼットメダル】県立長生特別支援学校
【応援メッセージ】一宮町立東浪見小学校、輝貌(浦安市)、館山市立豊房小学校、ピア・ダンス研究会(匝瑳市)、学生団体おりがみ(千葉市)、サポートランナー(長生村・山武市・白子町・市川市・銚子市・長南町・香取市・茂原市・長柄町選出)



君津市立大和田小学校



君津市立周西中学校



富津市立青堀小学校



外房16市町村の小学校合同制作によるひまわり(折り紙)のメッセージボード



山武市民の皆さんが合同制作した笑顔のフォトモザイクアート



県立長生特別支援学校の児童・生徒が聖火ランナーのために作ったロゼットメダル

セレブレーションに出演予定だった団体等による発表及びコンサート 感動を再び! 「ARIGATO TOKYO 2020」フェスティバル

東京2020大会の感動を再び味わうとともに、千葉の文化・芸術の魅力を再発見できるイベントとして、「感動を再び! 『ARIGATO TOKYO 2020』フェスティバル」を千葉県文化会館で開催し、聖火リレーのセレブレーション等に出演予定であった団体によるパフォーマンスや東京2020大会にちなんだ楽曲のコンサート等を実施した。

また、来場者に東京2020大会の感動を身近に感じてもらうため、会場内にオリンピック・パラリンピック競技パネルや聖火リレートーチの展示を行った。

実施日：2021(令和3)年11月28日(日)

会 場：千葉県文化会館(千葉市)

主なプログラム

- 木更津総合高校吹奏楽部による演奏
- 銚子はね太鼓保存会による演舞
- 銚子民謡正調大漁節保存「ひびき連合会」による演舞
- 松戸商工会議所女性会・小金原9丁目太鼓による演舞演奏
- (一社)日本バトン協会関東支部によるバトン演技
(昭和学院中学校・高校バトン部、光英VERITAS中学校・高校バトン部、Baton Team T's Y、KaBoom Girls)
- 千葉交響楽団によるコンサート



木更津総合高校吹奏楽部による演奏
「ヤングマン」「宝島」の2曲を明るく元気よく披露した



銚子はね太鼓保存会による演舞
ダイナミックな和の響きで会場を圧倒した



ひびき連合会による演舞
圧巻の早打ちパフォーマンスで観客を魅了した



松戸商工会議所女性会・小金原9丁目太鼓による演舞演奏
「東京五輪音頭-2020-」の踊りと演奏で盛り上げた



昭和学院中学校・高校バトン部による演技
「Moment」のメロディーに乗って演技した



光英VERITAS中学校・高校バトン部による演技
「東京オリンピック 2020 応援ソング」に合わせてパフォーマンスした



Baton Team T's Yによる演技
「Wing to Fly」の世界観を表現した



千葉交響楽団によるコンサート
東京2020オリンピックの入場進行曲など東京2020大会にちなんだ楽曲を演奏
フィナーレは「上を向いて歩こう」



ハワイエでは聖火リレートーチやメダリスト等の写真パネルを展示

聖火リレートーチの巡回展示

東京2020大会を身近に感じていただけるよう、オリンピック聖火リレーが本県で実施される3カ月前から聖火リレー本番期にかけて、オリンピックおよびパラリンピックの聖火リレートーチの県内巡回展示を行った(新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の市町村では、聖火リレー終了後に実施)。

トーチを飾る展示台は、千葉県産の杉材で製作。杉材は東京2020オリンピックのサーフィン競技会場である釣ヶ崎海岸サーフィンビーチの施設にも使用された。

このほかにも、県内のさまざまな市町村(市町村の庁舎や学校など)において、市町村独自で聖火リレートーチの展示を行っている。



県庁における展示の様子

日程	市町村等	展示施設等
4月 1日(木) ~2日(金)	千葉県	千葉県庁
4月 5日(月)	木更津市	イオンモール木更津2階 ナイジェリアホストタウン展示コーナー
4月 6日(火)	袖ヶ浦市	袖ヶ浦市役所
4月 7日(水)	君津市	君津市役所
4月 8日(木)	富津市	富津市役所
4月 9日(金)	鋸南町	鋸南町立中央公民館
4月12日(月)	南房総市	南房総市役所本館
4月13日(火)	鴨川市	鴨川市総合運動施設 文化体育館
4月14日(水)	勝浦市	勝浦市芸術文化交流センター
4月15日(木)	御宿町	月の沙漠記念館
4月16日(金)	いすみ市	いすみ市役所 大原庁舎
4月17日(土)	大多喜町	大多喜町B&G海洋センター
4月20日(火)	睦沢町	睦沢町役場
4月21日(水)	一宮町	一宮町役場
4月22日(木)	長南町	長南町役場
4月23日(金)	長柄町	長柄町役場
4月26日(月)	茂原市	茂原市役所
4月27日(火)	長生村	長生村役場
4月28日(水)	白子町	白子町青少年センター
4月29日(木祝)	大網白里市	大網白里アリーナ
5月11日(火)	東金市	東金アリーナ
5月12日(水)	九十九里町	九十九里町中央公民館
5月13日(木)	山武市	成東文化会館 のぎくプラザ
5月14日(金)	横芝光町	横芝光町町民会館

日程	市町村等	展示施設等
5月15日(土)	匝瑳市	八日市場ドーム
5月18日(火)	旭市	旭市役所
5月19日(水)	銚子市	銚子ポートタワー
5月20日(木)	東庄町	東庄町公民館
5月21日(金)	香取市	香取市役所
5月22日(土)	神崎町	神崎ふれあいプラザ
5月23日(日)	多古町	多古町コミュニティプラザ
5月26日(水)	芝山町	芝山町役場
5月27日(木)	成田市	成田市役所
5月28日(金)	栄町	ふれあいプラザさかえ
5月31日(月)	印西市	印西市役所
6月 1日(火)	白井市	白井市役所
6月 2日(水)	佐倉市	佐倉市役所
6月 3日(木)	酒々井町	酒々井町中央公民館
6月 4日(金)	富里市	富里中央公民館
6月 5日(土)	八街市	八街市スポーツプラザ
6月 8日(火)	四街道市	四街道市役所
6月10日(木)	市原市	市原市役所
6月21日(月)	柏市	セブンパークアリオ柏 柏市PRブース内
6月22日(火)	野田市	野田市役所
6月23日(水)	我孫子市	我孫子市生涯学習センター「アビスタ」
6月24日(木)	流山市	キョーマンアリーナ(流山市民総合体育館)
7月12日(月)	八千代市	八千代市役所
7月13日(火)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所
10月21日(木)	習志野市	習志野市役所
11月11日(木)	松戸市	キテメマツド9階 アートスポットまつど



市町村における展示の様子

参考資料

- 東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー 千葉県のあゆみ 98
- 千葉県制作物 100
- 各種会議の概要 103
- 点火セレモニー参加聖火ランナー名簿 104
- 千葉県選考聖火ランナー名簿 109

東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー 千葉県のおゆみ

年月日	■東京2020組織委員会 ●千葉県の動き
2018年	
4月10日	■東京2020オリンピック聖火リレーの実施日数およびルート・ランナー選定の基本的な考え方を発表
7月12日	■オリンピック聖火リレーの出発地、出発日および各都道府県実施日が決定 2020.3.26～7.24 ※千葉県は7.2～7.4に実施 福島県からスタートし、121日間で全都道府県を巡る
7月18日	●千葉県聖火リレールート検討委員会を設置 県内におけるオリンピック聖火リレールート案の選定に着手
10月1日	●千葉県におけるオリンピック聖火リレーのルートに関する県民アンケートを実施 募集期間:2018.10.1～10.26 対象:千葉県に在住または通勤・通学している方
2019年	
2月26日	●千葉県オリンピック聖火リレー準備委員会を設置 ランナーの選定や聖火リレー実施に向けた準備に着手
3月25日	■パラリンピック聖火リレーの実施日および実施概要を発表 <ul style="list-style-type: none"> ●2020.8.13～8.17 競技開催4都県(東京都・埼玉県・千葉県・静岡県)を除く43道府県で採火・出立を実施 ●8.18～8.21 競技開催4都県で、各1日間、それぞれが採火した火を用い聖火リレーを実施 ※千葉県は8.19に実施 ●8.21 都内で集火式を行い、各地の火を「東京2020パラリンピック聖火」として一つにする ●8.22～8.25 東京2020パラリンピック開催都市である東京都で聖火リレーを実施
6月1日	■オリンピック聖火リレーの聖火ランナー募集概要、各都道府県の日程、実施市区町村を発表 ●千葉県におけるオリンピック聖火リレーのルート概要を公表 通過市町村、各区間の出発・到着地点について
6月27日	●千葉県におけるオリンピック聖火ランナーの募集を公表 募集期間:2019.7.1～8.31 公募人数:33人
7月5日	●千葉県パラリンピック聖火リレー準備委員会を設置 パラリンピック聖火リレールート案およびランナーの選定や聖火リレー実施に向けた準備に着手
11月22日	■パラリンピック聖火リレーの聖火ランナー募集概要、各都道府県の採火・出立実施場所、競技開催都県のリレールート通過市区町村を発表 ●パラリンピック聖火リレーの県内実施概要を公表 千葉県聖火フェスティバルとして県内すべての市町村で採火、集火式を市原市内で実施、聖火リレーを千葉市内5区間で実施
12月11日	●千葉県におけるパラリンピック聖火ランナーの募集を公表 募集期間:2019.12.16～2020.2.15 公募人数:29人
12月17日	■オリンピック聖火リレーの各都道府県ルート出発地・到着地・特殊走行方法等を発表 ●千葉県におけるオリンピック聖火リレーの詳細ルートを公表 具体的な走行場所、ランナースロット数、各日のルートの見どころについて ●千葉県選考のオリンピック聖火ランナーを公表 県選考の聖火ランナーを選定(69/75人)

年月日	■東京2020組織委員会 ●千葉県の動き
2020年	
1月22日	●千葉県選考のオリンピック聖火ランナーを追加公表 県選考の聖火ランナーを新たに5人選定(74/75人)
2月6日	■パラリンピック聖火リレーの各都道府県における聖火フェスティバルの実施内容詳細を発表
2月13日	■オリンピック聖火リレーの各都道府県における各区間の出発・到着予定時間を発表 ●千葉県におけるオリンピック聖火リレーの各区間の出発・到着予定時間を公表
3月4日	■オリンピック聖火リレー実施における新型コロナウイルス感染症対策の基本的な考え方について発表
3月12日	■東京2020オリンピック聖火リレー聖火採火式 古代オリンピック発祥の地、ギリシャ・オリンピアのヘラ神殿跡においてオリンピック聖火リレーで使用される聖火が採火され、ギリシャ国内での聖火リレーがスタート ※新型コロナウイルス感染症の影響により3.13ギリシャ国内での聖火リレーは急遽中止となる ●千葉県選考のオリンピック聖火ランナーの走行市町村を公表
3月19日	■東京2020オリンピック聖火リレー聖火引継式 ギリシャ・アテネのパナシナイコスタジアムにおいてオリンピック聖火引継式が行われ、ギリシャ・オリンピック委員会から東京2020組織委員会へ聖火が引き継がれる
3月20日	■東京2020オリンピック聖火リレー聖火到着式 オリンピック聖火が宮城県(東松島市)の航空自衛隊松島基地に到着し、聖火到着式を実施 その後、宮城県、岩手県、福島県で「復興の火」として展示(～3.25)
3月24日	■新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により東京2020大会延期を発表 大会延期に伴い3.26から実施予定であったオリンピック聖火リレーはスタート中止となる
3月30日	■オリンピック聖火リレーの延期を各都道府県に通知
9月28日	■延期後のオリンピック聖火リレーおよびパラリンピック聖火リレーの実施概要を発表 <ul style="list-style-type: none"> ●従前の日数を維持し、1日前倒して実施 [オリンピック聖火リレー] 全国の日程:2021.3.25～7.23 ※千葉県は7.1～3に実施 ●[パラリンピック聖火リレー] 全国の日程:2021.8.12～8.24 ※千葉県は8.18に実施 ●延期前の走行ルート、聖火ランナー(パラリンピックの場合はランナーの総人数)を維持 ●延期前と同様に各種セレモニーを実施
12月15日	■オリンピック聖火リレーの各都道府県における実施市区町村、セレブレーション会場を発表 ●千葉県におけるオリンピック聖火リレールートを公表 通過市町村、各区間の出発・到着地点、具体的な走行場所、各日のルートの見どころについて(延期前と変更なし)

年月日	東京2020組織委員会 ● 千葉県の動き
2021年	
2月25日	■「聖火リレーにおける新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」を発表
3月2日	■オリンピック聖火リレーの各都道府県ルート出発・到着地(予定時間)・特殊走行方法等を発表 ●千葉県におけるオリンピック聖火リレーの各区間の出発・到着予定時間、実施セレモニーを公表 ●千葉県選考のオリンピック聖火ランナーを公表 県選考の聖火ランナーを決定(72/75人)
3月22日	●パラリンピック聖火リレー千葉県聖火フェスティバルで使用 する点火棒について公表 県立市川工業高校の生徒がデザイン
3月25日	■東京2020オリンピック聖火リレーグランドスタート 福島県のナショナルトレーニングセンターJヴィレッジにおいて、オリンピック聖火リレーがスタート 121日間(3.25～7.23)で、全都道府県を巡る
3月31日	■パラリンピック聖火リレーの各都道府県における聖火フェスティバルの実施内容詳細と競技開催都県のリレールート 通過市区町村を発表 ●パラリンピック聖火リレー千葉県聖火フェスティバルの実施概要を公表 ●県内すべての市町村で採火し、集火式を市原スポレクパークで実施 ●聖火リレーを千葉市内5区間で実施した後、千葉ポートタワー前広場で出立式を行う
4月1日	●オリンピック・パラリンピックの聖火リレートーチの県内巡回展示を実施 ●4.1～4.2 県庁展示 ●4.5～11.11 各市町村巡回展示
4月30日	●千葉県選考のオリンピック聖火ランナーの決定状況を公表 県選考の聖火ランナーを新たに1人選定。なお、決定済のランナー1人が辞退となったことに伴い、1人を選定(73/75人)
5月27日	●千葉県におけるオリンピック聖火リレーについて県内全区間で聖火ランナーの走行を中止することを公表 新型コロナウイルス感染症の影響により、県の方針として、県内全区間で聖火ランナーの走行を取りやめ、各日のセレブレーション会場で無観客の点火セレモニーを実施することを東京2020組織委員会へ申し入れた
5月28日	●千葉県におけるパラリンピック聖火リレールートを発表 千葉市内5区間の出発・到着地点(予定時間)、具体的な走行場所、実施セレモニーについて
6月1日	■千葉県におけるオリンピック聖火リレーについて、代替措置として点火セレモニーを実施することを発表
6月11日	●千葉県選考のオリンピック聖火ランナーの決定状況を公表 県選考の聖火ランナーを新たに1人選定(74/75人)
6月21日	●千葉県選考のパラリンピック聖火ランナーを公表 ●県内を走行する県選考の聖火ランナーを決定(55/57人) ●開催都市(東京都)内聖火リレーの千葉県代表者(花岡伸和さん)を決定

年月日	東京2020組織委員会 ● 千葉県の動き
6月25日	●千葉県におけるオリンピック聖火リレー点火セレモニーの実施日時、会場、実施概要を公表
6月29日	●千葉県選考のオリンピック聖火ランナーを最終公表 県選考の聖火ランナーがすべて確定(74人) ●千葉県選考のパラリンピック聖火ランナーを最終公表 県選考の聖火ランナーを新たに2人選定(57人すべて確定)
7月1日～3日	●千葉県において東京2020オリンピック聖火リレー(点火セレモニー)を実施
7月23日	■東京2020オリンピック開催(7.23～8.8) 7.23開会式において聖火台にオリンピック聖火が灯される ※競技期間中、灯され続けた聖火は8.8閉会式で納火された
8月5日	●千葉県におけるパラリンピック聖火リレーについて公道での聖火リレー実施を中止することを公表 千葉県聖火フェスティバルの実施方法について、新型コロナウイルス感染症の影響により、公道での聖火リレー実施を取りやめ、出立式会場で、無観客での点火セレモニーを実施、また、同日に開催予定の集火式および出立式も無観客で実施することを東京2020組織委員会と協議の上、決定
8月12日(～20日)	■各都道府県において、東京2020パラリンピック聖火リレー聖火フェスティバルを実施 [43道府県(競技開催4都県を除く)] 8.12～8.16 採火、出立、聖火ビジットを実施 [競技開催4都県] ●8.17静岡県、8.18千葉県、8.19埼玉県、8.20東京都 ●採火、出立、聖火ビジットに加え、聖火リレー(または点火セレモニー)を実施 ※8.19パラリンピック発祥の地イギリスのストーク・マンデビルで採火を実施
8月12日	●パラリンピック聖火リレー千葉県聖火フェスティバルの実施日時、会場、実施概要を公表
8月18日	●千葉県において東京2020パラリンピック聖火リレー千葉県聖火フェスティバルを実施
8月20日	■東京2020パラリンピック聖火リレー集火式 東京都内の迎賓館赤坂離宮において集火式が行われ、47都道府県で採火された火とイギリスで採火された火が一つとなり「東京2020パラリンピック聖火」が誕生
8月21日(～24日)	■東京2020パラリンピック聖火リレー ●開催都市である東京都内で聖火リレーを実施 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、全区間において公道での聖火リレーを取りやめ、点火セレモニーを実施 ●県代表開催都市ランナーの花岡伸和さんが、8.22国分寺市で実施された点火セレモニーに参加
8月24日	■東京2020パラリンピック開催(8.24～9.5) 8.24開会式において聖火台にパラリンピック聖火が灯される ※競技期間中、灯され続けた聖火は9.5閉会式で納火された

千葉県制作物

聖火リレーリーフレット

オリンピック

千葉県 東京2020オリンピック聖火リレーリーフレットの表紙。2021年7月1日(水)~3日(土)の日程を示し、千葉県内の各都府県庁所在地を聖火リレーのルートとして示している。主要なリレー区間のリストが下部に掲載されている。

P.1

東京2020オリンピック聖火リレー (千葉県 1日目) 令和3(2021)年7月1日(木)のルートマップ。10区間のリレー区間が示されており、各区間のスタートとゴールの場所が詳細に描かれている。

P.2

東京2020オリンピック聖火リレー (千葉県 2日目) 令和3(2021)年7月2日(金)のルートマップ。10区間のリレー区間が示されている。

P.3

東京2020オリンピック聖火リレー (千葉県 3日目) 令和3(2021)年7月3日(土)のルートマップ。10区間のリレー区間が示されている。

P.4

パラリンピック

東京2020パラリンピック聖火リレー 千葉県聖火フェスティバルのポスター。2021年(令和3年)8月18日(水)の開催を示し、採火式、集火式、聖火リレー、出立式の4つのイベントを説明している。

P.1

東京2020パラリンピック聖火リレー 千葉県聖火フェスティバルのルートマップ。10区間のリレー区間が示されている。

P.2

聖火ランナー募集リーフレット

オリンピック

東京2020オリンピック聖火リレー開催のポスター。聖火ランナーのシルエットと「Hope Lights Our Way」のメッセージが特徴的。

P.1

千葉県聖火ランナー募集のリーフレット。募集期間(2019年7月1日~8月31日)、募集人数(33人)を示し、募集要項や申込方法を詳しく説明している。

P.2

パラリンピック

東京2020パラリンピック聖火リレー開催のポスター。聖火ランナーのシルエットと「Share Your Light」のメッセージが特徴的。

P.1

千葉県パラリンピック聖火ランナー募集のリーフレット。募集期間(2019年12月16日~2020年15日)、募集人数(29人)を示し、募集要項や申込方法を詳しく説明している。

P.2

聖火ランナー募集ポスター

オリンピック

東京2020オリンピック聖火リレー開催のポスター。聖火ランナーのシルエットと「Hope Lights Our Way」のメッセージが特徴的。

P.1

パラリンピック

東京2020パラリンピック聖火リレー開催のポスター。聖火ランナーのシルエットと「Share Your Light」のメッセージが特徴的。

P.2

聖火リレートーチ説明パネル

オリンピック



東京2020オリンピック聖火リレー

TOKYO 2020 OLYMPIC TORCH RELAY

東京2020オリンピック聖火リレーは、2021年3月25日(木)に福島県をスタートし、全国各地を巡って人々に希望と勇気を与えていきます。

東京2020オリンピック聖火リレーコンセプト

Hope Lights Our Way

希望の道を、つなごう。

変えぬ思い、認めぬ心、高みあふくやな聖火の光が、新しい時代の道を照らし、人々に希望の道を照らします。

東京2020オリンピック聖火リレートーチ

東京2020オリンピック聖火リレーで用いるトーチは、日本人誰もが心深い花である桜をモチーフとしています。2021年3月、桜の季節の訪れとともに、オリンピック聖火は日本全国を巡ります。



復興への思いと持続可能性への配慮
美しく、燃え続ける炎
伝統と現代技術の融合

聖火リレートーチは、日本人誰もが心深い花である桜をモチーフとしています。2021年3月、桜の季節の訪れとともに、オリンピック聖火は日本全国を巡ります。

トーチ展示台は、千葉県産の文字を使って製作しました。木を切って、焼いて、また焼く。このサイクルを繰り返すことが森林の保全につながります。

パラリンピック



東京2020パラリンピック聖火リレー

TOKYO 2020 PARALYMPIC TORCH RELAY

東京2020パラリンピック聖火リレーは、オリンピックの熱気と同様をつなぐべく、オリンピック終了後、2021年8月12日(木)から8月24日(水)のパラリンピック開会式までの移行期間に開催します。

東京2020パラリンピック聖火リレーコンセプト

Share Your Light

あなたは、きっと、誰かの光だ。

パラリンピック聖火は、イギリスのデザイナーケン・ワグネルと日本建築界の建築家隈研吾が協力してデザインされた。炎は、人々のパラリンピックを祝する熱意の光であり、希望の光に燃える。3月8日を通過したデジタルの光も照らされています。ここで希望の光と炎の光が融合し、パラリンピック聖火として、1000名で燃え続ける炎が燃えます。

東京2020パラリンピック聖火リレートーチ

東京2020パラリンピック聖火リレーで用いるトーチは、日本を代表する花である桜をモチーフとしています。2021年8月の空の下、3人組となった聖火リレートーチは、開会の日に合わせて、より輝くパラリンピックの輝きを放ちます。



復興への思いと持続可能性への配慮
美しく、燃え続ける炎
伝統と現代技術の融合

聖火リレートーチは、日本人誰もが心深い花である桜をモチーフとしています。2021年3月、桜の季節の訪れとともに、オリンピック聖火は日本全国を巡ります。

トーチ展示台は、千葉県産の文字を使って製作しました。木を切って、焼いて、また焼く。このサイクルを繰り返すことが森林の保全につながります。

ロールアップバナー

オリンピック



OLYMPIC TORCH RELAY TOKYO 2020

Hope Lights Our Way

希望の道を、つなごう。



パラリンピック



PARALYMPIC TORCH RELAY TOKYO 2020

Share Your Light

あなたは、きっと、誰かの光だ。




聖火リレートーチの展示で掲出されたロールアップバナーとトーチ説明パネル

のぼり旗

オリンピック

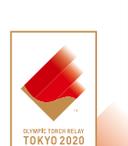


OLYMPIC TORCH RELAY TOKYO 2020

東京2020オリンピック聖火リレー開催

2021年7月1日～3日 千葉県

パラリンピック



PARALYMPIC TORCH RELAY TOKYO 2020

東京2020パラリンピック聖火リレー開催

2021年8月18日 千葉県

懸垂幕

オリンピック



OLYMPIC TORCH RELAY TOKYO 2020

Presenting Partners

Coca-Cola
TOYOTA
日本生命
NTT

パラリンピック



PARALYMPIC TORCH RELAY TOKYO 2020

Presenting Partner

LIXIL

希望の道を、つなごう。
Hope Lights Our Way

東京2020オリンピック聖火リレー開催
2021年7月1日～3日

あなたは、きっと、誰かの光だ。
Share Your Light

東京2020パラリンピック聖火リレー開催
2021年8月18日




千葉県



千葉県

横断幕

オリンピック



パラリンピック



セレモニー会場に掲出された横断幕

パラリンピック聖火リレー千葉県聖火フェスティバル制作物

集火台



集火式会場に設置された集火台

集火用ランタン



点火棒



チーバくん
応援うちわ



チーバくん
応援てぬぐい

各種会議の概要

千葉県聖火リレールート検討委員会

設置日：2018年7月18日(2018年12月25日解散)

目的：東京オリンピック競技大会の聖火リレーをオール千葉で盛り上げ、その効果を千葉県の一層の発展につなげるため、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に協力して、県内におけるルート(案)を選定することを目的とする。

構成員：5人

役職	所属機関・団体の役職	氏名
会長	千葉県副知事	滝川 伸輔
委員	千葉県教育委員会教育長	澤川 和宏
	千葉県警察本部警備部長	砂山 和明
	千葉市長会会長	清水 聖士
	千葉県町村会会長	岩田 利雄

千葉県オリンピック聖火リレー準備委員会

設置日：2019年2月26日(2021年7月3日解散)

目的：千葉県聖火リレールート検討委員会で選定された県内ルート(案)を受け、東京オリンピック競技大会の聖火リレーのランナー選定および聖火リレーに係る企画・演出等を検討するなど、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に協力して、聖火リレーの円滑な実施に向けた準備を行うことを目的とする。

構成員：6人

役職	所属機関・団体の役職	氏名
会長	千葉県副知事	滝川 伸輔
委員	千葉県教育委員会教育長	冨塚 昌子
	千葉県警察本部交通部長	山本 能之
	千葉県警察本部警備部長	小川 哲兵
	千葉市長会会長	井崎 義治
	千葉県町村会会長	岩田 利雄

千葉県パラリンピック聖火リレー準備委員会

設置日：2019年7月5日(2021年8月18日解散)

目的：東京パラリンピック競技大会をオール千葉で盛り上げ、次世代を担う子どもたちが夢と希望を育める共生社会の実現に資するため、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に協力して、本県における東京2020パラリンピック聖火リレーの準備・検討を行うことを目的とする。

構成員：8人

役職	所属機関・団体の役職	氏名
会長	千葉県副知事	滝川 伸輔
委員	千葉県教育委員会教育長	冨塚 昌子
	千葉県警察本部交通部長	山本 能之
	千葉県警察本部警備部長	小川 哲兵
	千葉市長会会長	井崎 義治
	千葉県町村会会長	岩田 利雄
	一般社団法人千葉県障がい者スポーツ協会会長	田上 昌宏
	千葉市副市長	鈴木 達也

※各種会議の構成員は、それぞれ解散日時時点で掲載

点火セレモニー参加聖火ランナー名簿

オリンピック聖火リレー ※ステージ登場順に掲載

参加日・グループ	区間	市町村	ふりがな 氏名
2021年7月1日(木) 第1グループ	1区間	木更津市	ちば まさこ 千葉 真子
	1区間	木更津市	しのだ きよたか 篠田 清隆
	2区間	君津市・富津市	たなか ひさかず 田中 永和
	2区間	君津市・富津市	はちかわ あきひと 八川 昭仁
	2区間	君津市・富津市	いしい のぶゆき 石井 更幸
	2区間	君津市・富津市	ふじい せいが 藤井 清雅
	2区間	君津市・富津市	いしい としひろ 石井 敏広
	2区間	君津市・富津市	いたがき りこ 板垣 璃子
	2区間	君津市・富津市	きたづめ ともみ 北爪 智美
	2区間	君津市・富津市	いしぬま さいちろう 飯沼 喜市郎
	2区間	君津市・富津市	なかがわ ゆういち 中川 雄一
	2区間	君津市・富津市	しろの こうじ 白野 幸司
	2区間	君津市・富津市	よしざき ようこ 吉崎 陽子
	2区間	君津市・富津市	すずき だいき 鈴木 大絆
	2区間	君津市・富津市	たかまつ ゆうや 高松 勇也
	2区間	君津市・富津市	よねぐち いさお 米口 勲
	2区間	君津市・富津市	すずき しょうた 鈴木 章太
	3区間	南房総市	くねざき かつみ 久根崎 克美
	3区間	南房総市	たむら えちこ 田村 悦智子
	3区間	南房総市	いわた けんじ 岩本 健嗣
3区間	南房総市	ふくはら こうた 福原 巧太	
3区間	南房総市	みやざき せいitarou 宮崎 勢太郎	
3区間	南房総市	さいとう ふじお 齊藤 富士夫	
3区間	南房総市	いしい ひろき 石井 裕樹	
3区間	南房総市	しのつか ひでお 篠塚 日出夫	
3区間	南房総市	しのみや たける 篠宮 尊	
3区間	南房総市	みうら なおと 三浦 直登	
第2グループ	4区間	いすみ市・一宮町	ますだ あけみ 増田 明美
	4区間	いすみ市・一宮町	あでがわ てるお 阿出川 輝雄
	4区間	いすみ市・一宮町	いわせ ゆうこ 岩瀬 裕子
	4区間	いすみ市・一宮町	いしの まみ 石野 真美
	4区間	いすみ市・一宮町	ふるかわ たけし ふるかわ 健
	4区間	いすみ市・一宮町	のぐち まさかず 野口 雅一
	4区間	いすみ市・一宮町	たじま ゆきな 田嶋 優希奈
	4区間	いすみ市・一宮町	おおや しんじ 大矢 信治
	4区間	いすみ市・一宮町	ながしま こうた 長島 昊大
	4区間	いすみ市・一宮町	かんざき きよみ 神崎 清美
	4区間	いすみ市・一宮町	ふるやま まさみ ふるやま 政美
	4区間	いすみ市・一宮町	かるべ たいき かるべ 太氣
	5区間	匝瑳市	くりやま ようすけ 栗山 陽介

参加日・グループ	区間	市町村	ふりがな 氏名
2021年7月1日(木) 第2グループ	5区間	匝瑳市	おがわ ゆうか 小川 由夏
	5区間	匝瑳市	ふじはら ひろし 藤原 裕
	5区間	匝瑳市	さとみ きちえい 里見 吉英
	5区間	匝瑳市	いしぬま かずよし 飯沼 一喜
	5区間	匝瑳市	つしま みのり 津嶋 美乃里
	5区間	匝瑳市	やまざき ひろし 山崎 浩司
	5区間	匝瑳市	ひらやま さとし 平山 聡
	5区間	匝瑳市	ふじい みずき 藤井 みずき
	5区間	匝瑳市	なかむら ひろみ 中村 富美代
	5区間	匝瑳市	みやもと ひろき 宮本 裕樹
	5区間	匝瑳市	うらた かずや 浦田 一哉
	5区間	匝瑳市	さとう ゆか さとう 夕佳
	5区間	匝瑳市	たきた れいこ 瀧田 礼子
	5区間	匝瑳市	にしきおり もうとく 錦織 孟徳
	第3グループ	6区間	山武市
6区間		山武市	えぐち まき 江口 真樹
6区間		山武市	てづか ひさし 手塚 久
6区間		山武市	つるおか ひろゆき 鶴岡 寛之
6区間		山武市	くどう しんさく 工藤 慎作
6区間		山武市	たかなし あやか 高梨 彩香
6区間		山武市	はぎわら たかし 萩原 賢
6区間		山武市	かわしま よしお 川嶋 義夫
6区間		山武市	こぐるす たかひろ 小栗須 隆裕
6区間		山武市	かとう よしのり 加藤 芳則
6区間		山武市	いのう たかお 伊能 隆男
6区間		山武市	きむら ともき 木村 知樹
6区間		山武市	みやのいり さとし 宮野入 聡
6区間		山武市	たむら たかふみ 田村 隆文
6区間		山武市	みぞぐち ゆきお 溝口 幸雄
6区間	山武市	かたおか ひでお 片岡 英夫	
2021年7月2日(金) 第1グループ	1区間	銚子市	あらい こ 荒井 のり子
	1区間	銚子市	たむら たかゆき 田村 孝行
	1区間	銚子市	なかうち やすお 仲内 康雄
	1区間	銚子市	すがや あゆみ 菅谷 歩
	1区間	銚子市	やしろ もとひろ 矢代 基裕
	1区間	銚子市	ほんや しほ 半谷 志穂
	1区間	銚子市	たしろ あいな 田代 愛奈
	1区間	銚子市	その かおり 園 佳緒莉
	1区間	銚子市	たなか けんいち 田中 賢一
	1区間	銚子市	こうご まお 向後 舞音

参加日・グループ	区間	市町村	ふりがな 氏名
2021年7月2日(金) 第1グループ	1区間	銚子市	あいはりみ 相葉 理実
	1区間	銚子市	ながしまとしあき 長嶋 俊亮
	1区間	銚子市	いしかわむねとし 石川 宗俊
	1区間	銚子市	よしだれいか 吉田 黎香
	1区間	銚子市	こまつばらたかふみ 小松原 孝文
	1区間	銚子市	おぐらまなみ 小倉 真菜美
	1区間	銚子市	じんしょうたろう 神 正太郎
	1区間	銚子市	かがやひろみ 加賀屋 弘美
	1区間	銚子市	たかはしまさみつ 高橋 正光
	1区間	銚子市	なかむらみわ 中村 美和
	1区間	銚子市	つじよしかず 辻 義一
	2区間	旭市	といゆたか 戸井 穰
	2区間	旭市	ふじいひとし 藤井 均
	2区間	旭市	たまだまなぶ 玉田 学
	2区間	旭市	
	2区間	旭市	こんどうあやね 近藤 綺音
	2区間	旭市	よしだようへい 吉田 陽平
	2区間	旭市	しまだしんさく 島田 晋作
	2区間	旭市	とやまリエ 外山 梨江
	2区間	旭市	おかばやしあけみ 岡林 明美
	2区間	旭市	たおひろのり 田尾 裕典
	2区間	旭市	きくちふみお 菊地 文夫
	2区間	旭市	おおきさおり 大木 沙織
	2区間	旭市	わたなべかほこ 渡辺 和夏子
	2区間	旭市	いしいやまと 石井 大和
	2区間	旭市	いしだあいり 石田 愛璃
	2区間	旭市	いとうかずき 伊藤 和希
	2区間	旭市	いとうももね 伊藤 百々寧
	2区間	旭市	ながいななみ 永井 七海
	2区間	旭市	なみかわりょうせい 濤川 凌誠
2区間	旭市	わたなべしゅんすけ 渡邊 俊輔	
第2グループ	3区間	香取市	たかはしくにひこ 高橋 邦彦
	3区間	香取市	せいのすずか 清野 涼々花
	3区間	香取市	さかもとふみお 坂本 文夫
	3区間	香取市	もうないそうき 毛内 颯輝
	4区間	芝山町・成田市	よしおかひであき 吉岡 秀明
	4区間	芝山町・成田市	きかわむさし 木川 武蔵
	4区間	芝山町・成田市	こまつまさみ 小松 雅美
	4区間	芝山町・成田市	あべみか 阿部 美香
4区間	芝山町・成田市	もろおかまさのり 諸岡 正徳	

参加日・グループ	区間	市町村	ふりがな 氏名
2021年7月2日(金) 第2グループ	4区間	芝山町・成田市	いまいこうじ 今井 康次
	4区間	芝山町・成田市	
	4区間	芝山町・成田市	ふくみつなおこ 福満 直子
	4区間	芝山町・成田市	なかむらたくみ 中村 卓見
	4区間	芝山町・成田市	いわさわけいし 岩澤 恵史
	5区間	成田市	さとみさりな 里見 紗李奈
	5区間	成田市	なかつあつたか 仲田 篤孝
	5区間	成田市	さいとうたろう 齋藤 太郎
	5区間	成田市	いたくらひろゆき 板倉 裕幸
	5区間	成田市	つばひろかず 津覇 浩一
第3グループ	5区間	成田市	くぼたこう 久保田 剛
	5区間	成田市	よねもとたくや 米本 拓哉
	5区間	成田市	たなかともみ 田中 智美
	6区間	習志野市・千葉市	まつもとあきこ 松本 暁子
	6区間	習志野市・千葉市	なかだいひろし 中臺 洋
	6区間	習志野市・千葉市	よしだしんや 吉田 真也
	6区間	習志野市・千葉市	えのもとただし 榎本 正
	6区間	習志野市・千葉市	たかみかつし 高見 克司
	6区間	習志野市・千葉市	さくまひでとし 佐久間 英利
	5区間	成田市	ひろみりゅうや 弘海 龍矢
	6区間	習志野市・千葉市	
	6区間	習志野市・千葉市	いわせだいすけ 岩瀬 大輔
	6区間	習志野市・千葉市	いのうえゆうすけ 井上 祐介
	6区間	習志野市・千葉市	やまおかやすのり 山岡 靖典
	6区間	習志野市・千葉市	おぎのいさお 荻野 勲
	6区間	習志野市・千葉市	やなぎさわこうじ 柳澤 孝旨
	6区間	習志野市・千葉市	やまもとひでこ 山本 秀子
	6区間	習志野市・千葉市	みそのまさみつ 御園 政光
6区間	習志野市・千葉市	もりみみ 森 みみ	
6区間	習志野市・千葉市		
6区間	習志野市・千葉市	グエン・ティ・マイ	
6区間	習志野市・千葉市	ひぐちつよし 樋口 強	
6区間	習志野市・千葉市		
6区間	習志野市・千葉市	Kawashima Kenji	
6区間	習志野市・千葉市	たかはしよしのぶ 高橋 由伸	
6区間	習志野市・千葉市	こばやしみゆき 小林 美由紀	
6区間	習志野市・千葉市	さとさきとちや 里崎 智也	
2021年7月3日(土) 第1グループ	1区間	浦安市	きょうやかずゆき 京谷 和幸
	1区間	浦安市	さとうおさむ 佐藤 治
	1区間	浦安市	にしざわあやり 西澤 綾里
	1区間	浦安市	たんばゆうた 丹波 優太
	1区間	浦安市	
1区間	浦安市		
1区間	浦安市	Kanai Akio	

点火セレモニー参加聖火ランナー名簿

参加日・グループ	区間	市町村	ふりがな 氏名	
2021年7月3日(土) 第1グループ	1区間	浦安市	みよし ちえ 三好 智映	
	1区間	浦安市	こばし りょう 小橋 凌	
	1区間	浦安市	かたやま ゆういち 片山 雄一	
	1区間	浦安市	あさみ なおき 浅見 直輝	
	1区間	浦安市	みつもと ただし 光本 正	
	1区間	浦安市	ふくい けんた 福井 剣太	
	1区間	浦安市	かとう みゆき 加藤 美由紀	
	1区間	浦安市	ひらの とみひろ 平野 富広	
	1区間	浦安市	ひろせ しんいち 広瀬 伸一	
	1区間	浦安市	さくらい あさひろ 櫻井 昭宏	
	1区間	浦安市	いしはら まさのり 石原 雅紀	
	1区間	浦安市	かわはら ひでひと 川原 秀仁	
	1区間	浦安市	こばやし すみこ 小林 澄子	
	2区間	浦安市	いしい かい 石井 魁	
	2区間	浦安市	きん しょうけい 金 正奎	
	2区間	浦安市	さいとう けん 齊藤 剣	
	2区間	浦安市	なかしま しんご 中島 進護	
	2区間	浦安市	まえだ ぞう 前田 土芽	
	2区間	浦安市	まつお しょうたろう 松尾 将太郎	
	2区間	浦安市	やすだ たくへい 安田 卓平	
	2区間	浦安市	やまぐち たつや 山口 達也	
	4区間	船橋市	さかい まちこ 境 麻千子	
	4区間	船橋市	いしわた たくろう 石渡 琢朗	
	第2グループ	3区間	船橋市	つるみ しゅうじ 鶴見 修治
		3区間	船橋市	やなせ あさこ 柳瀬 朝子
		3区間	船橋市	にしかわ ちはる 西川 千春
		3区間	船橋市	しむら さちこ 志村 幸子
		3区間	船橋市	いがらし まさや 五十嵐 雅哉
3区間		船橋市	かわさき こういち 川崎 弘一	
3区間		船橋市	やまだ たかゆき 山田 孝行	
3区間		船橋市	みずもと けいいち 水本 圭一	
3区間		船橋市	いしい たかし 石井 孝	
3区間		船橋市	ほやし きよと 林 清人	
3区間		船橋市	くわた けんご 桑田 憲吾	
5区間		鎌ヶ谷市	やまもと ときお 山本 時夫	
5区間		鎌ヶ谷市	なりさわ ツルノ 成澤 ツルノ	
5区間		鎌ヶ谷市	おがわ ひさや 小川 久哉	
5区間		鎌ヶ谷市	たにおか まさと 谷岡 真人	
5区間		鎌ヶ谷市	もとむら じょうじ 本村 穰治	
6区間		柏市・我孫子市	あべ あき 阿部 晶	

参加日・グループ	区間	市町村	ふりがな 氏名
2021年7月3日(土) 第2グループ	6区間	柏市・我孫子市	おおなみ あつひろ 大波 淳宏
	6区間	柏市・我孫子市	つづき のりひこ 都築 則彦
	6区間	柏市・我孫子市	ふじさき としこ 藤崎 季子
	6区間	柏市・我孫子市	おかだ ひでかず 岡田 秀一
	6区間	柏市・我孫子市	かい よしき 甲斐 義輝
	6区間	柏市・我孫子市	なみき きよみ 並木 清美
	6区間	柏市・我孫子市	もとはし ゆうや 本橋 佑哉
	6区間	柏市・我孫子市	もとざわ みお 本澤 美桜
	6区間	柏市・我孫子市	さいとう こうた 齋藤 向太
	第3グループ	7区間	柏市
7区間		柏市	いまざき たかのり 今崎 孝則
7区間		柏市	なかじま ゆきこ 中島 有紀子
7区間		柏市	たなか ゆな 田中 優菜
7区間		柏市	ニフユス・ヨセウス
7区間		柏市	しいな ぼるく 椎名 遥玖
7区間		柏市	とさ ゆうこ 土佐 祐子
7区間		柏市	まつだ りな 松田 里奈
7区間		柏市	しらishi ももか 白石 桃香
7区間		柏市	かみくぼ あけみ 上久保 明美
7区間		柏市	はぎわら ひでお 萩原 秀夫
7区間		柏市	さかもと なぎさ 坂本 渚咲
8区間		松戸市	たなか たくしん 田中 拓進
8区間		松戸市	よしほし こうへい 吉橋 康平
8区間		松戸市	いちだ ゆな 市田 悠菜
8区間		松戸市	うしお あつし 牛尾 充志
8区間		松戸市	あきやま てつお 秋山 哲男
8区間		松戸市	むらた いさお 村田 功
8区間		松戸市	いわい ますみ 岩井 ますみ
8区間		松戸市	いけだ りょうこ 池田 涼子
8区間		松戸市	むらやま せいichi 村山 誠一
8区間		松戸市	こばやし としや 小林 敏也
8区間		松戸市	団長(通称名)
8区間		松戸市	あずはた しょうせい 小豆畑 照清
8区間		松戸市	じびき ゆうすけ 地引 佑介
8区間		松戸市	やました さやか 山下 彩夏
8区間		松戸市	いとう しゅんた 伊藤 俊太
8区間		松戸市	ハッサン・ナワール

パラリンピック聖火リレー ※ステージ登場順に掲載

参加日・グループ	区間	市町村	ふりがな 氏名
2021年8月18日(水) 第1グループ	1区間	千葉市	やました かずふみ 山下 一史
	1区間	千葉市	まつまる なつみ 松丸 夏海
	1区間	千葉市	Taka(通称名)
	1区間	千葉市	おがた れいこ 尾形 玲子
	1区間	千葉市	なかの ゆうすけ 中野 裕介
	1区間	千葉市	すが えりか 須賀 瑛里加
	1区間	千葉市	いこま みつお 生駒 三男
	1区間	千葉市	Barbero Corrado
	1区間	千葉市	かねこ だいき 金子 大樹
	1区間	千葉市	おもて みつよ 表 光代
	1区間	千葉市	とくくら あい 徳倉 亜依
	1区間	千葉市	きただ りょうた 北田 凌大
	1区間	千葉市	くぼ こういちろう 久保 浩一郎
	1区間	千葉市	藤崎 由美
	1区間	千葉市	おぎの こういち 荻野 晃一
	1区間	千葉市	こばやし あいこ 小林 愛子
	2区間	千葉市	やまだ いくお 山田 育生
	2区間	千葉市	かねこ じゅんいちろう 金子 淳一郎
	2区間	千葉市	こにし きみこ 小西 貴美子
	2区間	千葉市	ながき はると 長木 晴都
	2区間	千葉市	さかきばら としき 榊原 俊輝
	2区間	千葉市	いかりの かずひこ 碓野 一彦
	2区間	千葉市	ヒデくん(通称名)
	2区間	千葉市	さとう えい 佐藤 詠
	2区間	千葉市	あおき かずこ 青木 和子
	2区間	千葉市	もりやま かなこ 森山 加奈子
	2区間	千葉市	ひろばやし きょうこ 廣林 恭子
	2区間	千葉市	ひらかわ ひろたか 平川 弘隆
	2区間	千葉市	ヒーロー(通称名)
	2区間	千葉市	さわせ てつお 澤瀬 哲雄
	2区間	千葉市	やまだ ひろや 山田 裕也
	2区間	千葉市	ちよう ゆうたろう 長 佑多朗
	2区間	千葉市	しおや ふぶき 塩家 吹雪
	2区間	千葉市	みやざき こ 宮崎 まゆ子
	2区間	千葉市	きたもと りこ 北本 理子
	2区間	千葉市	しばた さちこ 柴田 幸子
	2区間	千葉市	なかの しほ 中野 志保
	2区間	千葉市	なおおちゃん(通称名)
	2区間	千葉市	たかだ こういち 高田 晃一
	2区間	千葉市	さわだ けんた 澤田 健太

参加日・グループ	区間	市町村	ふりがな 氏名	
2021年8月18日(水) 第1グループ	2区間	千葉市	やな ひさのり 築 久憲	
	2区間	千葉市	たていし ひろかず 立石 アルファ裕一	
	2区間	千葉市	まるやま あつし 丸山 淳	
	2区間	千葉市	J(通称名)	
	2区間	千葉市	どい みきこ 土肥 美木子	
	2区間	千葉市	やまもと たえこ 山本 多絵子	
	2区間	千葉市	すずき ひろこ 鈴木 大子	
	2区間	千葉市	かじしま あや 鍛冶島 彩(アップアップガールズ(2))	
	2区間	千葉市	ドテちゃん(通称名)	
	2区間	千葉市	けんちゃん(通称名)	
	第2グループ	3区間	千葉市	さくらい ひろと 櫻井 大斗
		3区間	千葉市	まつむら ひろき 松村 大樹
		3区間	千葉市	こばやし せつす 小林 聖翼
		3区間	千葉市	みよし りな 三好 里奈
		3区間	千葉市	とみた けんいち 富田 健一
		3区間	千葉市	Voong Benson
		3区間	千葉市	はむら たいげ 羽村 太雅
		3区間	千葉市	ゲルン・エカテリーナ
		3区間	千葉市	あいた ていき 相田 定喜
		3区間	千葉市	あかつ りゅういち 赤津 立一
		3区間	千葉市	いしがみ あきひこ 石上 暁彦
3区間		千葉市	きた だいご 喜多 大悟	
3区間		千葉市	さとう きみひこ 佐藤 公彦	
3区間		千葉市	しば たつし 柴 達士	
3区間		千葉市	たなか なおや 田中 直也	
3区間		千葉市	にしお よしかた 西尾 寿方	
3区間		千葉市	みとみ うたか 三富 詩花	
3区間		千葉市	ひが さち恵 比嘉 幸恵	
3区間		千葉市	さなだ ちなつ 真田 千夏	
4区間		千葉市	まえだ けんじ 前田 健司	
4区間		千葉市	やまもと たつお 山本 達夫	
4区間		千葉市	みどりかわ かずひろ 緑川 和浩	
4区間		千葉市	いちかわ つなき 市川 綱己	
4区間		千葉市	おち こういち 越智 孝一	
4区間	千葉市	よねざわ りょう 米澤 諒		
4区間	千葉市	あべ ひろき 安部 弘規		
4区間	千葉市	かねこ しんや 金子 真也		
4区間	千葉市	はん けんい 范 萱苒		
4区間	千葉市	うえざき としや 上崎 俊哉		
4区間	千葉市	あらい まゆみ 新井 真由美		

点火セレモニー参加聖火ランナー名簿

参加日・グループ	区間	市町村	ふりがな 氏名
2021年8月18日(水) 第2グループ	4区間	千葉市	よしおか ひであき 吉岡 秀明
	4区間	千葉市	みしかわ ゆか 岸川 由佳
	4区間	千葉市	いで よしみ 井手 芳美
	4区間	千葉市	わたなべ しほ 渡邊 紫帆
	4区間	千葉市	きどの めぐみ 城殿 恵
第3グループ	5区間	千葉市	いけだ こうへい 池田 紘平
	5区間	千葉市	うえき たかと 植木 隆人
	5区間	千葉市	かんだ もとほる 神田 元春
	5区間	千葉市	すぎやま ひろし 杉山 浩
	5区間	千葉市	そえだ ともえ 添田 智恵
	5区間	千葉市	たなか つねかず 田中 恒一
	5区間	千葉市	むらかみ けいた 村上 慶太
	5区間	千葉市	やまくち けんじ 山口 健二
	5区間	千葉市	あさの めぐみ 浅野 恵美
	5区間	千葉市	きむら ゆうすけ 木村 勇介
	5区間	千葉市	せったい たかし 攝待 卓
	5区間	千葉市	あまの けいこ 天野 恵子
	5区間	千葉市	きはら しょう 木原 青
	5区間	千葉市	たかだ いつき 高田 樹
	5区間	千葉市	いりえ えりこ 入江 恵理子
	5区間	千葉市	かんの みわこ 菅野 未和子
	5区間	千葉市	むらた あやか 村田 亜矢香
	5区間	千葉市	むらしま やすき 村島 靖基
	5区間	千葉市	むらた ひろゆき 村田 浩幸
	5区間	千葉市	くりはら たかみつ 栗原 貴光
	5区間	千葉市	ゆうき たかし 結城 隆
	5区間	千葉市	いいじま そら 飯島 空輝
	5区間	千葉市	こまつ しんいち 小松 晋一
	5区間	千葉市	かのう しんたろう 加納 慎太郎
	5区間	千葉市	おおいし あきひろ 大石 晃大
	5区間	千葉市	ところ ひろこ 處 裕子
	5区間	千葉市	たなか ひろとも 田中 宏知
5区間	千葉市	のざき まさたか 野崎 雅貴	
5区間	千葉市	ひろまさ ゆりこ 廣政 緩子	
5区間	千葉市	さわはた ななこ 澤畑 菜々子	
5区間	千葉市	こくぶ たくま 國分 琢磨	
5区間	千葉市	さがら とおる 相楽 徹	
5区間	千葉市	おがわ かなな 小川 観南	
5区間	千葉市	ひいろ あきひろ 日色 昭浩	
5区間	千葉市	近 咲子	

参加日・グループ	区間	市町村	ふりがな 氏名
2021年8月18日(水) 第3グループ	5区間	千葉市	まちなか なおこ 町中 尚子
	5区間	千葉市	つづき まさのり 都築 政憲
	5区間	千葉市	しまぬき あき 島貫 朱生
	5区間	千葉市	たかやま なおや 高山 尚也
	5区間	千葉市	やまもと ゆう 山本 優羽
	5区間	千葉市	くりた あおい 栗田 葵
	5区間	千葉市	すずき らいら 鈴木 来聖
	5区間	千葉市	たかはし はねと 高橋 羽首
	5区間	千葉市	なかやま みほ 中山 美穂
	5区間	千葉市	みやおい ともき 宮買 朋基

千葉県選考聖火ランナー名簿

オリンピック聖火リレー

※県選考オリンピック聖火ランナー計74人(64人+グループランナー1組(10人))を、区間順(同一区間内は五十音順)に掲載
 ※年齢および主な経歴等は、聖火リレー実施日時点で掲載

単独ランナー(計64人)

●2021年7月1日に走行を予定していた単独ランナー(計27人)

区間・市町村	ふりがな氏名	性別 年齢	主なゆかり市町村	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
1区間 木更津市	しのだ きよたか 篠田 清隆	男性 65歳	木更津市	<ul style="list-style-type: none"> きさらづスポーツコミッション理事長として、市内でリレーマラソン開催、ちばアクアラインマラソンの運営協力など、地域のスポーツ振興と健康増進に尽力 元木更津市消防長 「率直に言って、すごく感激しました。トーチには実際の重さ以上に何とも言い表せない重みがあり、聖火が全国でずっとつながってきたかと思うと感動します」
	ちば まさこ 千葉 真子	女性 44歳	佐倉市、 木更津市	<ul style="list-style-type: none"> 1996アトランタオリンピック出場(陸上10000m) ちばアクアラインマラソンPR大使(2012、2014、2016、2018、2020) 「聖火はものすごく力強い炎で、まさに希望の炎だと感激しました。みんなと協力してつなげられたことが聖火リレーやオリンピックの真髄で素晴らしい体験でした」
2区間 君津市、富津市	いしい としひろ 石井 敏広	男性 53歳	富津市	<ul style="list-style-type: none"> 日本製鉄株式会社君津製鉄所勤務(元野球部) 千葉県野球連盟常務理事 「公道を走りたかったのですが、今日は皆さんに元気な姿を見せたいと思い頑張りました。次代の日本を背負う子どもたちに明るい道を示せたのかなと思っています」
	いしい のぶゆき 石井 更幸	男性 47歳	袖ヶ浦市	<ul style="list-style-type: none"> アルビノ啓発のため、書籍執筆のほか講演活動を実施 日本医学ジャーナリスト協会賞等を受賞 「小学生の時、国を超えて世界中の方々が感動するシーンを間近に見て、私もいつか聖火ランナーになれたらと思っていました。今でも信じられない思いです」
	ふじい せいが 藤井 清雅	男性 15歳	君津市	<ul style="list-style-type: none"> 高校1年生(聖火リレー実施日時点) 2020全国中学生陸上競技大会100m1位、セイコーゴールデングランプリ陸上2020 100m1位 「光栄なことに参加させていただき感謝の気持ちでいっぱいです。陸上競技をやっていて夢はオリンピックに出場することなので、良い記録が出せるよう頑張ります」
3区間 南房総市	くねざき かつみ 久根崎 克美	男性 58歳	鴨川市	<ul style="list-style-type: none"> 元鴨川市国際交流協会副会長 難病ALS(筋萎縮性側索硬化症)を発症し、車いす生活を送る 「ALSという難病を患っていて、今日は他の難病や障害者の方、患者を支えている方、医療・介護関係者に感謝を示す日でした。最高の舞台だったと伝えたいです」
	しのみや たける 篠宮 尊	男性 14歳	鋸南町	<ul style="list-style-type: none"> 中学3年生(聖火リレー実施日時点) 2019全日本ジュニア選手権U13優勝(スカッシュ) 「聖火リレーができるかどうかドキドキしていましたが、みんなで集まって、セレモニーができて楽しかったです。スカッシュで良い記録が出せるよう頑張ります」
	たむら えちこ 田村 悦智子 (旧姓:前田)	女性 69歳	館山市	<ul style="list-style-type: none"> 1976モントリオールオリンピック金メダル(バレーボール) バレーボール女子日本代表元キャプテン 2020年東京オリンピック・パラリンピック館山市推進本部 本部長 「セレモニーになりましたが、南房総の輪を作ろうと和気あいあいと楽しめました。聖火を見て、自分が出場した時の思いがよみがえってきて改めて感動しました」
	みうら なおと 三浦 直登	男性 43歳	南房総市	<ul style="list-style-type: none"> 酪農家 農業イベントを開催するなど、酪農業の普及啓発に尽力 「農家代表として南房総を走りたいと思い、また10年前は東京都職員として働いていたのでオリンピックに向けて頑張っている仲間を勇気づけて参加しました」
4区間 いすみ市、一宮町	あでがわ てるお 阿出川 輝雄	男性 78歳	いすみ市	<ul style="list-style-type: none"> 日本サーフィン界パイオニアの一人 一般社団法人日本パラサーフィン協会 代表理事 「聖火ランナーとして小さい子に夢を与えたかったです。サーフィンが実施競技に採用されて初めてのオリンピックなので、日本でぜひ成功してもらいたいです」
	いしの まみ 石野 真美	女性 38歳	御宿町	<ul style="list-style-type: none"> 2007世界陸上出場(100mハードル) 「あっという間の時間でしたがこの場に立てて幸せです。今は地域の小・中学生に陸上競技を教えているので、この姿を見て目標としてもらえたらいいなと思います」

千葉県選考聖火ランナー名簿

区間・市町村	ふりがな 氏名	性別 年齢	主な ゆかり市町村	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
4区間 いすみ市、一宮町	いわせ ゆうこ 岩瀬 裕子	女性 50歳	大多喜町	<ul style="list-style-type: none"> 元ミヤギテレビのスポーツアナウンサー 2016、2020オリパラ招致委員会スペイン語担当 <p>「開催に反対の声がある中、当日まで葛藤しましたが、東北の仲間と故郷の大多喜に向かって、招致活動で掲げた『復興』への決意を新たにするため参加しました」</p>
	おおや しんじ 大矢 信治	男性 62歳	長生村	<ul style="list-style-type: none"> 小・中学生向けサッカークラブを創立、指導 地元自治会 元会長 <p>「終わってほっとしました。サッカーのボランティアコーチを40年以上やっていますが、自分を支えてくれた人たちが地域の方々に感謝の気持ちを伝えたいです」</p>
	かるべ たいき 軽部 太氣	男性 22歳	一宮町	<ul style="list-style-type: none"> オリンピック強化指定選手(サーフィン) <p>「こんな貴重な経験をさせてもらったことは一生忘れません。僕はサーフィンの選手なので、いろいろな方にサーフィンを知ってもらおうように頑張りたいです」</p>
	かんざき きよみ 神崎 清美	女性 68歳	長柄町	<ul style="list-style-type: none"> 県商工会女性部連合会 会長 長柄町商工会女性部 部長 <p>「全国の商工会女性部を背負って立つ思いで参加しました。コロナ禍でみんなつらい思いをしていますが、地域の交流や女性の力で地域を明るくしていきたいです」</p>
	たじま ゆきな 田嶋 優希奈	女性 17歳	睦沢町	<ul style="list-style-type: none"> 高校3年生(聖火リレー実施日時点) バスケットボールU16日本代表 <p>「緊張しましたがとても良い経験でした。今後のスポーツ界がコロナ禍に負けず明るくなると思います。チームメートみんなで目標に向かって頑張りたいです」</p>
	ながしま こうた 長島 昊大	男性 16歳	白子町	<ul style="list-style-type: none"> 高校1年生(聖火リレー実施日時点) 中学校においてバスケットボール部 部長、県選抜 <p>「生涯に一度しかないチャンスだと思い応募しました。夢はプロバスケットボール選手になることです。いつも支えてくれているスタッフの方々に感謝しています」</p>
	なるおか まりん 成岡 真鈴	女性 23歳	勝浦市	<ul style="list-style-type: none"> 国際武道大学卒業 オルカ鴨川FC所属 2017愛媛国体サッカー女子の部 優勝 <p>—</p>
	のぐち まさかず 野口 雅一	男性 68歳	茂原市	<ul style="list-style-type: none"> 緑ヶ丘リレーマラソンを立ち上げ、市を代表するスポーツイベントに育成 <p>「みんな笑顔で楽しかったです。閉塞感に満ちた毎日の中で希望にあふれる時間を過ごせました。運動する楽しさをたくさんの人に味わってもらえたらと思います」</p>
	ふるやま まさみ 古山 政美	男性 67歳	長南町	<ul style="list-style-type: none"> 長南町体育協会に30年以上所属 長生郡社会体育功労者表彰(2017)受賞 <p>「2年間待った甲斐があり楽しく聖火をつなぐことができました。オリンピックについていろいろな憶測が出ましたが、今日を迎えることができ良かったです」</p>
ますだ あけみ 増田 明美	女性 57歳	いすみ市	<ul style="list-style-type: none"> いすみ市出身、いすみ大使 1984ロサンゼルスオリンピック出場(マラソン) <p>「いろいろな葛藤がある中で燃え続ける炎はいつもより強い感じがしました。コロナ禍でつながりが取れなかった私たちがいっぱい話ができ、とても良かったです」</p>	
5区間 匝瑳市	たきた れいこ 瀧田 礼子	女性 56歳	匝瑳市	<ul style="list-style-type: none"> 匝瑳市陸上競技協会理事 障害児童等放課後支援のためのNPO法人設立 <p>「たくさんの方々からつながれた聖火に感激しました。出口がないことはないと思いますので、アスリートの方々が早くパフォーマンスを発揮できるよう願っています」</p>
6区間 山武市	かたおか ひでお 片岡 英夫	男性 57歳	山武市	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅オライはすめ観光大使 世界遺産検定マイスター <p>「東日本大震災、2019年の房総半島の台風などの被災地に希望の光を届けたくて応募しました。この良い経験を次世代に伝えていきたいと思っています」</p>
	すがわら こはる 菅原 小春	女性 29歳	山武市	<ul style="list-style-type: none"> 山武市出身のダンサー、振付師 NHK大河ドラマ「いだてん」出演、2020応援ソング「パプリカ」振り付け <p>—</p>

区間・市町村	ふりがな氏名	性別年齢	主なゆかり市町村	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
6区間 山武市	たむら 田村 たかふみ 隆文	男性 76歳	大網白里市	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年秋の叙勲「瑞宝双光章」受章、大網白里市国際交流協会会長、大網白里市多文化共生推進協議会副会長、大網白里市男女共同参画審議会委員 在住外国人支援のための日本語教室、グローバルカフェ開催 <p>「コロナ禍で翻弄された1年でしたが無事に今日を迎えられてうれしく思っています。これからも持続可能な多文化共生社会の実現に向かって努力していきたいです」</p>
	にしきおり 錦織 もうとく 孟徳	男性 15歳	東金市	<ul style="list-style-type: none"> 高校1年生(聖火リレー実施日時点) 2019年全国中学校水泳競技大会 自由形50m2位、100m3位 <p>「競泳でのオリンピック出場を目指していますが、今回は聖火ランナーとして関わらせてくれて応募しました。いつか今日のように胸を張ってオリンピックに出たいです」</p>
	みぞぐち 溝口 ゆきお 幸雄	男性 71歳	九十九里町	<ul style="list-style-type: none"> 九十九里町スポーツ協会 会長 <p>「聖火リレーに向けて練習してきましたが走れず残念です。復興を祈念した大会なので、被災者の方々がより元気になるために我々が頑張らなければと思います」</p>

● 2021年7月2日に走行を予定していた単独ランナー(計26人)

区間・市町村	ふりがな氏名	性別年齢	主なゆかり市町村	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
1区間 銚子市	あらい 荒井 のり子	女性 48歳	銚子市、旭市	<ul style="list-style-type: none"> 1996アトランタ、2000シドニーパラリンピック金メダル(陸上・車いす) 県民栄誉賞受賞(1996) <p>「スタッフの皆さんがとても優しく、親切にいただきました。私はパラリンピックで優勝しましたが、選手の皆さんも金メダルを取れるように頑張ってください」</p>
	つじ 辻 よしかず 義一	男性 48歳	銚子市	<ul style="list-style-type: none"> 地場産業である水産業に従事(鮮魚等を取り扱う金正水産有限会社の経営者) <p>「オリンピック以外にも日本の食文化である和食や水産資源を知ってほしいです。応募しました。コロナ禍が終わった際には海外の方にも日本に来ていただきたいです」</p>
2区間 旭市	とい 戸井 ゆたか 穰	男性 76歳	旭市	<ul style="list-style-type: none"> 震災記録を展示する旭市防災資料館の初代館長 津波被害を受けた海岸に花木を植栽する協議会を設立 <p>「コロナ禍ではありましたが、今日実現できたことが喜ばしく感無量です。東日本大震災の復興は道半ばと実感しています。今後も一生懸命地域に貢献したいです」</p>
3区間 香取市	さかちと 坂本 ふみお 文夫	男性 71歳	香取市	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療を支える内科開業医 伊能忠敬翁顕彰会 会長 <p>「聖火ランナーはなかなかなれるものではないので選ばれたことに感謝しています。公道で走れず少し寂しかったのですが、皆さんの笑顔が見られて良かったです」</p>
	せいの 清野 すずか 涼々花	女性 21歳	多古町	<ul style="list-style-type: none"> 大学生アスリート(陸上・走幅跳) 2018 U20日本陸上競技選手権大会出場 <p>「ずっと続けてきた陸上競技と地元が多古町を少しでも盛り上げたくて参加しました。夢は体育教師になることで、今回の体験を子どもたちに伝えていきたいです」</p>
	たかはし 高橋 くにひこ 邦彦	男性 34歳	東庄町	<ul style="list-style-type: none"> 元学生アスリート(陸上・走高跳) 2002全日本中学校陸上競技選手権1位、2005第60回国民体育大会陸上競技少年共通走高跳1位 <p>「大役に緊張していましたが、終わってほっとしています。オリンピックで選手が活躍してくれるとみんなの力になりますので、ぜひとも頑張ってください」</p>
	もうない 毛内 そうき 颯輝	男性 16歳	神崎町	<ul style="list-style-type: none"> 高校1年生(聖火リレー実施日時点) 中学校において野球部主将、香取郡野球大会優勝 <p>「コロナ禍ではありますが、このような機会に参加できてすごく光栄です。地域のさまざまな人たちの応援があり参加させてもらったので、全力で取り組みました」</p>
4区間 芝山町、成田市	いわさね 岩澤 けいし 恵史	男性 23歳	横芝光町	<ul style="list-style-type: none"> オリパラ関連イベントを企画・運営する「学生団体おりがみ」のスポーツ分野リーダー <p>「スポーツには思いをつなぐ力があると思います。聖火リレーも一人ひとり、たくさんの思いをつないできたものなので、責任をもってつなごうと強く思いました」</p>
	きかわ 木川 むさし 武蔵	男性 17歳	芝山町	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校において、障害者スポーツの広報活動を行う「オリ・パラ」推進隊に所属 <p>「緊張したけど学校でたくさん練習したので一生懸命に頑張りました。トーチキスがとても楽しかったです。お兄ちゃんが写真を撮ってくれてうれしかったです」</p>

千葉県選考聖火ランナー名簿

区間・市町村	ふりがな 氏名	性別 年齢	主な ゆかり市町村	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
5区間 成田市	いたくら ひろゆき 板倉 裕幸	男性 51歳	印西市	<ul style="list-style-type: none"> ● 印西市無形民俗文化財である獅子舞の保存、継承活動に従事 「聖火ランナーとして、自らの手で平和を願う気持ちをつなげたいと思っていました。子どもたちにオリンピックや気持ちをつなげるすばらしさを伝えたいです」
	くぼた ごう 久保田 剛	男性 47歳	富里市	<ul style="list-style-type: none"> ● 1998長野パラリンピック出場(スキー) ● 2010全国障害者スポーツ大会 開会式炬火リレー走者 「聖火ランナーとして幕張メッセのステージで手を振ったり、トーチを掲げたり楽しかったです。みんなで盛り上げて頑張りました。ありがとうございました」
	さいとう たろう 齋藤 太郎	男性 46歳	佐倉市	<ul style="list-style-type: none"> ● 在籍370人の地域スポーツクラブ「ニッポンランナース」(NPO法人)を設立し、代表理事として運営 「小学生からお年寄りの方まで300人を超えるメンバーがいる地域スポーツクラブを日頃運営しています。みんなの代表として、という思いで聖火をつなぎました」
	さとみ さりな 里見 紗李奈	女性 23歳	八街市	<ul style="list-style-type: none"> ● パラバドミントン選手 ● 2019世界選手権(シングルス)優勝 「コロナ禍ではありましたが、聖火リレーに参加し自らの手で聖火をつなげたことに感動しました。今後もパラバドミントンの普及活動や試合に全力で取り組みます」
	たなか とちみ 田中 智美	女性 33歳	成田市	<ul style="list-style-type: none"> ● 成田市出身 ● 2016リオデジャネイロオリンピック出場(マラソン) 「オリンピックをいっぱい感じる事ができました。小さい頃からオリンピックを見て夢を抱いたので、今回も子どもたちが夢を抱ける大会になってほしいです」
	つば ひろかず 津覇 浩一	男性 54歳	白井市	<ul style="list-style-type: none"> ● 障害者等を積極的に採用する経営者(サンレイ工機株式会社) ● 2015内閣総理大臣表彰ものづくり日本大賞(優秀賞)受賞 「千葉県や組織委員会の方々にはご苦労があったかと思いますが、このような機会を作っていただきありがとうございます。ランニングの習慣を継続していきたいです」
	なかと あつたか 仲田 篤孝	男性 35歳	成田市	<ul style="list-style-type: none"> ● 2004全国高校駅伝、2009箱根駅伝出場 ● 小・中学生対象のランニングクラブ運営経験(代表補佐) 「元学生アスリートで現役の看護師でもあり複雑な心境ではありますが、日本中、世界中の方の想いがつながった聖火を自分の手でつなげられてとても良かったです」
	ひろみ りゅうや 弘海 龍矢	男性 16歳	栄町	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校2年生(聖火リレー実施日時点) ● 2019千葉県中学校卓球大会シングルス優勝 「緊張しましたが終了後にみんなで談笑して楽しかったです。聖火をフランスの方に渡しましたが、いろいろな方と関わって自分をアピールできる人になりたいです」
	よねもと たくや 米本 拓哉	男性 15歳	酒々井町	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校1年生(聖火リレー実施日時点) ● 酒々井町唯一の中学校において生徒会副会長を務めた 「セレモニーに硬いイメージがありましたが知らない人と親交を深められて良い機会でした。酒々井町は和気あいあいとした町で、多くの方に来ていただきたいです」
6区間 習志野市、千葉市	グエン・ティ・マイ	女性 28歳	千葉市	<ul style="list-style-type: none"> ● SNSや講演等で若者に介護の「魅力」や「やりがい」をPRする県施策「介護の未来案内人」初の外国人(ベトナム国籍) 「今日は雨でしたが、みんなの前でトーチキスができてうれしかったです。オリンピックを盛り上げたいですし、高齢者の方も楽しめる大会になってほしいです」
	こばやし みゆき 小林 美由紀	女性 56歳	千葉市	<ul style="list-style-type: none"> ● WEリーグ(公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ)理事、理念推進部長 ● 元ジェフユナイテッド市原・千葉レディースマネージャー兼コーチ 「スポーツにずっと関わってきましたので今回の大会も楽しみにしています。女子サッカー選手の活躍で女性が元気になって、社会を変えていければと思います」
	さとぎ とちや 里崎 智也	男性 45歳	千葉市	<ul style="list-style-type: none"> ● 元プロ野球選手(千葉ロッテマリーンズ) ● 2008北京オリンピック出場(野球) 「ランナー、大会関係者、自治体、サポートしてくれる皆さんと一緒に聖火をつなげていこうとする思いが強くて、あたたかいことを改めて感じました」
	なかだい ひろし 中臺 洋	男性 49歳	市川市	<ul style="list-style-type: none"> ● 150年以上続く老舗の神輿製造会社「有限会社中台製作所」を経営する神輿職人 「私は地域でお神輿を作っています。聖火リレーは伝統や文化をつなげていく私の仕事と非常に似ていると感じ、ぜひ参加してみたいと思いました。感無量です」
	まつもと あきこ 松本 暁子	女性	習志野市	<ul style="list-style-type: none"> ● JAXAに勤務する日本人女性唯一のフライトサージャン(宇宙飛行士の主治医) 「宇宙開発もオリンピックも表舞台に出る方は一部で、多くの方がサポートや運営に携わっています。大プロジェクトはみんなの協力でできていると感じました」

区間・市町村	ふりがな氏名	性別 年齢	主な ゆかり市町村	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
6区間 習志野市、千葉市	みその 御園 政光	男性 44歳	四街道市	<ul style="list-style-type: none"> ●2017全国障害者スポーツ大会1位(1500m) ●四街道市教育委員会表彰受賞 「名誉なことだと思っています。あいにくの雨でしたが楽しくできました。多くの視覚障害者がいろいろなところで自由にマラソンができるようになればと思います」
	もり 森 みみ	女性 14歳	市原市	<ul style="list-style-type: none"> ●中学3年生(聖火リレー実施日時点) ●オリンピック強化選手(2020年GA(ゴールデンエイジ)育成チーム選手)(アーチェリー) 「トーチを手にできてすごうれいいます。将来の夢はアーチェリーでオリンピックに出て、金メダルを取ることです。地域の皆さんの応援に感謝しています」
	よしだ 吉田 しんや 真也	男性 37歳	八千代市	<ul style="list-style-type: none"> ●東京2020オリンピック・パラリンピックメダルケースをデザインしたプロダクトデザイナー 「歴史ある聖火を次につなぐことができ良かったです。八千代市からものづくりの文化をつないでいきたいと思っています」

●2021年7月3日に走行を予定していた単独ランナー(計11人)

区間・市町村	ふりがな氏名	性別 年齢	主な ゆかり市町村	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
1区間 浦安市	きょうや 京谷 かずゆき 和幸	男性 49歳	浦安市	<ul style="list-style-type: none"> ●車いすバスケットボール男子日本代表ヘッドコーチ ●2000年から4大会連続パラリンピック出場(車いすバスケットボール) 「今日の経験は一生の財産です。今は日本代表のヘッドコーチとしてチーム強化に関わっています。制限のある中ですが、しっかり準備して良い結果を残したいです」
	こばやし 小林 すみこ 澄子	女性 65歳	浦安市	<ul style="list-style-type: none"> ●25年以上在宅ホスピスを推進する医師 ●元 一般社団法人浦安市医師会会長 「聖火を間近で見えて感じて、心が洗われる思いがしました。つなぐことの大切さ、心を一つにして一つのことを進めていくことの重要性をととも強く感じました」
3区間 船橋市	つるみ 鶴見 しゅうじ 修治	男性 83歳	船橋市	<ul style="list-style-type: none"> ●1960ローマ、1964東京オリンピック金メダル(体操団体) ●船橋市2020大会招致等アドバイザー 「聖火ランナーは初めての経験で、体操の演技をしているときより緊張しました。走る事が中止になり大変残念ですが、思い出の深い時間だったと思っています」
5区間 鎌ヶ谷市	もとむら 本村 じょうじ 穰治	男性 56歳	鎌ヶ谷市	<ul style="list-style-type: none"> ●鎌ヶ谷市陸上競技協会会長、鎌ヶ谷市体育協会常任理事等を歴任 ●大学在学時、4年連続で箱根駅伝(第61-64回)出場 「とても良い経験をさせていただきました。感無量です。選手の皆さんにはこれまで一生懸命やってきたことを思い切り発揮して、頑張ってもらいたいと思います」
6区間 柏市、我孫子市	さいとう 齋藤 こうた 向太	男性 15歳	我孫子市	<ul style="list-style-type: none"> ●高校1年生(聖火リレー実施日時点) ●中学校において剣道部部长、生徒会役員を務めた 「今回のセレモニーは、さまざまな立場の人が協力したから成功したと思います。これから私も、人と協力しながらできることを楽しみたいです」
7区間 柏市	さかちと 坂本 なぎさ 渚咲	女性 15歳	野田市	<ul style="list-style-type: none"> ●中学3年生(聖火リレー実施日時点) ●全日本中学校通信陸上競技県大会1位(1年100m) 「大会に出場する選手や残念ながら出場できなかった選手に笑顔を送りたくて参加しました。緊張しましたが他の方々が話しかけてくれたので、笑顔でできました」
	しいな 椎名 はるか 遥玖	男性 13歳	柏市	<ul style="list-style-type: none"> ●中学2年生(聖火リレー実施日時点) ●全国少年少女レスリング大会2年連続優勝(2018-2019) 「楽しかったです。2人でポーズを決めたのが印象に残っています。目標はオリンピックに出ることなので少しでもオリンピックの感覚を味わいたくて応募しました」
	ニフユス・ヨセウス	男性 61歳	流山市	<ul style="list-style-type: none"> ●市内全小学校で「オランダ教室」を実施するなど、流山市がホストタウンとなっている同国受入れ機運づくりに尽力(オランダ国籍) 「トーチキスはとても楽しかったです。東京オリンピックが成功して、世界中の人たちが見て楽しんで、選手たちも楽しめるような大会になることを願っています」
	よしだ 吉田 かずこ 和子 (旧姓:沢松)	女性 70歳	柏市	<ul style="list-style-type: none"> ●1975ウィンブルドンテニス(ダブルス)優勝 ●公益財団法人吉田記念テニス研修センター 評議員会会長 「コロナ禍の中、とにかく大会が無事に開催できることを願っています。日本の選手はもちろん、世界中の選手が全力を出せるように願って聖火をつなぎました」
8区間 松戸市	たなか 田中 たくしん 拓進	男性 13歳	松戸市	<ul style="list-style-type: none"> ●中学2年生(聖火リレー実施日時点) ●全国小学生フェンシング選手権大会 3・4年生の部1位(2017)、5・6年生の部2位(2019) 「フェンシングの全国大会で1位になって、最終的にはオリンピックでメダルを取りたいです。応援してくれる方にはいつも支えてくれてありがとうございます」

千葉県選考聖火ランナー名簿

区間・市町村	ふりがな氏名	性別年齢	主なゆかり市町村	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
8区間 松戸市	ハッサン・ナワール	女性 17歳	松戸市	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校2年生(聖火リレー実施日時点)、ガーナ国籍 ● 全日本中学校陸上競技選手権大会 200m1位(2017-2019)、100m1位(2019) 「緊張しましたが、光栄なことを経験させていただいて一生の思い出になりました。聖火リレーの一人ひとりの思いが繋がって、選手たちに届いたらなと思いました」

グループランナー(1組 計10人)

- 2021年7月2日に走行を予定していたグループランナー(1組 計10人、グループ名: 旭市立飯岡中学校の卒業生と在校生)

区間・市町村	ふりがな氏名	性別年齢	主なゆかり市町村	主な経歴等	セレモニー当日の感想等
2区間 旭市	おおき さおり 大木 沙織	女性 25歳	旭市	<ul style="list-style-type: none"> ● 津波被害があった旭市立飯岡中学校の卒業生 ● 震災復興活動団体トリプルアイプロジェクトを結成 	大木 沙織さん 「いろいろな人のおかげで今回のセレモニーができてすごくうれしかったです。コロナ禍でマイナスに考えることも多かったですが、常に前を見て活動していきたいです」
	わたなべ かなこ 渡辺 和夏子	女性 25歳	旭市		
	いしい やまと 石井 大和	男性 15歳	旭市	<ul style="list-style-type: none"> ● 津波被害があった旭市立飯岡中学校の卒業生および在校生(聖火リレー実施日時点) ● 復興の道を駆ける旭市飯岡しおさいマラソン大会のコースの清掃活動等に参加 	
	いしだ あいり 石田 愛璃	女性 14歳	旭市		
	いとう かずき 伊藤 和希	男性 15歳	旭市		
	いとう ももね 伊藤 百々寧	女性 14歳	旭市		
	とよだ りこ 常世田 理子	女性 15歳	旭市		
	ながい ななみ 永井 七海	女性 15歳	旭市		
	なみかわ りょうせい 濤川 凌誠	男性 14歳	旭市		
	わたなべ しゅんげ 渡邊 俊輔	男性 15歳	旭市		

パラリンピック聖火リレー

※県選考パラリンピック聖火ランナー計58人(通常枠39人+団体枠2組(各9人)+開催都市内リレー走行代表者1人)を掲載

※通常枠は区間ごとに、団体枠はゆかり地域・団体ごとに五十音順に掲載

※年齢および主な経歴等は、聖火リレー実施日時点で掲載

※「ゆかり地域」の地域とは、

千葉・市原地域(千葉市、市原市)、葛南地域(市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市)、東葛飾地域(松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市)、印旛地域(成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町)、香取地域(香取市、神崎町、多古町、東庄町)、海匝地域(銚子市、旭市、匝瑳市)、山武地域(東金市、山武市、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町)、長生地域(茂原市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町)、夷隅地域(勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町)、安房地域(館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町)、君津地域(木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市)の11地域

通常枠ランナー(計39人)

- 2021年8月18日に走行を予定していた通常枠ランナー(計39人)

区間・市町村	ふりがな氏名	性別年齢	ゆかり地域・団体	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
1区間 千葉市	いこま みつお 生駒 三男	男性 73歳	山武	<ul style="list-style-type: none"> ● 2000シドニーパラリンピック陸上競技日本代表監督(知的担当) ● NPO法人日本知的障がい者陸上競技連盟を設立 ● 千葉県知的障害者陸上競技協会 理事長 「千葉県54市町村で起こされた火を大事につなぎたいと思いました。同組の3人の中にはイタリアからの方もおられてインターナショナルな形で力を合わせました」

区間・市町村	ふりがな氏名	性別年齢	ゆかり地域・団体	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
1区間 千葉市	おがた れいこ 尾形 玲子	女性 62歳	安房	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域特産品のハチミツを生産する養蜂家、千葉県養蜂協会会長 ● 直売所「蜂の駅」で地域住民向けコンサートを毎月開催 <p>「走ることはできませんでしたが、聖火をつなぐことができうれしかったです。パラアスリートの方は前向きに頑張っているのが素晴らしいと思っています」</p>
	おぎの こういち 荻野 晃一	男性 55歳	東葛飾	<ul style="list-style-type: none"> ● 2004アテネ・2008北京・2012ロンドンパラリンピック出場、2016リオデジャネイロパラリンピック日本代表監督として銅メダル(車いすラグビー) ● 2016鎌ヶ谷市初の市民栄誉賞を受賞 <p>「初めての経験でしたが、日頃なかなかお会いできない人たちととても良い交流ができました。車いすラグビー日本代表の皆さんにはぜひやり切ってもらいたいです」</p>
	おもて みつよ 表 光代	女性 74歳	葛南	<ul style="list-style-type: none"> ● ギラン・パレー症候群を発症し手足麻痺が残る中、マラソンに挑戦 ● 「共に走ろう」ノーマライゼーション100キロ駅伝運営に20年以上参加 ● 特別養護老人ホームで傾聴ボランティア活動を実施 <p>「感動でいっぱい涙がこぼれました。障害者とそうでない人たちが一緒に何かをする機会が増えればきっと分かり合える、共生社会は実現できると思っています」</p>
	きただ りょうた 北田 凌大	男性 14歳	山武	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学2年生(聖火リレー実施日時点)、県立東金特別支援学校在学 ● 2017東京2020組織委員会主催のポスター募集企画で聖火の絵を描き、金賞を受賞(金賞5点/応募26,292点) <p>「(ランナーご家族)今まで弟を支えてくれた学校の方々、14年間育ててくれた両親、姉、親戚の方々に感謝を伝えたいです。今日の弟はやる気に満ちていました」</p>
	やました かずふみ 山下 一史	男性 59歳	千葉・市原	<ul style="list-style-type: none"> ● 2016年から千葉交響楽団の音楽監督に就任 ● 「おらがまちのオーケストラ」をスローガンとして、定期公演実施のほか、県内学校での音楽鑑賞教室等を開催 <p>「火をつなぐという象徴的な作業はとても意義深いものだと思います。さまざまな障害がある方とつながることができるのが音楽の大きな役割だと感じています」</p>
2区間 千葉市	かじしま あや 鍛冶島 彩	女性 22歳	千葉・市原	<ul style="list-style-type: none"> ● オール千葉おもてなし隊オピニオンリーダーとして、県内清掃、ちばアクアラインマラソン2018のボランティア等のさまざまな活動を実施 ● アイドルグループ「アップアップガールズ(2)」メンバー <p>「たくさんの方がつないできた聖火がトーチに灯った時に、手にずしっとした重みが伝わってきた感じがしました。とても貴重な経験をさせていただきました」</p>
	きむら みうな 木村 美海	女性 14歳	東葛飾	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学2年生(聖火リレー実施日時点) ● 全国少年少女レスリング選手権大会4連覇(2016-2019) ● 2019日本レスリング協会より年間最優秀選手賞受賞 <p>—</p>
	こにし きみこ 小西 貴美子	女性 47歳	葛南	<ul style="list-style-type: none"> ● 2008北京パラリンピック(アーチェリー)団体5位 ● 千葉県障害者アーチェリー協会理事長 ● パラアーチェリー選手育成 <p>「コーチとともにとても貴重な体験をさせていただきました。今後、パラアーチェリー競技を通して共生社会の実現に貢献していきたいと思っています」</p>
	さかきばら としき 榊原 俊輝	男性	東葛飾	<ul style="list-style-type: none"> ● 県立柏特別支援学校卒業、船橋市内の農場勤務 ● 作詞、トランペット演奏の音楽活動を行っており、2013アジア太平洋発達障害会議では秋篠宮殿下御夫妻の前で演奏 <p>—</p>
	さとう えい 佐藤 詠	男性 57歳	千葉・市原	<ul style="list-style-type: none"> ● 2000シドニーパラリンピック出場(シットリングバレーボール キャプテン) ● 千葉県シットリングバレーボール協会会長 ● 千葉パイレーツ代表として、競技体験会等実施多数 <p>「チームメート3人が日本代表に選ばれました。チーム全員の思いを込めて聖火をつなぎたくて参加しました。3人には最高のパフォーマンスを見せてほしいです」</p>
	さわせ てつお 澤瀬 哲雄	男性 79歳	葛南	<ul style="list-style-type: none"> ● 習志野市視覚障がい者福祉協会代表 ● スポーツトレーナーとしてスポーツ選手(プロ野球選手、箱根駅伝、アジア大会やオリンピックに出場している選手等)の調整や故障の治療、地域の高齢者訪問マッサージ等を行い、厚生労働大臣賞・黄綬褒章を受賞 <p>「寝たきりの妻が前回の東京パラリンピックに出場。私はこれまで多くのオリンピックを治療してきました。ガイドで娘も一緒にいられて妻も喜んでくれました」</p>

千葉県選考聖火ランナー名簿

区間・市町村	ふりがな氏名	性別年齢	ゆかり地域・団体	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
2区間 千葉市	しおや ふぶき 塩家 吹雪	男性 50歳	千葉・市原	<ul style="list-style-type: none"> ● 2004アテネパラリンピック(男子100m全盲クラス)伴走者として出場、2012ロンドンパラリンピック日本代表コーチ ● 2016文部科学大臣スポーツ功労賞(指導者)受賞 ● 千葉市内で障害の有無に関わらず参加できる陸上教室等を実施するNPO法人設立 <p>「運営するNPO法人が今回のセレモニー会場からスタートしたので、何かの縁ではと感慨深いです。出場する選手にはぜひ日々の成果を発揮してほしいです」</p>
	しばた さちこ 柴田 幸子	女性 43歳	千葉・市原	<ul style="list-style-type: none"> ● アナウンサー、ラジオパーソナリティ ● bayFM「AWAKE」金曜パーソナリティ ● 2006トリノ、2008北京、2014ソチのオリンピックに現地特派員(現地キャスター)として派遣 <p>「同組の方も前後の組の方も初対面でしたが、一気に打ち解けて意気投合しました。短い時間でしたが、あのような場で皆と一緒に成し遂げる事ができ最高でした」</p>
	たかだ こういち 高田 晃一	男性 54歳	千葉・市原/ 山武	<ul style="list-style-type: none"> ● 1992バルセロナパラリンピック(走幅跳)銅メダル ● 2000シドニーパラリンピック(400mリレー)銀メダル ● 2008北京パラリンピック(走幅跳)5位 <p>「聖火リレーは母国開催ならではの特権であり、貴重な体験をさせていただきました。選手には、障害があってもこんなことができると世界中に見せてほしいです」</p>
	たていし ひろかず 立石 アルファ裕一	男性 37歳	葛南	<ul style="list-style-type: none"> ● パラ卓球ナショナルチーム選手 ● 「2017ジャパンオープン・パラ卓球選手権」団体優勝、「アジアパラ競技大会2018」卓球競技団体3位 ● 福岡市出身、市川市が生活・練習の拠点 <p>「一生で1回の良い経験ができました。『Share Your Light』という言葉がありました。プレーを通して誰かの光になりたいと強く決意しました」</p>
	どい みきこ 土肥 美木子	女性 49歳	山武	<ul style="list-style-type: none"> ● 長年障害者施設で支援、市内ポッチャ選手の活動をサポート ● 女性の内面と外面の美しさを競うミセスアジア2017においてグランプリ受賞 ● 東金市の特産品PR大使 <p>「パラリンピック出場を目指す脳性麻痺の方の介助をしてきました。その方に聖火リレーに参加した気分になってもらえたらと考えながらトーチキスをしました」</p>
	ひろばやし きょうこ 廣林 恭子	女性 48歳	東葛飾	<ul style="list-style-type: none"> ● 元ラケットボール日本ランキング1位/世界ランキング19位、日本初の女子プロ選手として活躍 ● 加圧トレーニングの指導者として、80代女性のマスターズ陸上で世界記録樹立をサポート <p>「楽しい時間が過ぎました。足のけがもある中で活動してきましたが、それでも夢や願いがかなうと思っており、それをたくさんの人に伝えたくて参加しました」</p>
3区間 千葉市	さくらい ひろと 櫻井 大斗	男性 23歳	印旛	<ul style="list-style-type: none"> ● 2018全国農業大学校等プロジェクト発表会で最優秀賞を受賞 ● 県立農業大学校で学んだ知識や障害者である自らの経験を生かして、農業を自立の一環として学ぶ障害者施設で勤務 <p>「あっという間の時間でしたが、トーチに火が灯った時は感動し聖火リレーをしている実感が湧きました。またこのような機会がありましたら参加したいです」</p>
	とみた けんいち 富田 健一	男性 52歳	東葛飾	<ul style="list-style-type: none"> ● 瓦店で勤務し、阪神大震災では屋根工事ボランティアを実施 ● 瓦を使用したアート活動も実施しており、東京都美術館等で展覧会を開催 ● 千葉県脊髄損傷者連合会の役員としてバリアフリーの社会づくりに貢献 <p>「聖火ランナーとしての私の姿を見て、障害者の存在をもっと知ってもらいたいです。初対面の3人で聖火をつなげた、協力し合えたことに意味があったと思います」</p>
	なかじま いちろう 中島 一郎	男性 67歳	夷隅	<ul style="list-style-type: none"> ● 千葉障がい者スポーツ指導者協議会前会長 ● 元国際武道大学教授 ● 指導者養成講習会、体力づくり教室の企画・実施 <p>—</p>
	はむら たいが 羽村 太雅	男性 34歳	東葛飾	<ul style="list-style-type: none"> ● 柏市内の空きアパートをDIYで改修した手作り科学館を開館したほか、自然体験活動を通じて理科に触れ科学を学ぶ「理科の修学旅行」を開催するなど、多様な科学コミュニケーション活動を展開 ● 2015東京大学大学院新領域創成科学研究科長賞(地域貢献)、2017年度千葉県知事賞(ちば起業家優秀賞)受賞 <p>「聖火はいろいろな所に住んでいるさまざまな人たちの思いが繋がって一つになっていきますが、その最後のプロセスを体験できたのは面白くてうれしかったです」</p>

区間・市町村	ふりがな氏名	性別年齢	ゆかり地域・団体	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
3区間 千葉市	みとみ うたか 三星 詩花	女性 15歳	葛南	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校1年生(聖火リレー実施日時点) ● 極真会館国際親善空手道選手権大会(組手)3連覇(2017-2019) ● 2019全国中学生人権作文コンテスト「日本新聞協会会長賞」受賞 <p>「小さい頃から極真空手をやっています。たくさんの方の支えを実感して、恩返しをしたいと思い応募しました。良いチームワークでできたのではないかと思います」</p>
4区間 千葉市	はん けんい 范 宣政	女性 38歳	安房	<ul style="list-style-type: none"> ● チーバくん大使(2018-19)やチーバくんパートナー(2020-)として県の魅力発信や県づくりに協力(台湾出身) ● 千葉大学大学院博士課程の学生で、鋸南町の地域おこしに関する活動に参加 ● プロのガラス工芸家として日本でも個展を開催するなどの活動 <p>「今日は参加することができて大変光栄です。チーバくんパートナーとして千葉の魅力を台湾の人にPRしています。少しでも台日友好に貢献できるよう頑張ります」</p>
	まえだ けんじ 前田 健司	男性 48歳	千葉・市原	<ul style="list-style-type: none"> ● 四肢麻痺の障害を負いながらも、口で操作するマウスを使用してワードでパラアスリートを描く車いすイラストレーター <p>「セレモニーにはたくさんの方がいて夢のようでした。日頃面倒をかけている妻とヘルパーさん3人で登壇できてうれしかったです。支えてくれた方々に感謝します」</p>
	みどりかわ かずひろ 緑川 和浩	男性 59歳	長生	<ul style="list-style-type: none"> ● 茂原市内の社会福祉法人理事長兼特養老人ホーム施設長 ● 茂原市地域包括支援センター運営協議会委員長 ● ラン伴もばら実行委員長として認知症理解を呼びかけ <p>「施設・地域の皆様の代表として、気持ちは共に参加しました。このセレモニーで誰もが同じというメッセージが伝わればと思います」</p>
	よしおか ひであき 吉岡 秀明	男性 46歳	印旛	<ul style="list-style-type: none"> ● 2015国際パラ陸上競技グランプリ(第3回中国オープン陸上選手権大会)(やり投)優勝 ● 2012-2016全国障害者スポーツ大会(ジャベリックスロー)5連覇 <p>「オリンピックの聖火も開会式を見て感動しましたが、地方からつなげられた聖火が自分たちを通してパラリンピックの会場までつなげると、感慨深いです」</p>
	よねざわ りょう 米澤 諒	男性 24歳	印旛	<ul style="list-style-type: none"> ● 2018関東パラ陸上選手権(800m)優勝・アジア新記録 ● 2018-2021ジャパンパラ陸上競技大会(800m)3連覇 ※2020年は開催中止 ● 2018-2019日本ID陸上競技選手権大会(800m)2連覇 <p>「初めての経験でしたが上手くいって、すごく良かったと思います。陸上競技をしていますが一番になれることがうれしいです。とにかく一番を目指したいです」</p>
	わたなべ しほ 渡邊 紫帆	女性 31歳	海匝	<ul style="list-style-type: none"> ● 2012ロンドンパラリンピック(100m、走幅跳、円盤投)出場 ● 県内中学校、高校で講演会実施 ● 銚子市内の介護施設で機能訓練指導員として勤務 <p>「近くに聖火を感じることができて感動しました。本当は母と一緒に来てほしかったですが、ガイド役に父に私の隣にいてもらえて、感謝の気持ちでいっぱいです」</p>
5区間 千葉市	あさの めぐみ 浅野 恵美	女性 38歳	香取	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者や介護で時間を取れない方などへの訪問美容師として活動 ● 水郷佐原あやめパークの船頭としての活動を経験 <p>「コロナ禍で走ることは叶いませんでしたが、スタッフの皆様のおかげで、たくさんの方々の思いが詰まった聖火をつなぐ貴重な経験をさせていただき光栄です」</p>
	あまの けいこ 天野 恵子	女性 61歳	君津	<ul style="list-style-type: none"> ● 袖ヶ浦市スポーツ推進員として地域スポーツ行事運営 ● ちばアクアラインマラソン2014では袖ヶ浦市のPR大使として参加 <p>「たくさんの方のスタッフの方が陰で活動してくださったおかげでセレモニーができました。手を振ってくれたり拍手でお出迎えしてくれたり、とてもうれしかったです」</p>
	いりえ えりこ 入江 恵理子	女性 66歳	夷隅	<ul style="list-style-type: none"> ● いすみ市国際交流協会役員として日本語教室等を実施 ● いすみ市民生委員・児童委員 <p>「『Share Your Light』という言葉にひかれて応募しましたので、実際に参加できて幸せです。初対面の方たちと思いをシェアできてうれしいです」</p>
	くりはら たかみつ 栗原 貴光	男性 50歳	安房	<ul style="list-style-type: none"> ● 視覚障害者支援団体がなかった安房地域において、有志とともに支援団体「あわの虹」を立ち上げ <p>「見えなくても一緒に走ってくれた伴走者の声と多くの拍手で聖火をつなげる事ができました。一生に一度の良い経験になりました」</p>
	こくぶ たくま 國分 琢磨	男性 34歳	香取	<ul style="list-style-type: none"> ● 左半身麻痺の障害を抱えながらも剣道初段を取得したほか、野球、水泳、ヨガ等のさまざまなスポーツに挑戦 ● 地元消防団、環境美化清掃などの地域活動にも参加 <p>—</p>

千葉県選考聖火ランナー名簿

区間・市町村	ふりがな氏名	性別年齢	ゆかり地域・団体	主な経歴等 セレモニー当日の感想等
5区間 千葉市	こまつ 小松 晋一	男性 61歳	東葛飾	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人「チーム2020サポーターズ」を設立し、松戸市がホストタウンとなったルーマニアおよびドミニカ共和国をサポート（地元中学生の英会話実習等）するとともに、障害者施設の子どもたちによる農業体験活動等を実施 <p>「東京大会の誘致決定前に大腿骨を骨折し、医療従事者の方のおかげで回復しました。今回はその感謝の思いと怪我や病気で苦しむ方への応援の気持ちを込めました」</p>
	ところ 處 裕子	女性 56歳	長生	<ul style="list-style-type: none"> 大病を患った経験から同様の病気でつらい思いをしている方に寄り添うため、介護福祉士およびケアマネージャーの資格を取得し、病院勤務を経て、現在は社会福祉施設勤務 <p>「チームを組み聖火をつなげたことで障害のある方を身近に感じられました。今後もさまざまな方に寄り添っていきたくです。貴重な体験をありがとうございました」</p>
	にのみや 二宮 貞雄	男性 60歳	千葉・市原	<ul style="list-style-type: none"> 「令和元年度障害者雇用優良事業所等厚生労働大臣表彰 優秀勤労障害者賞」受賞 特例子会社ちばぎんハートフル株式会社で職場リーダーとして活躍 <p>—</p>
	のぞき 野崎 雅貴	男性 26歳	葛南	<ul style="list-style-type: none"> JICA青年海外協力隊としてザンビアに赴任し、現地の学校で体育を指導するとともに、パラ陸上アスリートのトレーニングをサポート <p>「今回の大会に出場するザンビアのモニカ・ムンガ選手を以前指導していたので、彼女の思いも込めて走ろうと思いました。とにかくこの大会を楽しんでほしいです」</p>
	ひいろ 日色 昭浩	男性 74歳	海匝	<ul style="list-style-type: none"> 匝瑳市身体障害者福祉会事務局長（前会長） 海匝地区障害者スポーツ大会実行委員会を立ち上げ、事務局長として運営 <p>「障害者をもって外へ出ればバリアフリーがもっと進むと思っていて、自分自身が車いすです聖火ランナーをやりたいと思いました。実現できて感動しています」</p>

団体枠ランナー（2組 計18人）

- 2021年8月18日に走行を予定していた団体枠ランナー①
（1組 計9人、グループ名：学生団体おりがみと特別支援学校の生徒・卒業生の交流団体）

区間・市町村	ふりがな氏名	性別年齢	ゆかり地域・団体	主な経歴等	セレモニー当日の感想等
5区間 千葉市	つづき 都築 政憲	男性 23歳	学生団体 おりがみ	<ul style="list-style-type: none"> 学生団体おりがみ福祉チームリーダー 学生と特別支援学校の生徒がスポーツ等で交流活動を行うパラコネクトプロジェクトを立ち上げ、責任者として活躍 	都築 政憲さん 「特別支援学校の子どもたちと大学生が一つの場所で一つの炎を灯す、という体験を通してすごく感銘を受けました。チームワークは最高でした。楽しかったです」
	しまめき 島貫 朱生	女性 20歳	学生団体 おりがみ	<ul style="list-style-type: none"> 学生団体おりがみに在籍 学生と特別支援学校の生徒がスポーツ等で交流活動を行うパラコネクトプロジェクトで、企画立案・運営のサポートを担当 	
	たかやま 高山 尚也	男性 22歳	学生団体 おりがみ	<ul style="list-style-type: none"> 学生団体おりがみに在籍 学生と特別支援学校の生徒がスポーツ等で交流活動を行うパラコネクトプロジェクトで、企画立案・渉外などの事務を担当 	
	やまもと 山本 優羽	女性 19歳	学生団体 おりがみ	<ul style="list-style-type: none"> 学生団体おりがみに在籍 学生と特別支援学校の生徒がスポーツ等で交流活動を行うパラコネクトプロジェクトで、企画立案・運営のサポートを担当 	
	くりた 栗田 葵	男性 16歳	特別支援 学校等	<ul style="list-style-type: none"> 学生団体おりがみと交流活動を行った千葉大学教育学部附属特別支援学校の生徒 	
	すずき 鈴木 来聖	男性 19歳	特別支援 学校等	<ul style="list-style-type: none"> 学生団体おりがみと交流活動を行った県立八日市場特別支援学校の卒業生 	
	たかはし 高橋 羽音	男性 17歳	特別支援 学校等	<ul style="list-style-type: none"> 学生団体おりがみと交流活動を行った県立八日市場特別支援学校の生徒 	
	なかやま 中山 美穂	女性 14歳	特別支援 学校等	<ul style="list-style-type: none"> 学生団体おりがみと交流活動を行う予定の県立千葉盲学校の生徒 	
	みやおい 宮負 朋基	男性 16歳	特別支援 学校等	<ul style="list-style-type: none"> 学生団体おりがみと交流活動を行う予定の県立千葉盲学校の卒業生 	

● 2021年8月18日に走行を予定していた団体枠ランナー②
(1組 計9人、グループ名: 千葉ホークス)

区間・市町村	ふりがな 氏名	性別 年齢	ゆかり地域・ 団体	主な経歴等	セレモニー当日の感想等
5区間 千葉市	いけだ こうへい 池田 紘平	男性 25歳	千葉ホークス	● 千葉市拠点の車いすバスケットボールチーム「千葉ホークス」の若手ホープ	山口 健二さん 「障害者スポーツをあまり知らない方や実際に見たことがない方に、選手たちの可能性や障害に対する理解などがポジティブな意味で伝わればいいなと思います」 杉山 浩さん 「日本代表の経験もあり、今まではいるいるな方に応援してもらった立場でした。今回は一県民として、元選手として一生懸命応援したいという気持ちが強かったです」 田中 恒一さん 「これをきっかけに千葉県には『千葉ホークス』というチームがあることを知っていただきつつ、一緒に車いすバスケットボールを応援していただけたらと思います」
	うえき たかと 植木 隆人	男性 34歳	千葉ホークス	● 千葉市拠点の車いすバスケットボールチーム「千葉ホークス」のゲームメーカー	
	かんだ もとほる 神田 元春	男性 31歳	千葉ホークス	● 千葉市拠点の車いすバスケットボールチーム「千葉ホークス」のトレーナー	
	すぎやま ひろし 杉山 浩	男性 58歳	千葉ホークス	● 1996アトランタパラリンピック(車いすバスケットボール)出場 ● 1994-1996日本車いすバスケットボール選手権大会(天皇杯)3連覇 ● 元千葉ホークス選手	
	そえだ ともえ 添田 智恵	女性 46歳	千葉ホークス	● 千葉市拠点の車いすバスケットボールチーム「千葉ホークス」の唯一の女性プレーヤー ● 2000シドニー・2004アテネ・2008北京パラリンピック(車いすバスケットボール)出場	
	たなか つねかず 田中 恒一	男性 45歳	千葉ホークス	● 千葉市拠点の車いすバスケットボールチーム「千葉ホークス」の代表 ● 日本車いすバスケットボール選手権大会で優勝多数 ● 県内各地の学校で車いすバスケットボール体験会を開催	
	むらかみ けいた 村上 慶太	男性 36歳	千葉ホークス	● 千葉市拠点の車いすバスケットボールチーム「千葉ホークス」のまとも役	
	やたべ しおり 矢田部 菜	女性 27歳	千葉ホークス	● 千葉市拠点の車いすバスケットボールチーム「千葉ホークス」のマネージャー	
	やまぐち けんじ 山口 健二	男性 37歳	千葉ホークス	● 千葉市拠点の車いすバスケットボールチーム「千葉ホークス」のキャプテン	

開催都市内リレー走行代表者

● 2021年8月22日に走行を予定していた開催都市(東京都)内リレー走行代表者

区間・市町村	ふりがな 氏名	性別 年齢	ゆかり地域・ 団体	主な経歴等	セレモニー当日の感想等
3区間 立川市	はなおか のぶかず 花岡 伸和	男性 45歳	千葉県	● 千葉県教育委員 ● 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟副理事長 ● 2004アテネパラリンピック6位、2012ロンドンパラリンピック5位(車いすマラソン)	「全国で灯された火が、それぞれの想いを持った多くの人々の手をつながれたことは、我々は世界をもっとより良い場所にできるという証しになると感じました」

**東京2020
オリンピック・パラリンピック聖火リレー
千葉県実施記録誌**

2022年3月発行

発行 千葉県

制作 千葉県環境生活部
オリンピック・パラリンピック推進局開催準備課

所在地 〒260-8667
千葉市中央区市場町1番1号



千葉県